

ナリ、コレヲ妙難思ノ法華ト保任スヘシ、
開山觀音導利興聖寶林寺入宋傳法沙門
嘉元三年乙巳孟春初於寶慶寺書寫了

道元記 押華字

正法眼藏心不可得

釋迦牟尼佛言。過去心不可得。現在心不可得。未來心不可得。コレ佛祖ノ參究ナリ、不可得裏ニ過
去現在未來ノ窟籠ヲ剝來セリ、シカアレトモ自家ノ窟籠ヲモチ非キタレリ、イハユル自家トイ
フハ、心不可得ナリ、而今ノ思量分別ハ、心不可得ナリ、使得十二時ノ渾身コレ心不可得ナリ、佛祖
ノ入室ヨリコレノカタ心不可得ヲ會取ス、イマタ佛祖ノ入室アラサレハ、心不可得ノ問取ナシ道
若ナシ見聞セサルナリ、經師論師ノヤカラ、聲聞緣覺ノタクヒ、夢也未見在ナリ、ソノ驗チカキニ
アリ、イハユル徳山宣鑒禪師、ソノカミ金剛般若經チアキラメタリト自稱ス、アルヒハ周金剛王
ト自稱ス、コレニ青龍疏ヲヨクセリト稱ス、サノ二十二據ノ書籍ヲ撰集セリ、齊肩ノ講者ナキカ
コレトシ、シカアレトモ文字ノ法師ノ末流ナリ、アルトキ南方ニ嫡嫡相承ノ無上ノ佛法アルコト
チキキテ、イキトホリニタヘス、經疏チタツサヘテ山河ヲワタリユク、チナミニ龍潭ノ信禪師ノ
會ニアヘリ、カノ會ニ投セントオモムク、中路ニ歇息セリトキニ老婆子キタリアヒナミチノカ
タハラニ歇息セリトキニ鑒講師トフナシ、ハコレナク人ソ、婆子イハクワレハ賣餅ノ老婆子
ナリ、徳山イハク、ワカタメニモチヒチウルヘシ、婆子イハク、和尚モチヒチカフテナニカセン、
徳山イハク、モチヒチカフテ熱心ニスヘシ、婆子イハク、和尚ソノコハク、タツサヘテアルハソノ
ナニモノソ、徳山イハク、ナンチキカスヤ、ワレハコレ周金剛王ナリ、金剛經ニ長セリ、通達セスト

河一木川ニ
作ル

心不可得

イフトコロナシワカイマダツサヘタルハ、金剛經ノ解釋ナリ、カクイフナキキテ、婆子イハク、老
 婆ニ一問アリ、和尙コレチユルスヤイナヤ、徳山イハク、ワレイマユルス、ナンチココロニマカセ
 テトフヘシ、婆子イハク、ワレカツテ金剛經チキクニイハク、過去心不可得、現在心不可得、未來心
 不可得、イマイツレノ心チカモチヒチシテイカニ照セントカスル、和尙モシ道得ナランニハモ
 チヒチウルヘシ、和尙モシ道不得ナランニハモチヒチウルヘカラス、徳山トキニ茫然トシテ祇
 對スヘキトコロチオボエサリキ、婆子スナハチ拂袖シテイテヌツヒニモチヒチ徳山ニウラス、
 ウラムヘシ數百軸ノ釋主、數十年ノ講者、ワツカニ弊婆ノ一問チウルニ、タチマチニ負處ニ墮シ
 テ、祇對ニオヨハサルコト、正師チミルト、正師ニ嗣承セルト、正法チキケルトイマダ正法チキカ
 ス、正師チミサルト、ハルカニコトナルニヨリテカクノコトシ、徳山コノトキハシメテイハク、畫
 ニカケルモチヒハウエチヤムルニアタハストイマハ龍潭ニ嗣法スト稱スツラツラコノ婆子
 ト、徳山ト相見スル因縁チオモヘハ、徳山ノムカシアキラメサルコト、ハイマキコユルトコロナ
 リ、龍潭チミシヨリノチモ、ナホ婆子チ怕却シツヘシ、ナホコレ參學ノ晚進ナリ、超證ノ古佛ニア
 ラス、婆子ソノトキ、徳山チ杜口セシムトモ、實ニソノ人ナルコト、イマダサダメカダシソノユエ
 ハ、心不可得ノコトハチキキテハ、心ウヘカラス、心アルヘカラストノミオモヒテ、カクノコトク
 トフ、徳山モシ丈夫ナリセハ、婆子チ勘破スルチカラアラマシス、ステコ勘破セマシカハ、婆子マコ

トニソノ人ナル道理モアラハルヘシ、徳山イマダ徳山ナラサレハ、婆子ソノ人ナルコトモイマ
 タアラハルス、現在大宋國ニアル雲霧霞袂、イタツラニ徳山ノ對不得ナワラヒ、婆子カ靈利ナル
 コトチホムルハ、イトハカナカルヘシ、オロカナナルナリソノユエハ、婆子チ疑著スルユエナキコ
 アラス、イハユルソノチナミ、徳山道不得ナランニ、婆子ナンソ、徳山ニムカフテイハサル、和尙イ
 マ道不得ナリ、サラニ老婆ニトフヘシ、老婆カヘリテ、和尙ノタメニイフヘシ、カクノコトクイヒ
 テ、徳山ノ問テエテ、徳山ニムカフテイフコト、道是ナラハ、婆子マコトニソノ人ナリトイフコト
 アラハルヘシ、問著タトヒアリトモ、イマダ道處アラス、ムカシヨリイマダ一語チモ道著セサル
 チソノ人トイフコトイマダアラス、イタツラナル自稱ノ始終、ソノ益ナキ、徳山ノムカシニテ、ミ
 ルヘシ、イマダ道處ナキモノチニルスヘカ、ラサルコト、婆子ニテ、シルヘシ、ココロミニ、徳山ニカ
 ハリテ、イフヘシ、婆子マサシク、恁麼問著センニ、徳山スナハチ、婆子ニムカヒテ、イフヘシ、恁麼則
 備莫與吾賣餅モシ、徳山カクノコトクイハ、マシカハ、靈利ノ參學ナラン、婆子モシ、徳山トハン、現
 在心不可得、過去心不可得、未來心不可得、イマモチヒチシテ、イツレノ心チカ、點セントカスル、カ
 クノコトクトハンニ、婆子スナハチ、徳山ニムカフテ、イフヘシ、和尙ハ、タダモチヒノ心チ點スヘ
 ガラストノミシリテ、心ノモチヒチ、點スルコトチシラス、心ノ心チ點スルコトチモシラス、恁麼
 イハンニ、徳山サダメテ、擬議スヘシ、當恁麼時、モチヒ三枚チ拈シテ、徳山ニ度與スヘシ、徳山トラ

心不可得

サル福本サ
リタルニ作
ル

爾著福本
證ニ作ル

ノト擬セントキ、婆子イフヘシ、過去心不可得、現在心不可得、未來心不可得、モシマテ徳山、展手擬
取セスハ、一餅ヲ拈シテ、徳山ヲウチテ、イフヘシ、無魂屍子、爾莫茫然、カクノコトクイハンニ、徳山
イフコトアラハヨシ、イフコトナカランニハ、婆子サテニ、徳山ノクメニ、イフヘシ、タテ拂袖シテ
サルンテ、ノナカニ、蜂アリトモオホニス、徳山モワレハイフコトアタハス、老婆ワカタメニ、イフ
ヘシトモイハス、シカアレハイフヘキチイハサルノミニ、アラストフヘキチモトハス、アハレム
ヘシ、婆子、徳山、過去心、未來心、問著道著、未來心不可得ナルノミニ、ナリ、オホロソ、徳山ソレヨリ、チ
モサセル發明アリトモ、ミニ、エヌ、タタアララシキ、造次ノミニ、ナリ、ヒサシク、龍潭ニトフラヒセハ、
頭角觸折スルコトモ、アラマシ、領珠ヲ正傳スル時節ニモ、アハマシ、ワツカニ、吹滅紙燭チミル、傳
燈ニ不足ナリ、シカアレハ、參學ノ雲水、カナラス、勤學ナルヘシ、容易ニセシハ、不足ナリ、勤學ナリ
シハ、佛祖ナリ、オホヨソ、心不可得トハ、畫餅一枚ヲ買弄シテ、一口ニ咬著、嚼著スルチイフ、
正法眼藏心不可得

爾時仁治二年辛丑夏安居于雍州宇治郡觀音導利與聖寶林寺示衆

正法眼藏心不可得

心不可得ハ、諸佛ナリ、ミツカラ阿耨多羅三藐三菩提ト保任シキタレリ、
金剛經曰、過去心不可得、現在心不可得、未來心不可得、コレスナハチ、諸佛ナル心不可得ノ保任
ノ現成セルナリ、三界心不可得ナリ、諸法心不可得ナリト保任シキタレルナリ、コレチアキラム
ル保任ハ、諸佛ニナラハサレハ、證取セス、諸祖ニナラハサレハ、正傳セサルナリ、諸佛ニナラフト
イフハ、丈六身ニナラヒ、二莖艸ニナラフナリ、諸祖ニナラフトイフハ、皮肉骨髓ニナラヒ、破顏微
笑ニナラフナリ、コレノ宗旨ハ、正法眼藏アキラカニ、正傳シキタリテ、佛佛祖祖ノ心印、マサニ直指
ナルコト、嫡嫡單傳セルニトフラヒ、ナラフニ、カナラスソノ骨髓、面目ツタハレ、身體髮膚ウクル
ナリ、佛道ヲナラハス、祖室ニイラサランハ、見聞セス、會取セス、問取ノ法ニオヨハス、道取ノ分ユ
メニモイマタミサルトコロナリ、徳山ソノカミ不丈夫ナリシトキ、金剛經ニ長セリキトキノ
人コレヲ周金剛王ト稱シキ、八百餘家ノナカニ、王ナリ、コレトニ、青龍ノ疏チユクセルノミニ、アラ
ス、サラニ十二擔ノ書籍ヲ釋集セリ、齊肩ノ講者アルコトナシ、チナミニ、南方ニ無上道ノ嫡嫡相
承セルアリトキキテ、書ヲタツサヘテ、山川ヲワタリユク、龍潭ニイタラントスルミチノヒタリ
ニ、歇息スルニ、婆子キタリアフ、徳山トフ、ナンチハコレナニヒトソ、婆子イハク、ワレハモチヒツ
ル老婆ナリ、徳山イハク、ワカタメニモチヒチウレヘシ、婆子イハク、和尚カフテナニカセン、徳山

心不可得

イハクモチヒチカフア黠心ニスヘシ、婆子イハク、和尚ノソコハク、タツサヘテアルハ、コレナニ
 モノソ、徳山イハク、汝キカスヤワレコレ、周金剛王ナリ、金剛經ニ長セリ、通達セストイフトコロ
 ナシコノ、タツサヘテアルハ、金剛經ノ解釋ナリ、コレチキキテ、婆子イハク、老婆ニ一問アリ、和尚
 コレテユルスヤイナヤ、徳山イハク、ユルス、ナンチカココロニマカセテトフヘシ、イハク、ワレカ
 ツテ、金剛經チキクニイハク、過去心不可得、現在心不可得、未來心不可得、イマモチヒチシテ、イ
 ノ心チカ黠セントスル、和尚モシ道得ナランニハ、モチヒチウルヘシ、和尚モシ道不得ナラン
 ニハ、モチヒチウルヘカラス、徳山トキニ茫然トシテ、祇對スヘキコトチエサリキ、婆子スナハチ
 拂袖シテ出ヌツヒニモチヒチ、徳山ニウラス、ウラムヘシ、數百軸ノ釋主、數十年ノ講者、ワツカニ
 弊婆ノ一問チウルニスミヤカニ負處ニオチヌルコト、師承アルト師承ナキト、正師ノ室ニトフ
 ラフト、正師ノ室ニイテサルト、ハルカニコトナルニヨリテ、カクノコトシ、不可得ノ言チキキテ
 ハ、彼此トモニオナシクウルコトアルヘカラストノミ、解セリ、サラニ活路ナシ、マタウヘカラスト
 イフハ、モトヨリソナハレルユエニイフナントオモフヒトモアリ、コレチイカニモアタラヌコ
 トナリ、徳山コノトキハシメテ、畫ニカケルモチヒハ、ウエチヤムルニアタハストシリ、マタ佛道
 修行ニハ、カナラスソノヒトニアフヘキトオモヒシリキ、マタイタツラニ、經書ニノミカカハレ
 ルガマコトノチカラチウヘカラスアルコトチオモヒシリキツヒニ、龍潭ニ參シテ、師資ノミチ

見成セリシヨリ、マサニソノヒトナリキ、イマハ雲門法眼ノ高祖ナルノミニアラス、人中天上ノ
 導師ナリ、コノ因縁チオモフニ、徳山ムカシアキラメサルコト、ハイマミユルトコロナリ、婆子イ
 マ、徳山チ杜口セシムレハトテ、モ實ニソノヒトニテアランコトモサタメカクシ、ハラク心不
 可得ノコトバチキキテ、心アルヘキニアラストハ、カリオモヒテ、カクノコトクトフニテアルラ
 ントオボユ、徳山ノ丈夫ニテアリシカハ、カンカフルチカラモアリナマシ、カンカフルコトアラ
 ハ、婆子ガソノヒトニテアリケルコトモキコユヘカリシカトモ、徳山ノ徳山ニテアラサリシト
 キニテアレハ、婆子ガソノヒトナルコトモイマダシラレスミエサルナリ、マタイマ、婆子チ疑若
 スルコト、ユエナキニアラス、徳山道不得ナランニナトカ、徳山ニムカフテ、イハサル、和尚イマ道
 不得ナリ、サラニ老婆ニトフヘシ、老婆カヘリテ、和尚ノコメニイフヘシト、コノトキ、徳山ノ問チ
 エテ、徳山ニムカヒテ、イフコトアリセハ、老婆カマコトニテアルチカラモアラハレヌヘシ、カク
 ノコトク、古人ノ骨髓モ、面目モ、古佛ノ光明モ、現端モ、同參ノ功夫アリテ、徳山チモ、婆子チモ、不可
 得チモ、可得チモ、餅チモ、心チモ、把定ニワツラハサルノミニアラス、放行ニモワツラハサルナリ、
 イハユル佛心ハ、コレ三世ナリ、心ト三世トアヒヘタタルコト、毫釐ニアラストイヘトモ、アヒハ
 ナレアヒサルコトヲ論スルニハ、スナハチ十萬八千ヨリモアマレル深遠ナリ、イカニアランカ
 コレ過去心トイハハ、カレニムカヒテ、イフヘシ、コレ不可得トイカニアランカ、コレ現在心トイ

心不可得

ハハカレニムカヒタイフヘシ、コレ不可得トイカニアラソカコレ未來心トイハハカレニムカヒタイフヘシ、コレ不可得トイハクノココロハ心ヲシハラク不可得トナツクル心アリトハイハス、シハラク不可得ナリトイフ、心ウヘカラストハイハス、ヒトヘニ不可得トイフ、心ウヘシトハイハス、ヒトヘニ不可得トイフナリ、マクイカナルカ過去心不可得トイハハ、生死去來トイフヘシ、イカナルカ未來心不可得トイハハ、生死去來トイフヘシ、オホヨソ牆壁瓦礫ニテアル、佛心アリ、三世諸佛トモニコレテ不可得ニテアリト證ス、佛心ニテアル牆壁瓦礫ノミアリ、諸佛三世ニコレテ不可得ナリト證ス、イハンヤ山河大地ニテアル、不可得ノミツカラニテアルアリ、艸木風水ナル不可得ノスナハチ心ナルアリ、マダ應無所住而生其心ノ不可得ナルアリ、マダ十方諸佛ノ一代ノ代ニテ八萬法門ヲトク、不可得ノ心、ソレカクノコトシ、

マダ大證國師ノトキ、大耳三藏ハルカニ西天ヨリ到京セリ、佗心通チエタリト稱ス、唐ノ肅宗皇帝、チナニ國師ニ命シテ試験セシムルニ、三藏ワツカニ國師チミテス、ミヤカニ禮拜シテ右ニタツ、國師ツヒコトフ、ナンチ佗心通チニタリヤイナヤ、三藏マウス不敢ト、國師イハク、ナンチイフヘシ、老僧イマイツレノトコロニカアル、三藏マウス、和尙ハコレ一國ノ師ナリ、ナンソ西川ニユキテ、鏡渡ノフチテミル、國師ヤヤヒサシクシテ再問ス、ナンチイフヘシ、老僧イマイツレノト

コロニカアル、三藏マウス、和尙ハコレ一國ノ師ナリ、ナンソ天津橋上ニユキテ、獼猴ヲ弄スルチミル、國師マタトフ、ナンチイフヘシ、老僧イマイツレノトコロニカアル、三藏ヤヤヒサシクアレトモシ、コレトナシ、ミルトコロナシ、國師チナニ叱シテイハク、這野狐精、ナンチカ佗心通イツレノトコロニカアル、三藏マタ祇對ナシ、カクノコトクノコトシラサレハアシシ、キカサレハアヤシシ、スヘシ、佛祖ト三藏トヒトシカルヘカラス、天地懸隔ナリ、佛祖ハ佛法チアキラメテアリ、三藏ハイマダアキラメス、マコトニソレ三藏ハ在俗モ三藏ナルコトアリ、タトヘハ文華ニトコロチニク、ラマカコトシ、シカアレハヒロク竺漢ノ言音チアキラメテアルノミニ、アラス、佗心通チモ修得セリトイヘトモ、佛道ノ身心ニオキテハニ、メニモイマタミサルユエニ、佛祖ノ位ニ證セル國師ニ、マミニユルニハス、ナハチ、勘破セラルルナリ、イハユル佛道ニ心チナラフニハ、方法即心ナリ、三界唯心ナリ、唯心コレ、唯心ナルヘシ、是佛即心ナルヘシ、タトヒ自ナリトモ、タトヒ佗ナリトモ、佛道ノ心チアヤマラサルヘシ、イタツラニ西川ニ流落スヘカラス、天津橋ニオモヒワタルヘカラス、佛道ノ身心チ保任スヘクハ、佛道ノ智通チ學習スヘシ、イハユル佛道ニハ、盡地ミナ心ナリ、起滅ニアラク、マラス、盡法ミナ心ナリ、盡心チ智通トモ學スヘシ、三藏ステニコレテミス、野狐精ノミナリ、シカアレハ以前兩度モイマタ國師ノ心チミス、國師ノ心ニ通スルコトナシ、イタツラナル西川ト天津ト鏡渡ト獼猴トノミニ、タハフル野狐子ナリ、イカニシテカ國師チミ

ノマク國師ノ在處ニミルヘカヲササル道理アキラケシ老僧イマイツレノトコロニカアルトミ
 タヒトフコノコトハチキカスモシキクコトアラハタツヌヘシキカサレハ蹉過スルナリ三
 藏モシ佛法ヲナラフコトアリセハ國師ノコトハチキカマシ國師ノ身心テミルコトアラマシ
 ヒコロ佛法ヲナラハサルカユエニ人中天上ノ導師ニウマレアフトイヘトモイタツラユスキ
 ヌルナリアハレムヘシカナシムヘシオホヨソ三藏ノ學者イカテカ佛祖ノ行履ユオヨハノ國
 師ノ邊際ヲシランイハノヤ西天ノ論師オヨヒ竺乾ノ三藏タニテ國師ノ行履ヲシルヘカラス
 三藏ノシランコトハ天帝モシルヘシ論師モシルヘシ論師天帝シランコト補處ノ智力オヨハ
 サランヤ十聖三賢モオヨハサランヤ國師ノ身心ハ天帝モシルヘカラス補處モイマダアキラ
 メサルナリ身心ヲ佛家ニ論スルコトカクノコトシシルヘシ信スヘシワカ大師釋尊ノ法イマ
 タニ乘外道等ノ野狐精ニハオナシカラサルナリシカアルニコノ一段ノ因縁フルクヨリ諸代
 ノ尊宿オノオノ參究スルニソノ話ノコソリ僧アリテ趙州ニトフ三藏ナニトシテカ第三度ニ
 國師ノ所在ヲミサル趙州イハク國師在三藏鼻孔上所以不見」マダ僧アリテ玄沙ニトフ既在
 鼻孔上爲甚不見玄沙イハク只爲太近海會端イハク國師若在三藏鼻孔上有什麼難見殊不知國
 師在三藏眼睛裏マダ玄沙三藏ヲ徵シテイハク汝道前兩度還見麼雪竇顯イハク敗也敗也マダ
 僧アリテ仰山ニトフ第三度ナニトシテカ三藏ヤヤヒサシクアレントモ國師ノ所在ヲミサル仰

ココチ一本
ルココロニ作

山イハク前兩度是涉境心後入自受川三昧所以不見コノ五位ノ尊宿トモニ諦當ナレントモ國師
 ノ行履ハ蹉過セリイハユル第三度シラストノミ論シテ前兩度ハシレリトユルスニニタリコ
 レスナハチ古先ノ蹉過スルトコロナリ晚進ノシルヘキトコロナリ興聖イマ五位ノ尊宿ヲ疑
 著スルコト兩般アリ一ニハイハク國師ノ三藏ヲ試驗スル意趣ヲシラス二ニハイハク國師ノ
 身心ヲシラスシハラク國師ノ三藏ヲ試驗スル意趣ヲシラストイフハ第一番ニ國師イハク汝
 道老僧即今在什麼處トイフココロハ三藏モシ佛法ヲシレリヤイマダシラスヤト試問スルト
 キ三藏モシ佛法ヲキクコトアラハ老僧即今在什麼處トキクコトハチ佛法ニナラフヘキナリ
 佛法ニナラフトイフハ國師ノ老僧イマイツレノトコロニカアルトイフハ這邊ニアルカ那邊
 ニアルカ無上菩提ニアルカ般若波羅蜜ニアルカ空ニカカレルカ地ニタタルカ艸菴ニアルカ
 寶所ニアルカトトフナリ三藏コノココロヲシラスイタツラニ凡夫ニ乘等ノ見解ヲタマツ
 ル國師カサテトフ汝道老僧即今在什麼處ココニ三藏サテニイタツラノコトハチタマツ
 ル國師カサテトフ汝道老僧即今在什麼處トキニ三藏ヤヤヒサシクアレントモモノイハスコ
 コチ茫然ナリチナミニ國師スナハチ三藏ヲ叱シテイハク這野狐精佗心通在甚麼處カクイフ
 ニ三藏ナホイフコトナシツラツラコノ因縁ヲオモフニ古先トモニオモハクハイマ國師ノ三
 藏ヲ叱スルコト前兩度ハ國師ノ所在ヲシルトイヘトモ第三度シラサルカユエニ叱スルナリ

心不可得

トシカニハアラス、オホヨソ三藏ノ野狐精ノミヨシテ、佛法ハ夢也、未見在ナルコトヲ叱スルナリ、前兩度ハシレリ、第三度ハシラサルトイハヌナリ、叱スルハ總シテ三藏ヲ叱スルナリ、國師ノココロハ、マツ佛法ヲ佗心通トイフコトアリヤイナヤトモオモフマタ、トヒ佗心通トイフトモ、佗モ佛道ニナラフ佗ヲ擧スヘシ、心モ佛道ニナラフ心ヲ擧スヘシ、通モ佛道ニナラフ通ヲ擧スヘキニ、イマ三藏イフトコロハ、カツテ佛道ニナラフトコロニアラス、イカテカ佛法トイハント、國師ハオモフナリ、試験ストイフハ、タトヒ第三度イフトコロアリトモ、前兩度ノコトクナラハ、佛法ノ道理ニアラス、國師ノ本意ニアラサレハ、叱スヘキナリ、三度問著スルハ、三藏モシ國師ノコトハチキクコトヤアルト、カサテテ問著スルナリ、二ニハ、國師ノ身心ヲシラストイフハ、イハニル、國師ノ身心ハ、三藏ノシルヘキニアラス、通スヘキニアラス、十聖三賢オホハス、補處等覺ノアキラムルニアラス、凡夫三藏イカテカシラント、コノ道理、アキラカニ決定スヘシ、國師ノ身心ハ、三藏モシルヘシ、オヨフヘシト擬スルハ、オノレステ、國師ノ身心ヲシラサルニヨリテナリ、佗心通ヲエントモカラ、國師ヲシルヘシトイハハ、二乗サテニ國師ヲシルヘキカシカアルヘカラス、二乘人ハ、タエテ國師ノ邊際ニオユフヘカラサルナリ、イマ大乘經ヲヨムニ乘人オホシカレラモ、國師ノ身心ヲシルヘカラス、マタ佛法ノ身心、ユメユモシルヘカラサルナリ、タトヒ大乘經ヲ讀誦スルニニタレトモ、マタクカレハ小乘人ナリトアキラカニシルヘシ、オホヨソ國師ノ

身心ハ、神通修證ヲウルトモカラノシルヘキニアラサルナリ、國師ノ身心ハ、國師ナホハカリカタカラ、ユエハイカン、行履ヒサシク作佛ヲ圖セス、ユエニ佛眼モ覷不見ナリ、去就ハルガニ窠窟ヲ脱落セリ、籠羅ノ拘牽スヘキニアラサルナリ、イマ五位ノ尊宿トモニ、勘破スヘシ、趙州イハク、國師ハ三藏ノ鼻孔上ニアルユエニミス、コノ話ヲニトカイフ、本テアキラメスシテ、未チイフニハ、カクノコトクノアヤマリアリ、國師イガニシテ、カ三藏ノ鼻孔上ニアラン、三藏イマタ鼻孔ナシマタ、國師ト三藏ト、アヒミルタヨリアルニアヒコタレトモ、アヒチカツクミチナシ、明眼ハマサニ辨、刀スヘシ、立沙イハク、只爲太近、マコトニ太近ハサモアラハレ、アヨリニハアタラス、イカナルチカ太近トイフ、ナニチカ太近ト擧スル、立沙イマタ太近ヲシラス、太近ヲ參セス、佛法ニオキテハ、遠之遠矣、仰山イハク、前兩度涉境心、後入自受用三昧、所以不見、コレ小釋迦ノホマレ、四天ニタカクヒヒクトイヘトモ、コレ不是ナキニアラス、相見ノトコロハ、カナラス涉境ナリトイハハ、佛祖相見ノトコロナキカコトヲ、授記作佛ノ功德ナラハサルニユタリ、前兩度ハ實ニ三藏ヨク、國師ノ所在ヲシレリトイフ、國師ノ一毛ノ功德ヲシラストイフヘシ、立沙ノ微ニイハク、前兩度還見麼、コレ還見麼ノ一句、イフヘキチイフニユタリトイヘトモ、見如不見トイハントス、ユエニ是ニアラス、コレチキキテ、雪竇明覺禪師イハク、敗也敗也、コレ立沙ノ道ヲ道トスルトキ、シカイフヘシ、道ニアラストセントキ、シカイフヘカラス、海會端イハク、國師若在三藏

心不可得

鼻孔上、有什麼難見、殊不知國師在三藏眼睛裏、コレマタ第三度ヲ論スルナリ、前兩度モミサルコトヲ呵スヘキヲ呵セス、イカニカ國師ノ鼻孔上ニアリ、眼睛裏ニアリトモシラン、五位尊宿、イツレモ國師ノ功德ニクシラシ、佛法ノ辨道チカラナキニナリ、シルヘシ國師ハスナハチ一代ノ佛ナリ、佛正法眼藏アキラカニ正傳セリ、小乗ノ三藏論師等サラニ國師ノ邊際テシラサル、ソノ證コレナリ、佗心通トイフコト小乗ノイフカコトキハ、佗念通トイヒヌヘシ、小乗三藏ノ佗心通ノチカラ、國師ノ一毛端チモ半毛端チモシルヘシトオモヘルハアヤマリナリ、小乗ノ三藏、スヘテ國師ノ功德ノ所在、ミルヘカラスト、一向ナラフヘキナリ、タトヒモシ國師サキノ兩度ハ所在チシラルトイヘトモ、第三度ニシラサランハ、三分ニ兩分ノ能アラン、叱スヘキニアラス、タトヒ叱ストモ全分虧闕ニアラス、コレテ叱センタレカ國師チ信セン、意趣ハ三藏スヘタイマタ佛法ノ身心アラサルコトヲ叱セシナリ、五位ノ尊宿、スヘテ國師ノ行李チシラサルニヨリテ、カクノコトクノ不是アリ、コレユエニイマ佛道ノ心不可得チキカシムルナリ、コレ一法ヲ通スルコトユサラントモカラ、自餘ノ法ヲ通セリトイハンコト信シカクシトイヘトモ、古先モカクノコトク將錯就錯アリトシルヘシ、アルトキ僧アリテ國師ニトフイカニアランカコレ古佛心、國師イハク、牆壁瓦礫、コレモ心不可得ナリ、アルトキ僧アリテ國師ニトフイカニアランカコレ諸佛常住心、國師イハク、幸遇老僧參內、コレモ不可得ノ心ヲ參究スルナリ、天帝釋アルトキ國師

ニトフイカニシテカ有爲ヲ解脫セン、國師イハク、天子修道シテ有爲ヲ解脫スヘシ、天帝釋カサチアトフイカナランカコレ道、國師イハク、造次心鼻道、天帝釋イハク、イカナランカコレ造次心、國師ユヒシモテサシタイハク、這箇是般若、那箇是真珠網、天帝釋禮拜ス、オホヨソ佛道ニ身心ヲ談スルコト、佛佛祖祖ノ會ニオホシトモニコレテ參學センコトハ、凡夫賢聖ノ念慮知覺ニアラス、心不可得チ參究スヘシ、正法眼藏、心不可得

仁治二年辛丑夏安居日書于興聖寶林寺

正法眼藏古鏡

諸佛諸祖ノ受持シ單傳スルハ古鏡ナリ、同見同而ナリ、同像同鑄ナリ、同參同證ス、胡來胡現、十方八千、漢來漢現、一念万年ナリ、古來古現シ、今來今現シ、佛來佛現、祖來祖現スルナリ、第十八祖伽耶舍多尊者ハ、西域ノ摩提國ノ人ナリ、姓ハ鬱頭藍、父名天蓋、母名方聖、母氏カツテ夢ミルニイハク、ヒトリノ大神オホキナルカカミヲ持シテムカヘリト、チナミニ懷胎ス、七日アリテ師ヲウメリ、師ハシメテ生セルニ、肌體ミカケル琉璃ノコトシ、イマタカツテ洗沐セサルニ、自然ニ香潔ナリ、イトケナクヨリ、閑靜ヲコノム、言語ニノツテ、童子ニコトナリ、ウマレシヨリ、一ノ淨明ノ圓鑑オノツカラ同生セリ、圓鑑トハ圓鏡ナリ、奇代ノ事ナリ、同生セリトイフハ、圓鑑モ母氏ノ胎ヨリウメルニハアラス、師ハ胎生ス、師ノ出胎スル同時ニ、圓鑑キタリテ、天真トシテ、師ノホトリニ現前シテ、ヒコロノ調度ノコトクアリシナリ、コノ圓鑑ソノ儀ヨノツテニアラス、童子ムカヒキタルニハ、圓鑑ヲ兩手ニササケキタルカコトシ、シカアレトモ、童面カクレス、童子サリユクニハ、圓鑑ヲオホフテサリユクカコトシ、シカアレトモ、童身カクレス、童子唾眠スルトキハ、圓鑑ソノウヘニオホフタトヘハ、華蓋ノコトシ、童子端坐ノトキハ、圓鑑ソノ而前ニアリ、オホヨソ動容進止ニアヒシタカフナリ、シカノミニアラス、古來今ノ佛事、コトコトクコノ圓鑑ニムカヒテミルコトナウ、マタ天上人間ノ衆事諸法、ミナ圓鑑ニウカミテクモ、レトコロナシタト

へハ經書ニムカヒテ照古照今テウルヨリモ、コノ圓鑑ヨリミルハアキラカナリ、シカアルニ童子ステニ出家受戒スルトキ、圓鑑コレヨリ現前セス、コノユニニ近里遠方オナシク奇妙ナリト讚歎スマコトニコノ娑婆世界ニ、比類スクナシトイフトモサラニ佗那裏ニ親族ノカクノコトクナル種胤アラソトチ莫怪ナルヘシ、遠慮スヘシ、マサニセルヘシ若樹若石ニ化セル經卷アリ、若田若里ニ流布スル智識アリ、カレモ圓鑑ナルヘシ、イマノ黃紙朱軸ハ圓鑑ナリ、クレカ師チヒトヘニ希夷ナリトオモハン、アルトキ出遊スルニ、僧伽難提尊者ニアフテ、直ニススミテ難提尊者ノ前ニイタル尊者トフ、汝カ手中ナルハマサニ何ノ所表カアル、有何所表ナ同著ニアラストキキテ參學スヘシ、師イハク、諸佛大圓鑑、内外無瑕翳、兩人同得見、心眼皆相似、シカアレハ諸佛大圓鑑、ナトシテカ師ト同生セル、師ノ生來ハ大圓鑑ノ明ナリ、諸佛ハ、コノ圓鑑ニ同參同見ナリ、諸佛ハ、大圓鑑ノ鑄像ナリ、大圓鑑ハ、智ニアラス理ニアラス、性ニアラス相ニアラス、十聖二賢等ノ法ノナカニモ大圓鏡ノ名アレトモ、イマノ諸佛ノ大圓鑑ニアラス、諸佛カナラスシモ智ニアラサルカユエニ、諸佛ニ智慧アリ、智慧テ諸佛トセルニアラス、參學シルヘシ、智チ説著スルハイマタ佛道ノ究竟説ニアラサルナリ、ステニ諸佛大圓鑑、タトヒワレト同生セリト見聞ストイフトモサラニ道理アリ、イハニルコノ大圓鑑、コノ生ニ接スヘカラス、佗生ニ接スヘカラス、玉鏡ニアラス銅鏡ニアラス、肉鏡ニアラス、髓鏡ニアラス、圓鑑ノ言偈ナルカ、童子ノ説偈ナルカ、

生來福本來
生ニ作ル

福本像ノ下
ニニノ字アリ

童子コノ四句ノ偈ヲトクコトモ、カツテ人ニ學習セルニアラス、カツテ成從經卷ニアラス、カツテ或從知識ニアラス、圓鑑チササケテカクノコトクトクナリ、師ノ幼稚ノトキヨリカカミニムカフノ常儀トセルノミナリ、生知ノ辯慧アルカコトシ、大圓鑑ノ童子ト同生セルカ、童子ノ大圓鑑ト同生セルカ、マサニ前後生モアルヘシ、大圓鑑ハ、スナハチ諸佛ノ功德ナリ、コノカカミ、内外ニクモリナシトイフハ、外ニマツ内ニアラス、内ニクモレル外ニアラス、而背アルコトナシ、兩箇オナシク得見アリ、心ト眼トアヒニタリ、相似トイフハ、人ノ人ニアフナリ、タトヒ内ノ形像モ、心眼アリ、同得見アリ、タトヒ外ノ形像モ、心眼アリ、同得見アリ、イマ現前セル依報正報トモ、内ニ相似ナリ、外ニ相似ナリ、ワレニアラス、タレニアラス、コレハ兩人ノ相見ナリ、兩人相似ナリ、カレモワレトイフ、ワレモカレトナル、心ト眼ト皆相似トイフハ、心ハ心ニ相似ナリ、眼ハ眼ニ相似ナリ、相似ハ心眼ナリ、タトヘハ、心眼各相似トイハ、ンカコトシ、イカナランカコレ、心ノ心ニ相似セルイハ、ニル三祖六祖ナリ、イカナランカコレ、眼ノ眼ニ相似ナルイハ、ニル道眼被眼礙ナリ、イマ師ノ道得スル宗旨カクノコトシ、コレハシメテ僧伽難提尊者ニ奉觀スル本由ナリ、コノ宗旨チ舉括シテ、大圓鑑ノ佛而祖而チ參學スヘシ、古鏡ノ眷屬ナリ、

第三十三祖大鑑禪師、カツテ黃梅山ノ法席ニ功夫セシトキ、壁書シテ祖師ニ呈スル偈ニイハク、菩提本無樹、明鏡亦非臺、本來無一物、何處有塵埃、シカアレハ、コノ遺取チ學取スヘシ、大鑑高祖、

ヨノ人コレテ古佛トイフ、圓悟禪師イハク、稽首曹谿真古佛、シカアレハシルヘシ大鑑高祖ノ明鏡ヲシメス、本來無一物何處有塵埃ナリ、明鏡非臺コレ命脈アリ、功夫スヘシ明明ハミナ明鏡ナリ、カカカユエニ明頭來明頭打トイフ、イツレノトコロニアラサレハイツレノトコロナシ、イヤカカミニニアラサル一塵ノ盡十方界ニコレヲシヤカカミニニアラサル一塵ノカカミニニコラシヤシルヘシ盡界ハ塵刹ニアラサルナリ、ユエニ古鏡而ナリ、

福本マナノ
下ニニノ字
アリ

南嶽大慧禪師ノ會コアル僧トフ、如鏡鑄像、光歸何處、師云、大德未出家時相貌、向甚麼處去、僧曰、成後爲甚麼不鑑照、師云、雖不鑑照、瞞他一點也不得、イマコノ万像ハナニモノトアキラメサルニ、タツメレハ鏡ヲ鑄成セル證明、スナハチ師ノ道ニアリ、鏡ハ金ニアラス玉ニアラス明ニアラス像ニアラストイヘトモ、タチマチ鑄像ナルマコトニ鏡ノ究辨ナリ、光歸何處ハ、如鏡鑄像ノ如鏡鑄像ナル道取ナリ、タトヘハ像歸像處ナリ、鑄能鑄鏡ナリ、大德未出家時相貌向甚麼處去トイフハ、鏡ヲササケテ照面スルナリ、コレトキイツレノ面而カスナハチ自己面ナラン、師云、雖不鑑照、瞞他一點也不得トイフハ、鑑照不得ナリ、瞞他不得ナリ、海枯不到露底チ參學スヘシ、莫打破莫動、苦ナリシカアリトイヘトモ、サラニ參學スヘシ、拈像鑄鏡ノ道理アリ、當恁麼時ハ、百千万ノ鑑照ニテ、瞞瞞點點ナリ、

現時立沙出問、忽遇明鏡來時如何、師云、胡漢俱隱、立沙曰、某甲即不然、師云、爾作麼生、立沙曰、請和尚問、峯云、忽遇明鏡來時如何、立沙曰、百雜碎、シハラク雪峰道ノ此事トイフハ、是什麼事ト參學スヘシ、シハラク雪峯ノ古鏡ヲナレヒミルヘシ、如一而古鏡ノ道ハ、一而トハ、邊際ナカク斷シテ、内外サラニアササルナリ、一珠走盤ノ自己ナリ、イマ胡來胡現ハ、一隻ノ赤鬚ナリ、漢來漢現ハ、コノ漢ハ混沌ヨリコノカタ、盤古ヨリノチ、三才五才ノ現成セルトイヒキケルニ、イマ雪峯ノ道ニハ、古鏡ノ功德ノ漢現セリ、イマノ漢ハ漢ニアラサルカユニニスナハチ漢現ナリ、イマ雪峯道ノ胡漢俱隱、サシニイフヘシ鏡也、自隱ナルヘシ、立沙道ノ百雜碎ハ、道也、須是恁麼道ナリトモ、比來責備還弄碎片來、如何還我明鏡來ナリ、黃常ノトキ十二面ノ鏡アリ、家訓コイハク天授ナリ、マク廣成子崆峒山ニシテ與授セリケルトモ、イフ、ソノ十二面ノモチ井ル儀ハ、十二時ニ時時コ一面ヲモチ井ル、マク十二月ニ毎月毎而ニモチ井ル、十二年ニ年年而而ニモチ井ル、イハク鏡ハ廣成子ノ經典ナリ、黃帝ニ傳授スルコト、十二時等ハ鏡ナリ、コレヨリ照古照今スルナリ、十二時モシ鏡ニアラスヨリ、ハイカテカ照古アラン、十二時モシ鏡ニアラス、ハイカテカ照今アラン、イハユル十二時ハ、十二面ナリ、十二面ハ、十二鏡ナリ、古今ハ、十二時ノ所使ナリ、コレノ道理ヲ指示スルナリ、コレ俗ノ道取ナリトイヘトモ、漢現ノ十二時中ナリ、軒轅黃帝膝行進崆峒、問道乎廣成子、于時廣成子曰、鏡是陰陽本、治身長久、自有三鏡、曰天、曰地、曰人、此鏡無視無聽、抱神以靜、形將自正、必靜

必清無勞汝形、無搖汝精、乃可以長生、ムカシハコノ三鏡ヲモチテ、天下ヲ治シ、大道ヲ治ス、コノ大道ニオキラカナルヲ、天地ノ主トスルナリ、俗ノイハク、太宗ハ人ヲカカミトセリ、安危理亂コレニヨリテ照悉スルトイフ、三鏡ノヒトツナモチ非ルナリ、人ヲ鏡トスルトキキテハ、博覽ナラン人、古今ヲ問取セハ、聖賢ノ用舎ヲシリヌヘシ、タトヘハ魏徵ヲニシカコトク、房玄齡ヲエシカコトシトオモフコトシカクノコトク會取スルハ、太宗ノ人ヲ鏡トスルト道取スル道理ニハアラサルナリ、人ヲ鏡トストイフハ、鏡ヲ鏡トスルナリ、自己ヲ鏡トスルナリ、五行ヲ鏡トスルナリ、五常ヲ鏡トスルナリ、人物ノ去來ヲミルニ來無迹去無方、人鏡ノ道理トイフ、賢不肖ノ方般ナル、天象ニ相似ナリ、マコトニ經緯ナルヘシ、人而鏡而日而月而ナリ、五嶽ノ精、オコヒ四瀆ノ精、世テヘテ四海ヲスマスコレ鏡ノ慣習ナリ、人物ヲアキラメテ經緯ヲハカルヲ、太宗ノ道トイフナリ、博覽人ナリ、ニアラサルナリ、日本國自神代有三鏡、璽之與劍而共傳來至今、一枚在伊勢太神宮、一枚在紀伊國日前社、一枚在內裏內侍所、シカアレハスナハチ國家ミナ鏡ヲ傳持スルコトアキラカナリ、鏡ヲエタルハ國ヲエタルナリ、人ツタフラクハコノ三枚ノ鏡ハ、神位トオナシク傳來セリ、天神ヨリ傳來セリト相傳ス、シカアレハ百練ノ銅、陰陽ノ化成ナリ、今來今現、古來古現ナラン、コレ古今ヲ照臨スルハ、古鏡ナルヘシ、雪峯ノ宗旨ハ、新羅來新羅現、日本來日本現トモイフ、ハシ、天來天現、人來人現トモイフヘシ、現來ヲカクノコトクノ參學ストイフトモ、コノ現、イ

福本トノ下
ニモノ字アリ
一本時ノト
ニ來ノノニ
字アリ

マワレラカ本末ヲシレルニアフス、タタ現ヲ相見スルノミナリ、カナラスシモ來現テソレ知ナリソレ會ナリト學スヘキニアラサルナリ、イマイフ宗旨ハ、胡來ハ胡現ナリトイフカ、胡來ハ一條ノ胡來ニテ、胡現ハ一條ノ胡現ナルヘシ、現ノタメノ來ニアラス、古鏡タトヒ古鏡ナリトモ、コノ參學アルヘキナリ、玄沙イテアトフ、タチマチニ明鏡來ニアハンニイカン、コノ道取、タツチアキラムヘシ、イマイフ明ノ道得ハ、幾許ナルヘキ、ソノ道ハ、ソノ來ハカナラスシモ、胡漢ニハアラサルヲコレハ明鏡ナリ、サラニ胡漢ト現成スヘカラスト道取スルナリ、明鏡來ハタトヒ明鏡來ナリトモ、二枚ナルヘカテサルナリ、タトヒ二枚ニアラストイフトモ、古鏡ハコレ古鏡ナリ、明鏡ハコレ明鏡ナリ、古鏡アリ、明鏡アル證驗、スナハチ雪峯ト玄沙ト道取セリ、コレテ佛道ノ性相トスヘシ、コノ玄沙ノ明鏡來ノ道話ノ七通八達ナルトシルヘシ、八而玲瓏ナルコトシルヘシ、逢人ニハ即出ナルヘシ、出即ニハ接渠ナルヘシ、シカアレハ明鏡ノ明ト古鏡ノ古ト、同ナリトヤセシ、異ナリトヤセシ、明鏡ニ古ノ道理アリ、マナシヤ、古鏡ニ明ノ道理アリ、マナシヤ、古鏡トイフ言ニヨリテ明ナルヘシト學スルコトナカレ、宗旨ハ、吾亦如是アリ、汝亦如是アリ、西天諸祖亦如是ノ道理、ハヤク練磨スヘシ、祖師ノ道得ニ、古鏡ハ磨アリト、道取ス、明鏡モシカアルヘキ、カイカン、マサニヒロク諸佛諸祖ノ道ニワクル參學アルヘシ、雪峯道ノ胡漢俱隱ハ、胡モ漢モ明鏡時ハ俱隱ナリトナリ、コノ俱隱ノ道理イカニイフソ、胡漢ステニ來現スルコト、古鏡ヲ相聖

礙セサルニナニトシテカイマ俱隠ナル古鏡ハタトヒ胡來胡現漢來漢現ナリトモ明鏡來ハオ
 ノツカラ明鏡來ナルカユニ古鏡現ノ胡漢ハ俱隠ナルナリシカアレハ雪峰道ニモ古鏡一面
 アリ明鏡一面アルナリ正當明鏡來ノトキ古鏡現ノ胡漢ヲ置礙スヘカヲサレ道理アキラメ決
 定スヘシイマ道取スル古鏡ノ胡來胡現漢來漢現ハ古鏡上ニ來現ストイハス古鏡裏ニ來現ス
 トイハス古鏡外ニ來現ストイハス古鏡ト同參來現ストイハスコノ道ヲ聽取スヘシ胡漢來現
 ノ時節ハ古鏡ノ胡漢ヲ現來セシムルナリ胡漢俱隠ナラン時節モ鏡ハ存取スヘキト道得セル
 ハ現ニククラク來ニオロンカアリ錯亂トイフニオモハサルモノナリトキニ玄沙イハク某甲
 ハスナハチシカアラス雪峰イハクナンチ作麼生玄沙イハク請スラクハ和尚トフヘシイマ玄
 沙ノイフ請和尙問ノコトバイタツラニ踐過スヘカラスイハユル和尚問ノ來ナル和尚問ノ請
 ナル父子ノ投機ニアラスハ爲甚如此ナリスマニ請和尙問ナラン時節ハ憊麼人サクメテ問處
 チ若會スヘシステニ問處ノ霹靂スルニハ無迴避處ナリ」雪峰イハク忽遇明鏡來時如何コノ
 問處ハ父子トモニ參究スル一條ノ古鏡ナリ」玄沙イハク百雜碎コノ道取ハ百千萬ニ雜碎ス
 ルトナリイハユル忽遇明鏡來時ハ百雜碎ナリ百雜碎ヲ參得センハ明鏡ナルヘシ明鏡ヲ道得
 ナラシムルニ百雜碎ナルヘキカユニ雜碎ノカカレルトコロ明鏡ナリサキニ未雜碎ナルト
 キアリノチコサラニ不雜碎ナラン時節ヲ管見スルコトナカレタタ百雜碎ナリ百雜碎ノ對面

ハ孤峻ノ一ナリシカアルニイマイフ百雜碎ハ古鏡ヲ道取スルカ明鏡ヲ道取スルカ更請一轉
 語ナルヘシマタ古鏡ヲ道取スルニアラス明鏡ヲ道取スルニアラス古鏡明鏡ハタトヒ問來得
 ナリトイヘトモ玄沙ノ道取ヲ擬議スルトキ沙磧牆壁ノミ現前セル舌端トナリテ百雜碎ナリ
 スヘキカ碎來ノ形段作麼生」方古碧潭空界月

雪峰眞覺大師ト三聖院慧然禪師ト行次ニヒトムレノ彌猴チミルチナミニ雪峰イハクコノ彌
 猴オノオノ一面ノ古鏡ヲ背セリコノ語ニクニク參學スヘシ彌猴トイフハサルナリイカナ
 ランカ雪峰ノミル彌猴カクノコトク問取シテサラニ功夫スヘシ經劫チカヘリミルコトナカ
 レオノオノ一面ノ古鏡ヲ背セリトハ古鏡ヲトヒ諸佛祖面ナリトモ古鏡ハ向上ニモ古鏡ナリ
 彌猴オノオノ面而ニ背セリトイフハ面而ニ大而小而アラス一面古鏡ナリ背ストイフハタト
 ヘハ繪像ノ佛ノウラチオシツクルテ背ストハイフナリ彌猴ノ背チ背スルニ古鏡ニア背スル
 ナリ使得什麼糊來ココロミニイハバサルノウラハ古鏡ニテ背スヘシ古鏡ノウラハ彌猴ニテ
 背スルカ古鏡ノウラチ古鏡ニテ背スサルノウラチサルニテ背ス各背一面ノコトバ處設ナル
 ヘカラス道得是ノ道得ナリシカアンハ彌猴カ古鏡カ畢竟作麼生道ヲレラスアニ彌猴カ彌猴
 ニアラサルカタレニカ問取セン自ノ己彌猴ニアル自知ニアラス佗知ニアラス自己ノ自己ニ
 アル摸索オモハス」三聖イハク歷劫無名ナリナニノユエニカアラハシテ古鏡トセンコレハ

三聖ノ古鏡ヲ證明セル一面一枚ナリ、歴劫トイフハ一心一念未萌以前ナリ、劫裏ノ不出頭ナリ、無名トイフハ歴劫ノ日月而古鏡面ナリ、明鏡面ナリ、無名眞箇ニ無名ナランニハ歴劫イマタ歴劫ニアラス、歴劫ステニ歴劫ニアラスハ三聖ノ道得コレ道得ニアラサルヘシシカアレトモ一念未萌以前トイフハ今日ナリ、今日ヲ踰過セシメス練磨スヘキナリ、マコトニ歴劫無名コノ名ヲカクキコニナニチアラハシテカ古鏡トスル龍頭蛇尾、コノトキ三聖ニムカヒテ雪峰イフヘシ古鏡古鏡ト雪峰恁麼イハスサテニ取生也トイフハキスイテキヌルトナリ、イカテカ古鏡ニ取生也ナラントオホユレトモ古鏡ノ取生也ハ歴劫無名トイフチキストセルナルヘシ古鏡ノ取生也ハ全古鏡ナリ、三聖イマタ古鏡ノ取生也ノ窟チイテサリケルユニ道來セル參究ハ一任ニ古鏡取ナリシカアレハ古鏡ニモ取生ナリ、取生ナルモ古鏡ナリト參學スルコレ古鏡ヲ參學スルナリ、三聖イハク有、什麼死急、話頭也不識、イハクノ宗旨ハナニトシテカ死急ナルイハユルノ死急ハ今日カ明日カ自己カ他門カ、盡十方界カ、大唐國裏カ、密細ニ功夫參學スヘキナリ、話頭也不識ハ話トイフハ道來セル話アリ、未道得ノ話アリステニ道了也ノ話アリ、イマハ話頭ナル道理現成スルナリ、クトヘハ話頭モ大地有情同時成道シキケルカ、サラニ再全ノ錦ニハアラサルナリ、カルカニニ不識ナリ、對朕者不識ナリ、對面不相識ナリ、話頭ハナキニアラス、祇是不識ナリ、不識ハ條條ノ赤心ナリ、サラニマツ明明ノ不見ナリ、雪峰イハク、老僧罪過、イ

ハユルハアシクイヒニケルトイフニモ、カクイフコトモアレトモ、シカハココロウマシ、老僧トイフコトハ、屋裏ノ主人翁ナリ、イハニル餘事ヲ參學セスヒトヘニ老僧ヲ參學スルナリ、千變万化アレトモ、神頭鬼面アレトモ、參學ハ唯老僧一著ナリ、佛來祖來、一年万年アレトモ、參學ハ唯老僧一著ナリ、罪過ハ住持事繁ナリ、オモヘハソレ雪峰ハ徳山ノ一角ナリ、三聖ハ臨濟ノ神足ナリ、兩位ノ尊宿オナシク系譜イヤシカラス、青原ノ遠孫ナリ、南嶽ノ遠派ナリ、古鏡ヲ住持シキケルルソレカクノコトシ、晚進ノ鏡鏡ナルヘシ、

雪峰示衆云、世界闊一丈、古鏡闊一丈、世界闊一尺、古鏡闊一尺、時玄沙指火爐云、且道火爐闊多少、雪峰云、似古鏡闊、玄沙云、老和尚脚跟未點地在、一丈コレナ世界トイフ、世界ハコレ一丈ナリ、一尺コレナ世界トス、世界コレ一尺ナリ、而今ノ一丈チイフ、而今ノ一尺チイフ、サラニコトナル尺丈ニハアラサルナリ、コノ因縁ヲ參學スルニ、世界ノヒロサハヨノツチニオモハクハ、無量無邊ノ三千大千世界、オヨヒ無盡法界トイフモ、タタ小量ノ自己ニシテ、シハラク隣里ノ彼方チサスカコトシ、コノ世界チ拈シテ、一丈トスルナリ、コノユニニ雪峰イハク、古鏡闊一丈、世界闊一丈、コノ一丈チ學センニハ、世界闊ノ一端チ見取スヘシ、マタ古鏡ノ道テ開取スルニモ、一枚ノ薄氷ノ見チナス、シカニハアラス、一丈ノ闊ハ世界ノ闊一丈ニ同參ナリトモ、形與カナラズシモ、世界ノ無端ニ齊肩ナリヤ、同參ナリヤト功夫スヘシ、古鏡ハサラニ一顆珠ノコトクニアラス、明味チ見解

スルコトナカレ、方圓ヲ見取スルコトナカレ、盡十方界、クトヒ一顆明珠ナリトモ、古鏡ニヒトシ
 カルヘキニアラス、シカアレハ古鏡ハ胡漢ノ來現ニカカハレヌ、縱横ノ玲瓏ニ條條ナリ、多ニア
 ラス、大ニアラス、闊ハソノ量ヲ舉スルナリ、廣シイハソトニハアラス、闊トイフハ、ヨソツチノ二
 寸三寸トイヒ、七箇八箇トカソフルカコトシ、佛道ノ算數ニハ、大悟不悟ト算數スルニ、二兩三兩
 チアキラメ、佛佛祖ト算數スルニ、五枚十枚ヲ見成ス、一丈ハ古鏡闊ナリ、古鏡闊ハ一枚ナリ、玄
 沙ノイフ火爐闊多少、カクレンサル道得ナリ、千古方古ニコレヲ參學スヘシイマ、火爐チミルタレ
 八トナリテカコレチミル、火爐チミルニ七尺ニアラス、八尺ニアラス、コレハ動執ノ時節話ニア
 ラス、新條特地ノ現成ナリ、クトヘハは何物恁麼來ナリ、闊多少ノ言キタリヌレハ、向來ノ多少
 ハ多少ニアラサルヘシ、當處解脫ノ道理ウタカハサリヌヘシ、火爐ノ諸相諸量ニアラサル宗旨
 ハ、玄沙ノ道チキクヘシ、現前ノ一團子、イタツラニ落地セシムルコトナカレ、打破スヘシ、コレ功
 夫ナリ、雪峰イハク、如古鏡闊、コノ道取、シツカニ照顧スヘシ、火爐闊一丈トイフヘキニアラサレ
 ハ、カクノコトク道取スルナリ、一丈トイハソハ道得是コト、如古鏡闊ハ道不是ナルニアラス、如
 古鏡闊ノ行履チカカミルヘシ、オホク人ノオモハクハ、火爐闊一丈トイハサルチ道不是トオモ
 ヘリ、闊ノ獨立チモ功夫スヘシ、古鏡ノ一片チモ鑑照スヘシ、如ノ行李チモ踏過セシメサルヘ
 シ、動容揚古路、不墮悄然機ナルヘシ、玄沙イハク、老漢脚跟未點地在、イハクノココロハ、老漢トイ

清本正ノヒ
 ニ脚跟トハ
 ノ四字アリ

ヒ、老和尙トイヘトモ、カナナス雪峰ニアラス、雪峰ハ老漢ナルヘキカ、ユエニ、脚跟トイフハイツ
 レノトコロソト問取スヘキナリ、脚跟トイフハ、ナニチイフソト參究スヘシ、參究スヘシトイフ
 ハ、正法眼藏チイフカ、虚空チイフカ、盡地チイフカ、命脈チイフカ、幾箇アルモノソ、一箇アルカ、半
 箇アルカ、百千万箇アルカ、恁麼勤學スヘキナリ、未點地在ハ、地トイフハ、是は何物ナルソイマノ
 大地トイフハ、一類ノ所見ニ準シテ、シハラク地トイフサラニ諸類アルヒハ、不思議解脫法門ト
 ミルアリ、諸佛諸行道トミル一類アリ、シカアレハ、脚跟ノ點スヘキ地ハ、ナニモノチカ地トセル
 地ハ、實有ナルカ、實無ナルカ、マタオホモソ地トイフモノハ、大道ノナカニ寸許モナカルヘキカ
 問來問去スヘシ、道佗道己スヘシ、脚跟ハ點地也、是ナル、不點地也、是ナル、作麼生ナレハカ、未點地
 在ト道取スル、大地無寸土ノ時節ハ、點地也未、未點地也未ナルヘシ、シカアレハ、老漢脚跟未點地
 在ハ、老漢ノ消息ナリ、脚跟ノ造次ナリ、

婺州金華山國泰院弘瑄禪師、チナミニ僧トフ、古鏡未磨時如何、師云、古鏡、僧曰、磨後如何、師云、古鏡、
 シルヘシイマイフ古鏡ハ、磨時アリ、未磨時アリ、磨後アレトモ、一面ニ古鏡ナリ、シカアレハ磨
 時ハ古鏡ノ全古鏡ヲ磨スルナリ、古鏡ニアラサル水銀等チ和シテ磨スルニアラス、磨自磨ニ
 アラサレトモ、磨古鏡ナリ、未磨時ハ古鏡クタクニアラス、クロシト道取スレトモ、クタクニアラ
 サルヘシ、活古鏡ナリ、オホモソ鏡チ磨シテ鏡トナス、既チ磨シテ鏡トナス、博チ磨シテ博トナス、

鏡ヲ磨シテ塙トナス、磨シテナササルアリ、ナルコトアレトモ磨スルコトニサルアリ、オナシク佛祖ノ家業ナリ、

江西馬祖ムカシ南嶽ニ參學セシニ、南嶽カツテ心印ヲ馬祖ニ密受セシム、磨塙ノハシメノハシメナリ、馬祖傳法院ニ住シテ、モノツテニ坐禪スルコトワツカニ十餘歲ナリ、雨夜ノ艸菴オモヒヤルヘシ、封雪ノ寒牀ニオコケルトイハス、南嶽アルトモ馬祖ノ菴ニイタルニ、馬祖侍立ス、南嶽トフナシ、近日作什麼、馬祖イハク、近日道一、祇管打坐スルノミナリ、南嶽イハク、坐禪ナニコトヲカ圖スル、馬祖イハク、坐禪ハ作佛ヲ圖ス、南嶽スナハチ一片ノ塙ヲモチテ、馬祖ノ菴ノホトリノ石ニアテテ磨ス、馬祖コレヲミテ、スナハチトフ、和尚作什麼、南嶽イハク、磨塙、馬祖イハク、磨塙用作什麼、南嶽イハク、磨作鏡、馬祖イハク、磨塙豈得成鏡耶、南嶽イハク、坐禪豈得作佛耶、コノ一段ノ大事ムカシヨリ、數百歲ノアヒタ、人オホクオモヘラシハ、南嶽ヒトヘ、馬祖ヲ勸勵セシムルトイマダカナラスシモシカアラス、大聖ノ行履ハルカニ凡境ヲ出離セルノミナリ、大聖モシ磨塙ノ法ナクハ、イカテカ爲人ノ方便アラン、爲人ノチカシハ佛祖ノ骨髓ナリ、タトヒ構得ストモナホコレ家具ナリ、家具調度ニアラサレハ、佛家ニツタハレサルナリ、イハンヤステニ馬祖ヲ接スルコトスミヤカナリ、ハカリシリヌ佛祖正傳ノ功德コレ直指ナルコトテ、マコトニシリヌ磨塙ノ鏡トナルトキ、馬祖作佛ス、馬祖作佛スルトキ、馬祖スミヤカニ馬祖トナル、馬祖ノ馬祖ト

ナルトキ、坐禪スミヤカニ坐禪トナル、カルカユニニ塙ヲ磨シテ鏡トナスコト、古佛ノ骨髓ニ住持セラレキタルシカアレハ、塙ノナレル古鏡アリ、コノ鏡ヲ磨シキタルトキ、從來モ未染汙ナルナリ、塙ノチリアルニハアラス、タタ塙ナルヲ磨塙スルナリ、コノトコロニ作鏡ノ功德ノ現成スルスナハチ佛祖ノ功夫ナリ、磨塙モシ作鏡セスハ、磨鏡モ作鏡スヘガラサルナリ、タレカハカルコトアラン、コノ作佛アリ作鏡アルコトヲ、マタ疑著スラクハ、古鏡ヲ磨スルトキ、アヤマリテ塙ト磨シナスコトノアルヘキカ、磨塙ノ消息ハ、餘時ノハカルトコロニアラス、シカアレトモ南嶽ノ道マサニ道得ヲ道得スヘキカニモニ、畢竟シテスナハチコレ磨塙作鏡ナルヘシ、イマノ人モイマノ塙ヲ拈シ磨シテコロミルヘシ、サクメテ鏡トナラン、塙モシ鏡トナラスハ、人ホトケニナルヘカラス、塙ニ泥團ナリトコロシメハ、人モ泥團ナリトコロカラン、人モ心アラハ、塙モ心アルヘキナリ、タレカシラン塙來塙現ノ鏡トアルコトヲ、マタタレカシラン鏡來鏡現ノ鏡子アルコトヲ、

正法眼藏古鏡

仁治二年辛丑九月九日在觀音導利興聖寶林寺示衆

正法眼藏看經

修證清本證
修ニ作ル

福本慈祖ノ
二字ナシ

阿耨多羅三藐三菩提ノ修證アルヒハ知識ヲモチ非アルヒハ經卷ヲモチ非ル知識トイフハ全
 自己ノ佛祖ナリ經卷トイフハ全自己ノ經卷ナリ全佛祖ノ自己全經卷ノ自己ナルカユエニカ
 クノコトクナリ自己ト稱ストイハトモ我爾ノ拘牽ニアラスコソ活眼睛ナリ活拳頭ナリシカ
 アレトモ念經看經誦經書經受經持經アリトモニ佛祖ノ修證ナリシカアルニ佛經ニアフコト
 タヤスキニアラス於無量國中乃至名字不可得聞ナリ於佛祖中乃至名字不可得聞ナリ於命脈
 中乃至名字不可得聞ナリ佛祖ニアラサレハ經卷ヲ見聞誦解義セス佛祖參學ヨリカツカツ
 經卷ヲ參學スルナリコノトキ耳處眼處舌處鼻處身心處到處聞處話處ノ聞持受說經等ノ現
 成アリ爲求名聞故說外道論議ノ輩佛經ヲ修行スヘカラスソノユエハ經卷ハ若樹若石ノ傳持
 アリ若田若里ノ流布アリ塵刹ノ演出アリ虚空ノ開講アリ
 藥山彙祖弘道大師久不陞堂院主自云大衆久思和尚慈誨山云打鐘著院主打鐘大衆才集山陞堂
 良久便下座歸方丈院主隨後自云和尚適來聽許爲衆說法如何不垂一言山云經有經師論有論師
 爭怪得老僧彙祖ノ慈誨スルトコロハ拳頭有拳頭師眼睛有眼睛師ナリシカアレトモシハラ
 ク彙祖ニ拜問スヘシ爭怪得和尚ハナキニアラスイフカシ和尚是什麼師
 韶州曹谿山大鑑高祖會下誦法華經僧法達來參高祖爲法達說偈云心迷法華轉心悟轉法華誦久

看經

福木時ノ字
ナシ
度清本土
作ル

不明己與義作營家無念念即正有念念成邪有無俱不計長御白牛車、シカアノハ心迷ハ法華ニ
 轉セラレ心悟ハ法華ヲ轉スサラニ迷悟ヲ跳出スルトキハ法華ノ法華ヲ轉スルナリ」法達マ
 サニ偈ヲキキテ踊躍歡喜以偈讚曰經誦三千部曹谿一句亾未明出世旨寧欲累生狂羊鹿牛權設
 初中後善揚誰知火宅內元是法中王、ソノ時高祖曰汝今後方可名爲念經僧也、シルヘン佛道ニ念
 經僧アルコトヲ曹谿古佛ノ直指ナリ、コノ念經僧ノ念ハ有念無念等ニアラス有無俱不計ナリ、
 タタソレ從劫至劫手不釋卷從晝至夜無不念時ナルノミナリ從經至經無不經ナルノミナリ、
 第二十七祖東印度般若多羅尊者因東印度國王請尊者齋次國王乃問諸人盡轉經唯尊者爲甚不
 轉祖曰貧道出息不隨衆緣入息不居蘊界常轉如是經百千萬億卷非但一卷兩卷 般若多羅尊者
 ハ天竺國東印度ノ稱卿ナリ迦葉尊者ヨリ第二十七世ノ正嫡ナリ佛家ノ調度コトコトク正傳
 セリ頂額眼睛拳頭鼻孔拄杖鉢盂衣法骨髓等ヲ住持セリワレラカ糞祖ナリワレラハ雲孫ナリ
 イマ尊者ノ渾力道ハ出息ノ衆緣ニ不隨ナルノミアラス衆緣モ出息ニ不隨ナリ衆緣タトヒ
 頂額眼睛ニテモアレ衆緣タトヒ渾身ニテモアレ衆緣タトヒ渾心ニテモアレ擔來擔去又擔來
 タタ不隨衆緣ナルノミナリ不隨ハ渾隨ナリ、コノコエニ築著碁著ナリ出息コレ衆緣ナリトイ
 ヘトモ不隨衆緣ナリ無量劫來イマヲ出息入息ノ消息ヲシラサレトモ而今マサニハシメアシ
 ルヘキ時節到來ナルカエニ不居蘊界ヲキク不隨衆緣ヲキク衆緣ハシメテ入息等ヲ參究ス

力福木身ニ
作ル

清木一卷ノ
下二兩卷ノ
二字ナシ

ル時節ナリ、コノ時節、カウテサキニアラス、サラニノチニアルヘカラス、クタク而今ノミニアルナ
 リ、蘊界トイフハ五蘊ナリ、イハユル色受想行識、テイフ、コノ五蘊ニ不居ナルハ、五蘊イマク到來
 セサル世界ナルカエニナリ、コノ關極子ヲ拈セルユエニ、所轉ノ經、クタク一卷兩卷ニアラス、常轉
 百千萬億卷ナリ、百千萬億卷ハシハラク多ノ一端ヲアクトイヘトモ、多ノ量ノミニアラサルナ
 リ、一息出ノ不居蘊界ヲ、百千萬億卷ノ量トセリ、シカアレトモ有漏無漏智ノ所測ニアラス、有漏
 無漏法ノ界ニアラス、コノニエニ有智ノ知ノ測量ニアラス、有知ノ智ノト度ニアラス、無智ノ知
 ノ商量ニアラス、無知ノ智ノ所到ニアラス、佛佛祖祖ノ修證、皮肉骨髓、眼睛、拳頭、頂額、鼻孔、拄杖、拂
 子、躑躅造次ナリ、

趙州觀音院真際大師因有婆子施淨財請大師轉大藏經、師下禪牀遶一匝、向使者云、轉藏已畢、使者
 回舉似婆子、婆子曰、比來請轉一藏、如何和尚、只轉半藏、アキラカニシリヌ轉一藏半藏ハ、婆子經
 三卷ナリ、轉藏已畢ハ、趙州經一藏ナリ、オホエソ轉大藏經ノアイクラクハ、禪牀ヲメクル趙州ア
 リ、禪牀アリテ趙州ヲメクル、趙州ヲメクル趙州アリ、禪牀ヲメクル禪牀アリ、シカアレトモ一切
 ノ轉藏ハ、遶禪牀ノミニアララス、禪牀遶ノミニアララス、

益州大隋山神照大師、法諱法真、嗣長慶寺大安禪師、因有婆子施淨財請師轉大藏經、師下禪牀一匝
 向使者曰、轉大藏經已畢、使者歸舉似婆子、婆子云、比來請轉一藏、如何和尚、只轉半藏、イマ大隋ノ

清水末ノト
ニヤノ字ナ
シ

禪牀ヲメクルト學スルコトナカレ、禪牀ノ大階ヲメクルト學スルコトナカレ、拳頭眼睛ノ團圓
ノミニアラス、作一圓相セル打一圓相ナリ、シカアレトモ婆子ソレ有眼ナリヤ、未具眼ナリヤ、只
轉半藏、タトヒ道取ヲ拳頭ヨリ正傳ストモ、婆子サラニイフヘシ、比來請轉大藏經、如何和尚只管
弄精魂、アヤマリテモカクノコトク道取セマシカハ、具眼睛ノ婆子ナルヘシ、

高祖洞山悟本大師、因有官人設齋施淨財、請師看轉大藏經、大師下禪牀向官人揖、官人揖大師、引官
人俱送禪牀一匝、向官人揖良久、向官人云、會麼、官人云、不會、大師云、我與汝看轉大藏經、如何不會、

ソレ我與汝看轉大藏經、アキラカナリ、送禪牀ヲ看轉大藏經ト學スルニアラス、看轉大藏經ヲ送
禪牀ト會セサルナリ、シカアリトイヘトモ、高祖ノ慈誨ヲ聽取スヘシ、コノ因緣、先師古佛、天童山
ニ住セリシトキ、高麗國ノ施主、入山施財、大衆看經、請先師降座、トキ舉スルトコロナリ、舉シテ

ハリテ先師スナハチ拂子ヲモテオホキニ圓相ヲツクルコト一匝シテ、イハク、天童今日與汝看
轉大藏經、便擲下拂子下座、イマ先師ノ道處ヲ看轉スヘシ、餘者ニ止準スヘカラス、シカアリトイ
フトモ看轉大藏經ニハ、一雙眼ヲモチ井ルトヤセン、半隻眼ヲモチ井ルトヤセン、高祖ノ道處ト

先師ノ道處ト用眼睛、川舌頭、イクハクチカモチ井キタル、究辨看、
糞祖藥山弘道大師、尋常不許人看經、一日將經自看、因僧問、和尚尋常不許人看經、爲甚麼却自看、師

云、我只要遮眼、僧云、某甲學和尚得、師云、倘若看牛皮也須穿、イマ我只要遮眼ノ道ハ、遮眼ノ自道

處ナリ、遮眼ハ、打失眼睛ナリ、打失經ナリ、渾眼遮ナリ、渾眼遮ナリ、遮眼ハ、遮中間眼ナリ、遮裏活眼
ナリ、眼裏活遮ナリ、眼皮上更添一枚皮ナリ、遮裏拈眼ナリ、眼自拈遮ナリ、シカアレハ、眼睛經ニア
ラサレハ、遮眼ノ功德イマタアラサルナリ、牛皮也須穿ハ、全牛皮ナリ、全皮牛ナリ、拈牛皮作皮ナリ、
コノユエニ、皮肉骨髓頭角鼻孔ヲ、牛牯ノ活計トセリ、學和尚ノトキ、牛爲眼睛ナルヲ遮眼トス、眼
睛爲牛ナリ、

治父道川禪師云、億千供佛福無邊、爭似常將古教看、白紙上邊書黑字、請君開眼目前觀、シルヘシ
古佛ヲ供スルト古教ヲミルト、福德齊肩ナルヘシ、福德超過ナルヘシ、古教トイフハ、白紙ノ上ニ
墨字ヲ書セル、タレカコレテ古教トシラン、當恁麼ノ道理ヲ參究スヘシ、

雲居山弘覺大師、因有一僧、在房內念經、大師隨意問云、閣梨念底是什麼經、僧對曰、維摩經、師云、不問
爾維摩經、念底是什麼經、此僧從此得入、大師道ノ念底是什麼經ハ、一條ノ念底年代深遠ナリ、不
欲學似於念ナリ、路ニシテハ死蛇ニアフ、コノユエニ、什麼經ノ問答現成セリ、人ニアフアハ錯舉

セス、コノユエニ、維摩經ナリ、オホヨン看經ハ、盡佛祖ヲ把拈シ、アツメテ、眼睛トシテ看經スルナ
リ、正當恁麼時、クテマテニ佛祖作佛シ、說法シ、說佛シ、佛作スルナリ、コノ看經ノ時節ニアラサレ

ハ、佛祖ノ頂額面目イマタアラサルナリ、現在佛祖ノ會ニ看經ノ儀則、ソレ多般アリ、イハユル
施主入山請大衆看經、アルヒハ常轉請僧看經、アルヒハ僧衆自發心看經等ナリ、コノホカ大衆爲

過下ノナル
福本スニ作
ル

亡僧看經アリ、施主入山請僧看經ハ當日ノ粥時ヨリ堂司アラカシメ看經牌ヲ僧堂前オモヒ諸寮ニカク粥罷ニ拜席ヲ聖僧前ニシクトキイタリテ僧堂前鐘ヲ三會ウツアルヒハ一會ウツ住持人ノ指揮ニシタカフナリ鐘聲罷ニ首座大衆拈袈裟入雲堂就被位正而而坐ツキニ住持人入堂シ向聖僧問訊燒香罷依位而坐ツキニ童行ヲシテ經ヲ行セシムコノ經サキヨリ庫院ニトマノへ安排シマフケテトキイタリテ供達スルナリ經ハアルヒハ經函ナカラ行シアルヒハ盤子ニ安シテ行ス大衆ステニ經ヲ請シテスナハチヒラキヨムコノトキ知客イマシ施主チヒキテ雲堂ニイル施主マサニ雲堂前ニテ手爐ヲトリテササゲテ入堂ス手爐ハ院門ノ公界ニアリアラカシメ裝香シテ行者ヲシテ雲堂前ニマウケテ施主マサニ入堂セントスルトキメシニヨリテ施主ニワタス手爐ヲメスコトハ知客コレヲメスナリ入堂スルトキハ知客ハサキ施主ハノチ雲堂ノ前門ノ南頬ヨリイル施主聖僧前ニイタリテ燒一片香拜ニ拜アリ拜ノアヒタ手爐ヲモチナカラ拜スルナリ拜ノアヒタ知客ハ拜席ノキタニオモテ南ニシテスコシキ施主ニムカヒテ又手シテタツ施主ノ拜ヲハリテ施主ミキニ轉身シテ住持人ニムカヒテ手爐ヲササケテ曲躬シ揖ス住持人ハ椅子ニ非ナカラ經ヲササケテ合掌シテ揖ヲウク施主ツキニ北ニムカヒテ揖ス揖ヲハリテ首座ノマヘヨリ巡堂ス巡堂ノアヒタ知客サキニヒケリ巡堂一匝シテ聖僧前ニイタリテナホ聖僧ニムカヒテ手爐ヲササケテ揖スコノトキ知客ハ雲堂ノ門限ノウ

チニ拜席ノミナミニ面テ北ニシテ又手シテタテリ施主揖聖僧ヲハリテ知客ニシタカヒテ雲堂前ニイテテ巡堂前一匝シテナホ雲堂内ニイリテ聖僧ニムカヒテ拜ニ拜ス拜ヲハリテ交椅ニツキテ看經ヲ證明ス交椅ハ聖僧ノヒタリノ柱ノホトリニ南ニムカヒテコレヲタツアルヒハ南柱ノホトリニ北ニムカヒテタツ施主ステニ座ニツキヌレハ知客スヘカタク施主ニムカヒテ揖シテノチクラ井ユツクヘシアルヒハ施主巡堂ノアヒタ梵音アリ梵音ノ座アルヒハ聖僧ノミキアルヒハ聖僧ノヒタリ便宜ニシタカフ手爐ニハ沈香棧香等ノ名香ヲサシハサミタクナリコノ香ハ施主ミツカラ辨備スルナリ施主巡堂ノトキハ衆僧合掌スツキニ看經錢ヲ俵ス錢ノ多少ハ施主ノココロニシタカフアルヒハ綿アルヒハ扇等ノ物子コレヲ俵ス施主ミツカラ俵スアルヒハ知事コレヲ俵スアルヒハ行者コレヲ俵ス俵スル法ハ僧ノマヘニココレヲオクナリ僧ノ手ニイレンス衆僧ハ俵錢ヲマヘニ俵スルトキオノオノ合掌シテウクルナリ俵錢アルヒハ當日ノ齋時ニココレヲ俵スモシ齋時ニ俵スルカコトキハ首座施食ノノチサラニ打椎一下シテ首座施財ス施主同向ノ旨趣ヲ紙片ニカキテ聖僧ノミキノハシラニ貼セリ雲堂裏看經ノトキ揚聲シテヨマス低聲ニヨムアルヒハ經卷ヲヒラキテ文字ヲミルノミナリ句讀ニオヨハス看經スルノミナリカクノコトクノ看經オホクハ金剛般若經法華經普門品安樂行品金光明經等タイク百千卷トナク常住ニマウケオケリ毎僧一卷ヲ行スルナリ看經ヲハリヌレハモ

一本カノヒ
ニシノ字ナ
シ

トノ盤、モシハ函ヲモチテ座ノマヘチスクレハ、大衆オノオノ經ヲ安ストルトキ、オクトキトモ
ニ合掌スルナリトルトキハ、マツ合掌シテ、ノチニトル、オクトキハ、マツ經ヲ安シテ、ノチニ合掌
ス、ソノチオノオノ合掌シテ、低聲ニ回向スルナリ、モシ常住公界ノ看經ニハ、都鑑寺僧、燒香、禮
拜、巡堂、俵錢、ミナ施主ノコトシ、手爐ヲササクルコトモ、施主ノコトシ、モシ衆僧ノナカニ、施主ト
ナリテ、大衆ノ看經ヲ請スルモ、俗施主ノコトシ、燒香、禮拜、巡堂、俵錢等アリ、知客コレヲヒクコト、
俗施主ノコトクナルヘシ、聖節ノ看經トイフコトアリシカレハ、今上ノ聖誕ノ假令、モシ正月
十五日ナレハ、マツ十二月十五日ヨリ聖節ノ看經ハシマル、今日上堂ナシ、佛殿ノ釋迦佛ノマヘ
ニ、連牀ヲ二行ニシク、イハユル東西ニアヒムカヘテ、オノオノ南北行ニシク、東西牀ノマヘニ、盤
盤ヲタツソノツヘニ經ヲ安ス、金剛般若經、仁王經、法華經、最勝王經、金光明經等ナリ、堂裏ノ僧ヲ
一日ニ幾僧ト請シテ、齋前ニ點心ヲオコナフアルヒハ、麪一椀、羹一杯ヲ每僧ニ行ス、アルヒハ、饅
頭六七箇、羹一分、每僧ニ行スルナリ、饅頭コレモ椀ニモレリ、ハシチソヘタリカヒチソヘス、オコ
ナフトキハ、看經ノ座ニツキナカラ座ヲウコカスシテ、オコナフ、點心ハ經ヲ安セル、菜盤ニ安排
セリ、サヲニ棹子ヲキクセルコトナシ、行點心ノアヒタ、經ハ、菜盤ニ安セリ、點心オコナヒチハ、ワ
ヌレハ、僧オノオノ座ヲナチテ、漱口シテ、カヘリテ座ニツクス、スナハチ看經ス、粥罷ヨリ齋時ニイ
タルマテ看經ス、齋時ニ下鼓響ニ座ヲタツ、今日ノ看經ハ、齋時ヲカキリトセリ、ハシムル日ヨリ

建祝聖道場ノ牌チ、佛殿ノ正面ノ東ノ簷頭ニカク、黃牌ナリ、マタ佛殿ノウチノ正面ノ東ノ柱ニ
祝聖ノ旨趣チ障子牌ニカキテカク、コレ黃牌ナリ、住持ノ名字ハ、紅紙アルヒハ、白紙ニカク、ソ
ノ二字チ小片紙ニカキテ、牌面ノ年月日ノ下頭ニ貼セリ、カクノコトク看經シテ、ソノ御降誕ノ
日ニイタルニ、住持人上堂シ、祝聖スルナリ、コレ古來ノ例ナリ、イマニフリサルトコロナリ、マタ
僧ノミツカラ、獲心シテ看經スルアリ、寺院モトヨリ公界ノ看經堂アリ、カノ堂ニツキテ看經ス
ルナリ、ソノ儀、イマ清規ノコトシ、

高祖藥山弘道大師、問高沙彌云、汝從看經得、從請益得、高沙彌云、不從看經得、亦不從請益得、師云、大
有人不看經、不請益、爲什麼不得、高沙彌云、不道佗無、只是佗不_下承當、佛祖ノ屋裏ニ承當アリ、不
承當アリトイヘトモ、看經請益ハ、家常ノ調度ナリ、

正法眼藏看經

于時仁治二年辛丑秋九月、五日在雍州字治縣興聖資林寺示衆

正法眼藏佛性

釋迦牟尼佛言、一切衆生、悉有佛性、如來常住、無有變易、コレヲレラカ大師釋尊ノ師子吼ノ轉法輪ナリトイヘトモ、一切諸佛、一切祖師ノ、頂頸眼睛ナリ、參學シキタルコト、ステニ二千一百九十年、當日本仁治正嫡ワツカニ五十代、至先師天童淨相尙西天二十八代、代代住持シキタリ、東地二十三世、世住持シキタル十方ノ佛祖トモニ住持セリ、世尊道ノ一切衆生悉有佛性ハ、ソノ宗旨イカン、是什麼物恁麼來ノ道轉法輪ナリ、アルヒハ衆生トイヒ、有情トイヒ、群生トイヒ、群類トイフハ、衆生ナリ、群有ナリ、スナハチ悉有ハ佛性ナリ、悉有ノ一悉ヲ衆生トイフ、正當恁麼時ハ衆生ノ内外、スナハチ佛性ノ悉有ナリ、單傳スル皮肉骨髓ノミニアラス、汝得吾皮肉骨髓ナルカニユシルヘシイマ佛性ニ悉有セラルル有ハ有、無ノ有ニアラス、悉有ハ佛語ナリ、佛舌ナリ、佛祖眼睛ナリ、諸僧鼻孔ナリ、悉有ノ言、ウラニ始有ニアラス、木有ニアラス、妙有等ニアラス、イハンヤ縁有妄有ナランヤ、心境性相等ニカカハレス、シカアレハスナハチ衆生悉有ノ依正、シカシナカラ業増上力ニアラス、妄縁起ニアラス、法爾ニアラス、神通修證ニアラス、衆生ノ悉有、ソノ業増上、オヨヒ縁起法爾等ナランニハ、諸聖ノ證道、オヨヒ諸佛ノ菩提、佛祖ノ眼睛モ、業増上力、オヨヒ縁起法爾ナルヘシ、シカアラサルナリ、盡界ハスヘテ客塵ナシ、直下サラニ第二人アラス、直截根源人未識、忙忙業識幾時休ナルカニユニ、妄縁起ノ有ニアラス、徧界不曾藏ノユニユ、徧界不曾藏トイフハ、カナ

清本衆生ナ
リノ上ニ悉
有ノ旨ハノ
五字アリ
一悉一分ニ
作ル

清本衆生ノ
上ニモシノ
字アリ、翻本
上ノ下ニカ
ノ字アリ

ラスシモ滿界是有トイフニアラサルナリ、徧界我有ハ、外道ノ邪見ナリ、本有ノ有ニアラス、互今ノユエニ始起ノ有ニアラス、不受一塵ノユエニ一條條ノ有ニアラス、合取ノユエニ無始有ノ有ニアラス、是什麼物恁麼來ノユエニ始起有ノ有ニアラス、平常心是道ノユエニマサニシルヘシ、悉有中ニ衆生快便難逢ナリ、悉有テ會取スルコトカクノコトクナレハ、悉有ソレ透體脱落ナリ、佛性ノ言チキキテ、學者オホク先尼外道ノ我ノコトク邪計セリ、ソレ人ニアハス、自己ニアハス、師チミサルユニナリ、イタツテニ風火ノ動著スル心意識チ佛性ノ覺知覺了トオモヘリ、タレカイフニ佛性ニ覺知覺了アリト、覺者知者ハ、タトヒ諸佛ナリトモ、佛性ハ覺知覺了ニアラサルナリ、イハンヤ諸佛チ覺者知者トイフ覺知ハ、ナンダチカ云云ノ邪解チ覺知トセス、風火ノ動靜チ覺知トスルニアラス、タト一兩ノ佛面祖面、コレ覺知ナリ、往往ニ古老先德、アルヒハ、四天ニ往還シ、アルヒハ人天テ化導スル、漢ヨリ宋朝ニイタルマテ、稻麻竹葦ノコトクナル、オホク風火ノ動著チ佛性ノ覺知トオモヘル、アハレムヘシ學道轉疎ナルニヨリ、テイマノ失誤アリ、イマ佛道ノ晚學初心シカアルヘカラス、タトヒ覺知チ學習ストモ、覺知ハ動著ニアラサルナリ、タトヒ動著チ學習ストモ、動著ハ恁麼ニアラサルナリ、モシ眞箇ノ動著チ會取スルコトアラハ、眞箇ノ覺知覺了チ會取スヘキナリ、佛之與性、達彼達此ナリ、佛性カナラス悉有ナリ、悉有ハ佛性ナルカユエニ、悉有ハ百雜碎ニアラス、悉有ハ一條鐵ニアラス、拈拳頭ナルカユエニ、大小ニアラス、スタ

清本漢ノ下ニ唐ノ字アリ
オモヘル清本リニ作ル

ニ佛性トイフ、諸聖ト齊肩ナルヘカラス、佛性ト齊肩スヘカラス、アル一類オモハク、佛性ハ艸木ノ種子ノコトシ、法雨ノウルホヒシキリニウルホストキ、芽莖生長シ、枝葉華果モスコトアリ、果實サラニ種子チハラメリカクノコトク見解スル、凡夫ノ情量ナリ、タトヒカクノコトク見解ストモ、種子オヨヒ華果トモニ一條條ノ赤心ナリト參究スヘシ、果裏ニ種子アリ、種子ミニサレトモ、根莖等チ生ス、アツメサレトモソコハクノ枝條大圓トナレル、内外ノ論ニアラス、古今ノ時ニ不空ナリシカアレハ、タトヒ凡夫ノ見解ニ一任ストモ、根莖枝葉、ミナ同生シ同死シ同悉有ナル佛性ナルヘシ、

佛言、欲知佛性義、當觀時節因緣、時節若至、佛性現前、イマ佛性義チシラントオモハハトイフハ、タタ知ノミニアラス、行セントオモハハ、證セントオモハハトカントオモハハトモ、ワスレントオモハハトモイフナリ、カノ説行、諸忘錯、不錯等モシカシナカラ、時節ノ因緣ナリ、時節ノ因緣チ觀スルニハ、時節ノ因緣チモテ觀スルナリ、拂子、拄杖等チモテ相觀スルナリ、サラニ有漏智、無漏智、本覺、始覺、無覺、正覺等ノ智チモテ、井ルニハ、觀セラレサルナリ、當觀トイフハ、能觀所觀ニカカハ、ハ、正觀邪觀等ニ準スヘキニアラス、コレ當觀ナリ、當觀ナルカユエニ、不自觀ナリ、不佗觀ナリ、時節因緣、彈ナリ、超越因緣ナリ、佛性彈ナリ、脫體佛性ナリ、佛佛彈ナリ、性性彈ナリ、時節若至ノ道チ、古今ノヤカラ、往往ニオモハク、佛性ノ現前スル時節ノ向後ニアラニスルテ、マツナリトオ

アランスル
清本アラハ
ルニ作ル

モヘリカクノコトク修行シユクトコロニ自然ニ佛性現前ノ時節ニアフ、時節イクラサレハ、參師問法スルニモ辨道功夫スルニモ現前セストイフ、恁麼見取シテ、イタクツラニ紅塵ニカヘリムナシク雲淡チマモルカクノコトクノタクヒオソラクハ天然外道ノ流弊ナリ、イハユル欲知佛性義ハ、タトヘハ當知佛性義トイフナリ、當觀時節因縁トイフハ、當知時節因縁トイフナリ、イハユル佛性ヲシラントオモハハシルヘシ時節因縁コレナリ、時節若至トイフハ、ステニ時節イタレリナニノ疑著スヘキトコロカアラントナリ、疑著時節サモアラハレ、還非佛性來ナリ、シルヘシ時節若至ハ十二時中不空過ナリ、若至ハ既至トイハンカコトシ、時節若至スレハ佛性不至ナリ、シカアレハステナハチ時節ステニイタレハコレ佛性ノ現前ナリ、アルヒハ其理自彰ナリ、オホヨソ時節ノ若至セサル時節イマヲアラス佛性ノ現前セサル佛性アラサルナリ、第十二祖馬鳴尊者、十三祖ノクメニ佛性海ヲトクニイハク、山河大地皆依建立、三昧六通、由茲發現、シカアレハコノ山河大地ミナ佛性海ナリ、皆依建立トイフハ、建立セル正當恁麼時、コレ山河大地ナリ、ステニ皆依建立トイフシルヘシ佛性海ノカクチハカクノコトシ、サフニ内外中間ニカカハルヘキニアラス、恁麼ナラハ山河ナミルハ佛性ニミルナリ、佛性ニミルハ驢馬猪ナミルナリ、皆依ハ全依ナリ、依全ナリト會取シ、不會取スルナリ、三昧六通由茲發現、シルヘシ諸三昧ノ發現來現、オナシク皆依佛性ナリ、全六通ノ由茲不由茲、トモニ皆依佛性ナリ、六神通ハ、ク

阿笈摩教ニイフ六神通ニアラス、六トイフハ前三三後三三ニテ六神通波羅密トイフ、シカアレハ六神通ハ、明明百神頭、明明佛祖意ナリト參究スルコトナカレ、六神通ニ滯累セシムトイヘトモ、佛性海ノ朝宗ニ罷礙スルモノナリ、

福本清本若ノ下ニ待ノ字アリ
一本侍者ノ下ニ至其家於父母所乞令出家父母以宿緣故殊無難色於爲弟子ノ二十二字アリ

五祖大滿禪師、蕪州黃梅人也、無父而生、童兒得道、乃栽松道者也、初在蕪州西山栽松、遇四祖出遊、告道者、吾欲傳法與汝、汝已年邁、若汝再來、吾當運汝、師諾、遂往周氏家、女托生、因拋濁港中、神物護持、七日不損、因收養矣、至七歲爲童子、於黃梅路上、逢四祖大醫禪師、祖見師、雖是小兒、骨相奇秀、異乎常童、祖見問曰、汝何姓、師答曰、姓卽有、不是常姓、祖曰、是何姓、師答曰、是佛性、祖曰、汝無佛性、師答曰、佛性空故、所以言無、祖識其法器、俾爲侍者、後付正法眼藏、居黃梅東山、大振玄風、シカアレハステナハチ祖師ノ道取ヲ參究スルニ、四祖イハク、汝何姓ハソノ宗旨アリムカシハ何國人ノ人アリ、何姓ノ姓アリナンチハ何姓ト爲説スルナリ、タトヘハ吾亦如是、汝亦如是ト、道取スルカコトシ、五祖イハク、姓卽有、不是常姓、イハユルハ有卽姓ハ常姓ニアラス、常姓ハ卽有ニ不是ナリ、四祖イハク、是何姓ハ何ハ是ナリ、是チ何シキタレリ、コレ姓ナリ、何ナラシムルハ是ノユエナリ、是ナラシムルハ何ノ能ナリ、姓ハ是也、何也ナリ、コレテ蓋湯ニモ點ス、茶湯ニモ點ス、家常ノ茶飯トモスルナリ、五祖イハク、是佛性、イハクノ宗旨ハ、是ハ佛性ナリトナリ、何ノユエニ佛ナルナリ、是ハ何姓ノミニニ究取シキラシヤ、是ステニ不是ノトキ佛性ナリ、シカアレハステナハチ、是ハ何ナリ佛ナリトイ

ヘトモ、脱落シキタリ透脱シキタルニカナラス姓ナリソノ姓スナハチ周ナリシカアレトモ父
 ニウケス祖ニウケス、母氏ニ相似ナラス、傍觀ニ齊肩ナランヤ、四祖イハク、汝無佛性、イハニル道
 取ハ汝ハタレニアラス汝ニ一任スレトモ、無佛性ナリト開演スルナリ、シルヘシ學スヘシイマ
 ハイカナナル時節ニシテ無佛性ナルソ、佛頃ニシテ無佛性ナルカ、佛向上ニシテ無佛性ナルカ七、
 通チ逼塞スルコトナカレ、八達ヲ摸索スルコトナカレ、無佛性ハ一時ノ三昧ナリト修習スルコ
 トモアリ、佛性成佛ノトキ、無佛性ナルカ、佛性發心ノトキ、無佛性ナルカト問取スヘシ、道取スヘ
 シ、露柱ヲシテモ問取セシムヘシ、露柱ニモ問取スヘシ、佛性ヲシテモ問取セシムヘシ、シカアレ
 ハスナハチ無佛性ノ道、ハルカニ四祖ノ祖室ヨリキコユルモノナリ、黃梅ニ見聞シ、趙州ニ流通
 シ、大瀉ニ擧揚ス、無佛性ノ道、カナラス精進スヘシ、趙起スルコトナカレ、無佛性タトリヌヘシト
 イヘトモ、何ナル標準アラ、汝ナル時節アリ、是ナル投機アリ、周ナル同姓アリ、直趣ナリ、五祖イハ
 ク、佛性空故、所以言無、アキラカニ道取ス、空ハ無ニアラス、佛性空ヲ道取スルニ、半斤トイハス、八
 兩トイハス、無ト言取スルナリ、空ナルユエニ空トイハス、無ナルユエニ無トイハス、佛性空ナル
 ニユエニ無トイフ、シカアレハ無ノ片片ハ空ヲ道取スル標榜ナリ、空ハ無ヲ道取スル力量ナリ、イ
 ハニルノ空ハ、色即空ノ空ニアラス、色即空トイフハ、色ヲ強爲シテ空トスルニアラス、空ヲ
 ワカチテ、色ヲ作家セルニアラス、空是空ノ空ナルヘシ、空是空ノ空トイフハ、空裏一片石ナリ、シ

カアレハスナハチ佛性無ト佛性空ト佛性有ト、四祖五祖、問取道取

震旦第六祖曹谿山大鑑禪師ソノカミ、黃梅山ニ參セシハシメ、五祖トフ、ナンチイツレノトコロ
 ヨリカキタレ、六祖イハク、嶺南人ナリ、五祖イハク、キクリアナニコトチカモトム、六祖イハ
 ク、作佛ヲモトム、五祖イハク、嶺南人無佛性、イカニシテカ作佛セン、コノ嶺南人無佛性トイフ、
 嶺南人ハ佛性ナシトイフニアラス、嶺南人ハ佛性アリトイフニアラス、嶺南人無佛性トナリ、イ
 カニシテカ作佛セントイフハ、イカナル作佛チカ期スルトイフナリ、オホヨソ佛性ノ道理、アキ
 ラムル先達スクナシ、諸阿笈摩教オヨヒ經論師ノシルヘキニアラス、佛祖ノ兒孫ノミ、單傳スル
 ナリ、佛性ノ道理ハ、佛性ハ成佛ヨリサキニ具足セルニアラス、成佛ヨリノチニ具足スルナリ、佛
 性カナラス成佛ト同參スルナリ、コノ道理、ヨクヨク參究功夫スヘシ、三二十年モ功夫參學スヘ
 シ、十聖三賢ノアキラムルトコロニアラス、衆生有佛性衆生無佛性ト道取スル、コノ道理ナリ、成
 佛已來ニ具足スル法ナリト參學スル、正的ナリ、カクノコトク學セサルハ、佛法ニアラサルヘシ、
 カクノコトク學セスハ、佛法アヘテ今日ニイタルヘカラス、モシコノ道理アキラメサルニハ、成
 佛チアキラメス見聞セサルナリ、コノユエニ、五祖ハ向佗道スルニ、嶺南人無佛性ト爲道スルナ
 リ、見佛聞法ノ最初ニ、難得難聞ナルハ、衆生無佛性ナリ、或從知識、或從經卷スルニ、キクコトノ
 ロコフヘキハ、衆生無佛性ナリ、一切衆生無佛性ヲ見聞覺知ニ參飽セサルモノハ、佛性イマク見

聞覺知セサルナリ、六祖モハラ作佛チモトムルニ、五祖ヨク六祖ヲ作佛セシムルニ、佗ノ道取ナシ善巧ナシ、タタ嶺南人無佛性トイフシルヘシ無佛性ノ道取聞取、コレ作佛ノ直道ナリトイフコトチシカアレハ無佛性ノ正當恁麼時スナハチ作佛ナリ無佛性イマタ見聞セス道取セサルハイマタ作佛セサルナリ、六祖イハク、人有南北ナリトモ、佛性無南北ナリ、コノ道取ヲ察シテ、句裏チ功夫スヘシ、南北ノ言、マサニ赤心ニ照願スヘシ、六祖道得ノ句ニ宗旨アリ、イハユル人ハ作佛ストモ、佛性ハ作佛スヘカラストイフ、一隅ノ構得アリ、六祖コレヲシルヤイナヤ、四祖五祖ノ道取スル無佛性ノ道得、ハルカニ聖賢ノ力量アル一隅ヲウケテ、迦葉佛オヨヒ釋迦牟尼佛等ノ諸佛ハ作佛シ轉法スルニ、悉有佛性ト道取スル力量アルナリ、悉有ノ有、ナンソ無無ノ無ニ、嗣法セサランシカアレハ無佛性ノ語、ハルカニ四祖五祖ノ室ヨリキコユルナリ、コノトキ、六祖ソノ人ナラハ、コノ無佛性ノ語チ功夫スヘキナリ、有無ノ無ハシハ、クオク、イカナランカコレ佛性ト問取スヘシ、ナニモノカコレ佛性トクツヌヘシ、イマノ人モ佛性トキキヌレハ、サテニイカナルカコレ佛性ト問取セス、佛性ノ有無等ノ義チイフカコトシ、コレ倉卒ナリシカアレハ、諸無ノ無ハ、無佛性ノ無ニ學スヘシ、六祖ノ道取スル人有南北佛性無南北ノ道、ヒサシク再三撈漉スヘシ、マサニ撈漉子ニ力量アルヘキナリ、六祖ノ道取スル人有南北佛性無南北ノ道、シツカニ拈放スヘシ、オロカナルヤカテオモハクハ、人間ニハ質礙スレハ、南北アレトモ、佛性ハ虛空ニシテ南

北ノ論ニオコハスト、六祖ハ道取セリケルカト推度スルハ、無分ノ愚蒙ナルヘシ、コノ邪解チ拋却シテ、直須勤學スヘシ、

六祖示門人行昌云、無常者、即佛性也、有常者、即善惡一切諸法分別心也、イハユル六祖道ノ無常ハ、外道ニ乘等ノ測度、ニアラス、ニ乘外道ノ鼻祖鼻末、ソレ無常ナリトイフトモ、カレテ窮盡スヘカラサルナリ、シカアレハ無常ノミツカラ無常チ說著行著證著センハ、ミナ無常ナルヘシ、今以現自身得度者、即現自身而爲說法ナリ、コレ佛性ナリ、サレニ或現長法身、或現短法身ナルヘシ、常聖コレ無常ナリ、常凡コレ無常ナリ、常凡聖ナランハ、佛性ナルヘカラス、小量ノ愚見ナルヘシ、測度ノ管見ナルヘシ、佛者小量身也、性者小量作也、コノユエニ六祖道取ス、無常者佛性也、常者未轉ナリ、未轉トイフハ、トヒ能斷ト變ストモ、タトヒ所斷ト化スレトモ、カナラスシモ、去來ノ蹤跡ニカカハレズ、ユエニ常ナリ、シカアレハ、艸木叢林ノ無常ナルスナハチ佛性ナリ、人物身心ノ無常ナルコレ佛性ナリ、國土山河ノ無常ナルコレ佛性ナルニ、ヨリテナリ、阿耨多羅三藐三菩提コレ佛性ナルカ、ユエニ無常ナリ、大般涅槃コレ無常ナルカ、ユエニ佛性ナリ、モロモロノ二乘ノ小見オヨヒ經論師ノ三藏等ハ、コノ六祖ノ道チ驚疑怖畏スヘシ、モシ驚疑センコトハ、魔外ノ類ナリ、

清本モシノ字ナシ

第十四祖龍樹尊者、梵云那伽樹那、唐云龍樹、亦龍勝、亦云龍猛、西天竺國人也、至南天竺國、彼國

之人多信福業、尊者爲說妙法、聞者遞相謂曰、人有福業、世間第一、徒言佛性、誰能觀之、尊者曰、汝欲見佛性、先須除我慢、彼人曰、佛性大耶、小耶、尊者曰、佛性非大非小、非廣非狹、無福無報、不死不生、彼聞理勝、悉廻初心、尊者復於座上、現自在身、如滿月輪、一切衆會、唯聞法音、不觀師相、於彼衆中有長者子迦那提婆、請衆會曰、識此相否、衆會曰、而今我等目所未見、耳所未聞、心無所識、身無所住、提婆曰、此是尊者現佛性相、以示我等、何以知之、蓋以無相三昧、形如滿月、佛性之義、廓然虛明、言訖輪相、卽隱、復居木座、而說偈言、身現圓月相、以表諸佛體、說法無其形、用辨非聲色、
 現ニアラス、眞箇ノ說法ハ、無其形ナリ、尊者カツテヒロク佛性ヲ爲說スル、不可數量ナリ、イマハシハラク一隅ヲ略舉スルナリ、汝欲見佛性、先須除我慢、コノ爲說ノ宗旨、スコサス辨了スヘシ、見ハナキニアラス、ソノ見コレ除我慢ナリ、我モヒトツニアラス、慢モ多般ナリ、除法マタ萬差ナルヘシ、シカアレトモコレヲミナ見佛性ナリ、眼見目覩ニナラフヘシ、佛性非大非小等ノ道取、コノツテノ凡夫二乘ニ例諸スルコトナカレ、偏枯ニ佛性ハ廣大ナラントノミオモヘル、邪念ヲタクハヘキタルナリ、大ニアラス、小ニアラサラン、正當恁麼時ノ道取ニ罪礙セラレン道理、イマ聽取スルカコトク思量スヘキナリ、思量ナル聽取ヲ使得スルカニエニシハラク尊者ノ道著スル偈ヲ聞取スヘシ、イハニル身現圓月相、以表諸佛體ナリ、ステニ諸佛體ヲ以表シキタル身現ナルカニエニ、圓月相ナリ、シカアレハ一切ノ長短方圓、コノ身現ニ學習スヘシ、身ト現トニ轉殊ナル

陀羅木化作ル

清本慢ノ字ナシ

清本說ノ字ナシ

ハ圓月相ニクヲキノミニアラス、諸佛體ニアラサルナリ、愚者オモハク、尊者カリニ化身ヲ現セルヲ圓月相トイフトオモフハ、佛道ヲ相承セサル黨類ノ邪念ナリ、イツレノトコロノイツレノトキカ、非身ノ現ナラン、マサニシルヘシ、コノトキ尊者ハ高座セルノミナリ、身現ノ儀、ハイマノタレ人モ坐セルカコトクアリシナリ、コノ身コレ圓月相現ナリ、身現ハ方圓ニアラス、有無ニアラス、隱顯ニアラス、八萬四千蘊ニアラス、タツ身現ナリ、圓月相トイフ、這裏是甚麼所在、說細說麤、月ナリ、コノ身現ハ、先須除我慢、ナルカニエニ龍樹ニアラス、諸佛體ナリ、以表スルカニエニ諸佛體ヲ透脫ス、シカアルカニエニ佛邊ニカカハレス、佛性ノ滿月ヲ形如スル、虛明アリトモ、圓月相ヲ排列スルニアラス、イハニヤ用辨モ聲色ニアラス、身現モ色身ニアラス、蘊處界ニアラス、蘊處界ニ一似ナリトイヘトモ、以表ナリ、諸佛體ナリ、コレ說法蘊ナリ、ソレ無其形ナリ、無其形サラニ無相三昧ナルトキ身現ナリ、一衆イマ圓月相ヲ望見ストイヘトモ、目所未見ナルハ、說法蘊ノ轉機ナリ、現自在身ノ非聲色ナリ、卽隱卽現ハ、輪相ノ進歩退歩ナリ、復於座上現自在身ノ正當恁麼時ハ、一切衆會唯聞法音スルナリ、不觀師相ナルナリ、尊者ノ嫡嗣迦那提婆尊者、アキラカニ滿月相ヲ識此シ、圓月相ヲ識此シ、身現ヲ識此シ、諸佛性ヲ識此シ、諸佛體ヲ識此セリ、入室迦瓶ノ衆ヲトヒオホントイヘトモ、提婆ト齊肩ナラサルヘシ、提婆ハ半座ノ尊ナリ、衆會ノ導師ナリ、全座ノ分座ナリ、正法眼藏無上大法ヲ正傳セルコト、靈山ニ摩訶迦葉尊者ノ座元ナリシカコトシ、龍

佛性本證ニ作ル

樹未廻心ノサキ外道ノ法ニアリシトキノ弟子オホカリシカトモミナ謝遣シキダレリ龍樹ス
 テニ佛祖トナレリシトキハヒトリ提婆ヲ付法ノ正嫡トシテ大法眼藏ヲ正傳スコレ無上佛道
 ノ單傳ナリシカアルニ僞僞ノ邪群マニ自稱スラクワレシモ龍樹大士ノ法嗣ナリ論ヲツク
 リ義テアツムルオホク龍樹ノ手テカレリ龍樹ノ造ニアラスムカシステラレシ群徒ノ人天ヲ
 惑亂スルナリ佛弟子ハヒトステニ提婆ノ所傳ニアラサランハ龍樹ノ道ニアラストシルヘキ
 ナリコレ正信得及ナリシカアルニ僞ナリトシリナカテ稟受スルモノオホカリ謗大般若ノ衆
 生ノ愚蒙アハレミカナシムヘシ迦那提婆尊者ナニニ龍樹尊者ノ身現ヲサシテ衆會ニツケ
 テイハク此是尊者現佛性相以示我等何以知之蓋以無相三昧形如滿月佛性之義廓然虛明ナリ
 イマ天上人間大千法界ニ流布セル佛法ヲ見聞セル前後ノ皮袋タレカ道取セル身現相ハ佛性
 ナリト大千界ニハタテ提婆尊者ノミ道取セルナリ餘者ハタテ佛性ハ眼見耳聞心識等ニアラ
 ストノミ道取スルナリ身現ハ佛性ナリトシラサルニエニ道取セサルナリ祖師ノチシムユア
 ラサレトモ眼耳フサカレテ見聞スルコトアタハサルナリ身識イマテオコラスシテ了別スル
 コトアタハサルナリ無相三昧ノ形如滿月ナルテ望見シ禮拜スルニ目未所親ナリ佛性之義廓
 然虛明ナリシカアレハ身現ノ說佛性ナル虛明ナリ廓然ナリ說佛性ノ身現ナル以表諸佛體ナ
 リイツレノ一佛ニ佛カコノ以表テ佛體セサラン佛體ハ身現ナリ身現ナル佛性アリ四大五蘊

福本體ノ下トノ字アリ

ト道取シ會取スル佛量祖量モカヘリテ身現ノ造次ナリステニ諸佛體トイフ續處界ノカクノ
 コトクナルナリ一切ノ功德コノ功德ナリ佛功德ハコノ身現ヲ究盡シ囊括スルナリ一切無量
 無邊ノ功德ノ往來ハコノ身現ノ一造次ナリシカアルニ龍樹提婆師資ヨリノチ三國ノ諸方ニ
 アル前代後代マニ佛學スル人物イマテ龍樹提婆ノコトク道取セニイクハクノ經師論師等
 カ佛祖ノ道ヲ蹉過スル大宋國ムカシヨリコノ因縁ヲ書セントスルニ身ニ畫シ心ニ畫シ空ニ
 畫シ壁ニ畫スルコトアタハスイタツラニ筆頭ニ畫スルニ法座上ニ如鏡ナル一輪相ヲ圖シテ
 イマ龍樹ノ身現圓月相トセリスステニ數百歳ノ霜華モ開落シテ人眼ノ金屑ヲナサントスレト
 モアヤマルトイフ人ナシアハレムヘシ萬事ノ蹉跎タルコトカクノコトキナルモシ身現圓月
 相ハ一輪相ナリト會取セハ眞箇ノ畫餅一枚ナリ弄佗セン笑也笑殺人ナルヘシカナシムヘシ
 大宋一國ノ在家出家イツレノ一箇モ龍樹ノコトハチキカスシラス提婆ノ道ヲ通セスミサル
 コトイハンヤ身現ニ親切ナランヤ圓月ニクシテ滿月ヲ虧闕セリコレ稽古ノゴロンカナルチ
 リ墓古イタラサルナリ古佛新佛サラニ眞箇ノ身現ニアフテ畫餅ヲ賞翫スルコトナカレシ
 ヘシ身現圓月相ノ相ヲ畫センニハ法座上ニ身現相アルヘシ揚眉瞬目ソレ踏直ナルヘシ皮肉
 骨髓正法眼藏カナラス兀坐スヘキナリ破顏微笑ツタハルヘシ作佛作祖スルカユエニコノ畫
 イマタ月相ナラサルニハ形如ナニ說法セス聲色ナシ用辨ナキナリモシ身現ヲモトメハ圓月

佛性

相ヲ圖スヘシ、圓月相ヲ圖セハ、圓月相ヲ圖スヘシ、身現圓月相ナルカユエニ、圓月相ヲ畫セント
 キ、滿月相ヲ圖スヘシ、滿月相ヲ現スヘシ、シカアルテ身現ヲ畫セス、圓月ヲ畫セス、滿月相ヲ畫セ
 ス、諸佛體ヲ圖セス、以表テ體セス、說法ヲ圖セス、イタツラニ畫餅一枚ヲ圖ス、川作什麼、コレヲ急
 著眼看セン、タレカ直至如今飽不飢ナラン、月ハ圓形ナリ、圓ハ身現ナリ、圓ヲ學スルニ一枚錢ノ
 コトク學スルコトナカレ、一枚餅ニ相似スルコトナカレ、身相圓月身ナリ、形如滿月形ナリ、一枚
 錢一枚餅ハ、圓ニ學習スヘシ、予雲遊ノソノカミ、大宋國ニイタル、嘉定十六年癸未秋、コロハシ
 メテ、阿育王山廣利禪寺ニイタル、西廊壁間ニ、西天東地二十三祖ノ變相ヲ畫セルヲミル、コノト
 キ、師覽ナシ、予ニ寶慶元年乙酉夏安居ノナカニカサテイタルニ、西蜀ノ成桂知客ト廊下ヲ
 行歩スルツイテ、予知客ニトフ、這箇是什麼變相、知客イハク、龍樹身現圓月相、カク道取スル顏
 色ニ鼻孔ナシ、聲裏ニ語句ナシ、予イハク、眞箇是一枚畫餅相似トキニ、知客大笑ストイヘトモ、笑
 裏無刀、破畫餅不得ナリ、スナハチ知客ト予ト舍利殿オヨヒ六殊勝地等ニイタルアヒタ、數番舉
 揚スレトモ、疑著スルニモオモハス、オノツカラ下語スル僧侶モ、オホク都不是ナリ、予イハク、堂
 頭ニトフテ、ミントキニ堂頭ハ大光和尚ナリ、知客イハク、佗無鼻孔對不得、如何得知、ユエニ光老
 ニトハス、恁麼道取スレトモ、桂兄モ會スヘカラス、聞說スル皮袋モ道取セルナシ、前後ノ粥飯頭、
 ミルニアヤシマス、アメラヲナホヤスマ、マタ畫スルコトウヘカラサラン、法ハスヘテ畫セサルヘ

シ、畫スヘクハ、端直ニ畫スヘシ、シカアルニ身現ノ圓月相ナルカウテ畫セルナキナリ、オホヨソ
 佛性ハイマノ慮知念覺ナラント見解スルコトサメサルニヨリテ、有佛性ノ道ニモ、無佛性ノ道
 ニモ、通達ノ端ヲ失セルカコトクナリ、道取スヘキト學習スルモマシナリ、シルヘシコノ疎怠ハ
 廢セルニヨリテナリ、諸方ノ粥飯頭スヘテ佛性トイフ道得テ一生イハスシテヤミヌルモアル
 ナリ、アルヒハイフ聽教ノトモカラ佛性ヲ談ス、參禪ノ雲霧ハイフヘカラス、カクノコトクノヤ
 カラハ眞箇是畜生ナリ、ナニトイフ魔黨ノワカ佛如來ノ道ニマシハリケカサントスルソ、聽教
 トイフコトノ佛道ニアルカ、參禪トイフコトノ佛道ニアルカイマヲ聽教參禪トイフコト佛道
 ニハナシトシルヘシ、

杭州鹽官縣齊安國師ハ、馬祖下ノ尊宿ナリ、予ナミニ衆ニシメシテイハク、一切衆生有佛性、イ
 ハユル一切衆生ノ言、スミヤカニ參究スヘシ、一切衆生、ソノ業道依正ヒトツニアラス、ソノ見マ
 チマチナリ、凡夫外道、三乘五乘等、オノオノナルヘシ、イマ佛道ニイフ一切衆生ハ、有志者ミナ衆
 生ナリ、心是衆生ナルカユエニ、無心者オナシク衆生ナルヘシ、衆生是心ナルカユエニ、シカアレ
 ハ心ミナコレ衆生ナリ、衆生ミナコレ有佛性ナリ、艸木國土コレ心ナリ、心ナルカユエニ衆生ナ
 リ、衆生ナルカユエニ有佛性ナリ、日月星辰コレ心ナリ、心ナルカユエニ衆生ナリ、衆生ナルカユ
 エニ有佛性ナリ、國師ノ道取スル有佛性、ソレカクノコトシ、モシカクノコトクニアラスハ、佛道

ニ道取スル有佛性ニアラサルナリ、イマ國師ノ道取スル宗旨ハ、一切衆生有佛性ノミナリ、サラ
 ニ衆生ニアラサルハ有佛性ニアラサルヘシ、シハラク國師ニトフヘシ、一切諸佛有佛性也無、
 カクノコトク問取シ試験スヘキナリ、一切衆生即佛性トイハス、一切衆生有佛性トイフト參學
 スヘシ、有佛性ノ有、マサニ脱落スヘシ、脱落ハ一條鐵ナリ、一條鐵ハ鳥道ナリ、シカアレハ一打
 性有衆生ナリ、コレノ道理ハ衆生ヲ説透スルノミニアラス、佛性ヲモ説透スルナリ、國師タト
 ヒ會得テ道得ニ承當セストモ、承當ノ期ナキニアラズ、今日ノ道得、イマツラニ宗旨ナキニアラ
 ス、マク自己ニ具スル道理、イマタカナラズシモミツカラ會取セサレトモ、四大五蘊モアリ、皮肉
 骨髓モアリ、シカアルカコトク道取モ一生ニ道取スルコトモアリ、道取ニカカレル生モアリ、
 大瀉山大圓禪師、アルトキ衆ニシメシテ、イハク、一切衆生無佛性、コレナキク人天ノナカニヨ
 ロコフ大機アリ、驚疑ノタクヒナキニアラズ、釋尊ノ說道ハ、一切衆生悉有佛性ナリ、大瀉ノ說道
 ハ、一切衆生無佛性ナリ、有無ノ言理ハルカニコトナルヘシ、道得ノ當不ウタカヒヌヘシ、シカア
 レトモ一切衆生無佛性ノミ佛道ニ長ナリ、鹽官有佛性ノ道、タトヒ古佛トトモニ一隻ノ手ヲイ
 タスニニクリトモナホコレ一條拄杖兩人舁ナルヘシ、イマ大瀉ハシカアラズ、一條拄杖舁兩人
 ナルヘシ、イハンヤ國師ハ馬祖ノ子ナリ、大瀉ハ馬祖ノ孫ナリ、シカアレトモ法孫ハ師翁ノ道ニ
 老大ナリ、法子ハ師父ノ道ニ年少ナリ、イマ大瀉道ノ理致ハ、一切衆生無佛性ヲ理致トセリ、イマ

ク曠然繩墨外トイハス、自家屋裏ノ經典、カクノコトクノ受持アリ、サヲニ摸索スヘシ、一切衆生
 ナニトシテカ佛性ナラン佛性アラン、モシ佛性アルハ、コレ塵黨ナルヘシ、塵子一枚ヲ將來シテ、
 一切衆生ニカサテントス、佛性コレ佛性ナレハ、衆生コレ衆生ナリ、衆生モトヨリ佛性ヲ具足セ
 ルニアラズ、タトヒ具セントモトムトモ、佛性ハシメテキタルヘキニアラサル宗旨ナリ、張公喫
 酒李公醉トイフコトナカレ、モシオノツカラ佛性アランハ、サラニ衆生ニアラズ、スアニ衆生ア
 ランハ、ツヒニ佛性ニアラズ、コノユエニ百丈イハク、説衆生有佛性、亦謗佛法僧、説衆生無佛性、亦
 謗佛法僧、シカアレハスナハチ有佛性トイヒ、無佛性トイフトモ、謗トナル、謗トナルトイフト
 モ道取セサルヘキニハアラズ、且問個大瀉百丈、シハラクキクヘシ、謗ハスナハチナキニアラズ、
 佛性ハ説得スヤイマタシヤ、タトヒ説得セハ説著テ聖礙セン、説著アラハ問著ト同參ナルヘシ、
 マク大瀉ニムカヒテイフヘシ、一切衆生無佛性ハ、タトヒ道得ストイフトモ、一切佛性無衆生ト
 イハス、一切佛性無佛性トイハス、イハンヤ一切諸佛無佛性ハ、夢也未見在ナリ、試學看、
 百丈山大智禪師示衆云、佛是最上乘、是上上智、是佛道立此人、是佛有佛性、是導師、是使得無所礙、
 是無礙、於後能使得因果、福智自由、是作車運載因果、處於生不被生之所留、處於死不被死之所礙、
 處於五陰如門開、不被五陰礙、去住自由出入無難、若能恁麼、不論階梯勝劣、乃至蠅子之身、但能恁麼、
 盡是淨妙國土、不可思議、コレスナハチ百丈ノ道處ナリ、イハユル五蘊ハ、イマノ不壞身ナリ、イ

マノ造次ハ門開ナリ、不被五陰礙ナリ、生ヲ使得スルニ、生ニトトメラレス、死ヲ使得スルニ、死ニサヘラレス、イタツラニ生ヲ愛スルコトナカレ、ミクリニ死ヲ恐怖スルコトナカレ、スアコ佛性ノ所在ナリ、動著シ厭却スルハ、外道ナリ、現前ノ衆縁ト認スルハ、使得無礙風ナリ、コレ最上乘ナル是佛ナリ、コノ是佛ノ所在、スナハチ淨妙國土ナリ、

福本清本共
黄葉便休ノ
四字ナシ
室云黄葉便
休ノ四字
ルヘン被略
歟

清本物ノ下
ニトノ字ナ
シ

黄葉在南泉茶堂内坐、南泉問黄葉、定慧等學、明見佛性、此理如何、黄葉曰、十二時中不依倚一物、始得南泉云、莫便是長老見處麼、黄葉曰、不敢、南泉云、醬水錢且致、卿鞋錢教什麼人還、黄葉便休、イハユル定慧等學ノ宗旨ハ、定學ノ慧學ヲサヘサレハ、等學スルトコロコ、明見佛性ノアルニハアラス、明見佛性ノトコロコ、定慧等學ノ學アルナリ、此理如何ト道取スルナリ、クトヘハ、明見佛性ハタレカ所作ナルソト道取センモオナシカルヘシ、佛性等學明見佛性、此理如何ト道取センモ道得ナリ、黄葉イハク、十二時中不依倚一物トイフ、宗旨ハ、十二時中、クトヒ十二時中、所在セリトモ不依倚ナリ、不依倚一物、コレ十二時中ナルカユエニ、佛性明見ナリ、コノ十二時中、イツレノ時節到來ナリトカセン、イツレノ國土ナリトカセン、イマイフ十二時ハ、人間ノ十二時ナルヘキカ、佗那裏ニ十二時ノアルカ、白銀世界ノ十二時ノシハラクキタレルカ、クトヒ此土ナリトモ、タトヒ佗界ナリトモ、不依倚ナリ、ステニ十二時中ナリ、不依倚ナルヘシ、莫便是長老見處麼トイフハ、コレ見處トハイフマシヤトイフカ、コトシ長老見處麼ト道取ストモ、自己ナルヘシト回頭スヘ

廻廻福本清
本回回ニ作
ル

カラス、自己ニ的當ナリトモ、黄葉ニアラス、黄葉カナラスシモ、自己ノミニアラス、長老見處ハ、露廻廻ナルカユエニ、黄葉イハク、不敢、コノ言ハ、宋土ニオノレニアル能テ問取セラルルニハ、能テ能トイハントアモ、不敢トイフナリシカ、アレハ、不敢ノ道ハ、不敢ニアラス、コノ道得ハ、コノ道取ナルコトハ、カルヘキニアラス、長老見處、タトヒ長老ナリトモ、長老見處、タトヒ黄葉ナリトモ、道取スルニハ、不敢ナルヘシ、一頭水牯牛出來道畔畔ナルヘシ、カクノコトク道取スルハ、道取ナリ、道取スル宗旨、サラニマク道取ナル道取、ココロミニ道取シテミルヘシ、南泉イハク、醬水錢且致、卿鞋錢教什麼人還、イハユルハ、コンヅノアタヒハシハラクオク、卿鞋ノアタヒハ、タレテシテカカヘサシメントナリ、コノ道取ノ意旨、ヒヤシク生テツクシテ參究スヘシ、醬水錢イカナレハカシハラク、不管ナル、留心勤學スヘシ、卿鞋錢ナニトシテカ管得スル、行脚ノ年月ニイクハ、クノ卿鞋ヲカ踏破シキタレルトナリ、イマイフヘシ、若不還錢未著卿鞋、マタイフヘシ、兩三編、コノ道得ナルヘシ、コノ宗旨ナルヘシ、黄葉便休、コレハ、休スルナリ、不、可、セ、ラ、レ、テ、休、シ、不、可、セ、ラ、レ、テ、休、ス、ルニアラス、本色衲子シカアラス、シルヘシ、休裏有道ハ、笑裏有刀ノコトクナリ、コレ佛性明見ノ粥足飯足ナリ、コノ因縁ヲ學シテ、瀉山、仰山ニトフ、タイハク、莫是黄葉搗佗南泉不得麼、仰山イハク、不然、須知黄葉有陷虎之機、瀉山イハク、子見處得恁麼長、大瀉ノ道ハ、ソノカミ黄葉ハ、南泉ヲ構不得ナリヤトイフ、仰山イハク、黄葉ハ、陷虎ノ機アリ、ステニ、陷虎スルコトアラハ、拈虎頭ナルヘシ、

陷虎持虎異類中行、見佛性也。開一隻眼、佛性明見也。失一隻眼、速道速道、佛性見處、得恁麼長ナリ、
コノユエニ半物全物、コレ不依倚ナリ、百千物不依倚ナリ、百千時不依倚ナリ、コノユエニイハク、
羅籠一枚、時中十二依倚不依倚、如葛藤倚樹、天中及全天、後頭未有語ナリ、

清本無ノ字
ナシ

趙州真際大師ニアル僧トフ、狗子還有佛性也無。コノ問ノ意趣アキラムヘシ、狗子トハイスナリ、
カレニ佛性アルヘシト問取セス、ナカルヘシト問取スルニアラス、コレハ錢漢マダ學道スルカ
ト問取スルナリ、アママリテ毒手ニアフウラミフカシトイヘトモ、三十年コリコノカダサラニ
半箇ノ聖人ナミル風流ナリ、趙州イハク、無。コノ道テキキテ習學スヘキ方路アリ、佛性ノ自稱ス
ル無モ、恁麼道ナルヘシ、狗子ノ自稱スル無モ、恁麼道ナルヘシ、傍觀者ノ喚作ノ無モ、恁麼道ナル
ヘシ、ソノ無ワツカニ消石ノ日アルヘシ、僧イハク、一切衆生、皆有佛性、狗子爲甚麼無、イハユル宗
旨ハ、一切衆生無ナラハ、佛性モ無ナルヘシ、狗子モ無ナルヘシトイフ、ソノ宗旨作麼生トナリ、狗
子佛性ナニトシテ無ナマツコトアラン、趙州イハク、爲佗有業識在、コノ道旨ハ、爲佗有ハ業識ナ
リ、業識有、爲佗有ナリトモ、狗子無佛性無ナリ、業識イマダ狗子チ會セス、狗子イカテカ佛性ニア
ハン、タトヒ雙放雙收ストモ、ナホコレ業識ノ始終ナリ、

清本道ノ字
ナシ

趙州有僧問、狗子還有佛性也無。コノ問取ハ、コノ僧攝得趙州ノ道理ナルヘシ、シカアレハ佛性ノ
道理問取ハ、佛祖ノ家常茶飯ナリ、趙州イハク、有。コノ有ノ様子ハ、教家ノ論師等ノ有ニアラス、有

部ノ論有ニアラサルナリ、ススミテ佛有チ學スヘシ、佛有ハ趙州有ナリ、趙州有ハ狗子有ナリ、狗
子有ハ佛性有ナリ、僧イハク、既有、爲甚麼却撞入這皮袋、コノ僧ノ道得ハ、今有ナルカ古有ナルカ
既有ナルカト問取スルニ、既有ハ諸有ニ相似セリトイフトモ、既有ハ孤明ナリ、既有ハ撞入スヘ
キカ、撞入スヘカラサルカ、撞入這皮袋ノ行履、イタツラニ踐過ノ功夫アラス、趙州イハク、爲佗知
而故犯、コノ語ハ、世俗ノ言語トシテ、ヒサシク途中ニ流布セリトイヘトモ、イマハ趙州ノ道得ナ
リ、イフトコロハシリテコトサラチカストナリ、コノ道得ハ、疑著セサラン、スクナカルヘシ、イマ
一字ノ入アキラメカタシトイヘトモ、入之一字モ、不用得ナリ、イハンヤ欲識卷中不死人、豈離只
今這皮袋ナリ、不死人ハ、タトヒ阿誰ナリトモ、イツレノトキカ皮袋ニ莫離ナル、故犯ハカナラス
シモ入皮袋ニアラス、撞入這皮袋、カナラスシモ知而故犯ニアラス、知而ノユエニ故犯アルヘキ
ナリ、シルヘシコノ故犯、スナハチ脫體ノ行履チ覆藏セルナラン、コレ撞入ト説著スルナリ、脫體
ノ行履、ソノ正當覆藏ノトキ、自己ニモ覆藏シ、佗人ニモ覆藏ス、シカモカクノコトクナリトイヘ
トモ、イマタノカレスト、イフコトナカレ、驢前馬後漢、イハンヤ雲居高祖イハク、タトヒ佛法邊事
チ學得スル、ハヤクコレ錯用心了也、シカアレハ、半枚學佛法邊事、ヒサシクアママリキタルコト、
日深月深ナリトイヘトモ、コレ這皮袋ニ撞入スル、狗子ナルヘシ、知而故犯ナリトモ、有佛性ナル
ヘシ、

長沙景岑和尚ノ會ニ竺尙書トフ、蚯蚓斬爲兩段、兩頭俱動、未審佛性在阿那箇頭、師云、莫妄想、書曰、
 爭奈動何、師云、只是風火未散、イマ尙書イハクノ蚯蚓斬爲兩段ハ、未斬時ハ一段ナリト決定ス
 ルカ、佛祖ノ家常ニ不恁麼ナリ、蚯蚓モトヨリ一段ニアラス、蚯蚓キレテ兩段ニアラス、一兩ノ道
 取、マサニ功夫參學スヘシ、兩頭俱動トイフ、兩頭ハ、未斬ヨリサキチ一頭トセルカ、佛向上チ一頭
 トセルカ、兩頭ノ語、タトヒ尙書ノ會不會ニカカハルヘカラス、語話チスツルコトナカレ、キレタ
 ル兩段ハ一頭ニシテ、サラニ一頭ノアルカ、ソノ動トイフニ俱動トイフ、定動智抜トモニ動ナル
 ヘキナリ、未審佛性在阿那箇頭、佛性斬爲兩段、未審蚯蚓在阿那箇頭トイフヘシ、コノ道得ハ密細
 ニスヘシ、兩頭俱動佛性在阿那箇頭トイフハ、俱動ナラハ佛性ノ所在ニ不堪ナリトイフカ、俱動
 ナレハ動ハトモニ動ストイフトモ、佛性ノ所在ハソノナカニイツレナルヘキントイフカ、師イ
 ハク、莫妄想、コノ宗旨ハ作麼生ナルヘキノ、妄想スルコトナカレトイフナリ、シカアレハ兩頭俱
 動スルニ妄想ナシ妄想ニアラストイフカ、タタ佛性ハ忘想ナシトイフカ、佛性ノ論ニオヨハス、
 兩頭ノ論ニオヨハス、タタ妄想ナシト道取スルカトモ參究スヘシ、動スルハイカカセントイフ
 ハ、動スレハサラニ佛性一枚チカサメヘシト道取スルカ、動スレハ佛性ニアラサラント道著ス
 ルカ、風火未散トイフハ、佛性ヲ出現セシムルナルヘシ、佛性ナリトヤセン、風火ナリトヤセン、佛
 性ト風火ト俱出ストイフヘカラス、一出一不出トイフヘカラス、風火スナハチ佛性トイフヘカ

清本サラノ
字ナシ

ラス、ユエニ長沙ハ蚯蚓有佛性トイハス、蚯蚓無佛性トイハス、タタ莫妄想ト道取ス、風火未散ト
 道取ス、佛性ノ活計ハ、長沙ノ道ヲト度スヘシ、風火未散トイフ言語、シツカニ功夫スヘシ、未散ト
 イフハイカナリ道理カアル、風火ノアツマレリケルガ散スヘキ期イマタシキト道取スルニ、未
 散トイフカ、シカアルヘカラス、風火未散ハホトケ法ヲトク、未散風火ハ法ホトケヲトク、
 タトヘハ一音ノ法ヲトク時節到來ナリ、說法ノ一音ナル到來ノ時節ナリ、法ハ一音ナリ、一音ノ
 法ナルユエニマタ佛性ハ生ノトキノミニアリテ死ノトキハナカルヘシトオモフ、モトモ少聞
 薄解ナリ、生ノトキモ有佛性ナリ、無佛性ナリ、死ノトキモ有佛性ナリ、無佛性ナリ、風火ノ散未散
 チ論スルコトアラハ、佛性ノ散不散ナルヘシ、タトヒ散ノトキモ佛性有ナルヘシ、佛性無ナルヘ
 シ、タトヒ未散ノトキモ有佛性ナルヘシ、無佛性ナルヘシ、シカアルニ佛性ハ動不動ニヨリテ在
 不在シ、識不識ニヨリテ神不神ナリ、知不知ニ性不性ナルヘキト邪執セルハ、外道ナリ、無始劫來
 ハ、癡人オホク識神ヲ認シテ、佛性トヒリ、本來人トセル、笑殺人ナリ、サラニ佛性ヲ道取スルニ、
 泥滯水ナルヘキニアラサレトモ、牆壁瓦礫ナリ、向上ニ道取スルトキ、作麼生ナランカコレ佛性、
 還委悉麼、三頭八臂、
 正法眼藏佛性

爾時仁治二年辛丑十月十四日在雍州觀音導利興聖寶林寺示衆

正法眼藏行佛威儀

諸佛カナラス威儀ヲ行足ス、コレ行佛ナリ、行佛ソレ報佛ニアラス、化佛ニアラス、自性身佛ニアラス、佗性身佛ニアラス、始覺本覺ニアラス、性覺無覺ニアラス、如是等佛タエテ行佛ニ齊肩スルコトウヘカラス、シルヘシ諸佛ノ佛道ニアル、覺チマタサルナリ、佛向上ノ道ニ行履ヲ通達セルコト、唯行佛ノミナリ、自性佛等夢也未見在ナルトコロナリ、コノ行佛ハ、頭頭ニ威儀現成スルユエニ、身前ニ威儀現成ス、道前ニ化機漏泄スルコト、互時ナリ互方ナリ、互佛ナリ互行ナリ、行佛ニアラサレハ、佛縛法縛イマヲ解脫セス、佛魔法魔ニ黨類セラルルナリ、佛縛トイフハ、菩提ヲ菩提ト知見解會スル、即知見即解會ニ即縛セラレヌルナリ、一念ヲ經歷スルコト、ナホイマヲ解脫ノ期チ期セス、イタツラニ錯解ス、菩提ヲスナハチ菩提ナリト見解セン、コレ菩提相應ノ知見ナルヘシ、タレカコレ邪見トイハシ、想憶ス、コレスナハチ無繩自縛ナリ、縛縛綿綿トシテ、樹倒藤枯ニアラス、イタツラニ佛邊ノ窠窟ニ活計セルノミナリ、法身ノヤマフチシラス、報身ノ窮チシラス、**敎家經師論師等ノ佛道ヲ遠聞セルナホシイハク、即於法性起法性見、即是無明、コノ敎家ノイハクハ、法性ニ法性ノ見オコルユ、法性ノ縛チイハス、サラニ無明ノ縛チカサヌ、法性ノ縛アルコトチシラス、アハレムヘシトイヘトモ、無明縛ノカサナレルチシレルハ、發菩提心ノ種子トナリヌヘシ、イマ行佛カツテカクノコトクノ縛ニ縛セラレサルナリ、カルカユエニ我本行菩薩道所成**

清本ヌノ下
ニルナシ

福本經師ノ
二字ナシ

セ福本スニ
作ル

處福本所ニ
作ル

清本吾亦如
是ノユエニ
諸佛ナリノ
十二字ナシ

ココニ福本
サラニニ作
ル清本爲身
拾法アリノ
六字ナシ但
上ノナリ清
本アリニ作

セ福本スニ
作ル

福本艸ノ下
ニナリノ字
ナシ

福本コレノ
字ナシ

壽命今猶未盡、復倍上數ナリ、シルヘシ菩薩ノ壽命イマニ連綿トアルニアラス、佛壽命ノ過去ニ
 布徧セルニアラス、イマイフ上數ハ、全所成ナリ、イヒキタル今猶ハ全壽命ナリ、我本行、タトヒ万
 里一條鐵ナリトモ、百年抛却任縱橫ナリ、シカアレハスナハチ修證ハ無ニアラス、修證ハ有ニア
 ラス、修證ハ染汙ニアラス、無佛無人ノ處、在ニ百千万アリトイヘトモ、行佛ヲ染汙セス、ユエニ行
 佛ノ修證ニ染汙セラレサルナリ、修證ノ不染汙ナルニハアラス、コノ不染汙、ソノ不無ナリ、曹谿
 イハク、祇此不染汙、是諸佛之所護念、汝亦如是、吾亦如是、乃至西天諸祖亦如是、シカアレハスナハ
 チ汝亦如是ノユエニ諸佛ナリ、吾亦如是ノユエニ諸佛ナリ、マコトニワレニアラスナンテニア
 ラス、コノ不染汙ニ、如吾是吾、諸佛所護念、コレ行佛威儀ナリ、如汝是汝、諸佛所護念、コレ行佛威儀
 ナリ、吾亦ノユエニ師勝ナリ、汝亦ノユエニ資強ナリ、師勝資強、コレ行佛ノ明行足ナリ、シルヘシ
 是諸佛之所護念ト、吾亦ナリ、汝亦ナリ、曹谿古佛ノ道得、タトヒワレニアラストモ、ナンチニアラ
 サランヤ、行佛之所護念、行佛之所通達、ソレカクノコトシ、カルカユエニシリヌ修證ハ性相本末
 等ニアラス、行佛ノ去就、コレ果然トシテ佛ヲ行セシムルニ、佛スナハチ行セシム、ココニ爲法捨
 身アリ、爲身捨法アリ、不惜身命ナリ、但惜身命ナリ、法ノタメニ法ヲスツルノミニアラス、心ノタ
 メニ法ヲスツル威儀アリ、捨ハ無量ナルコトワスルヘカラス、佛量ヲ拈來シテ、大道ヲ測量シ度
 量スヘカラス、佛量ハ一隅ナリ、タトヘハ華開ノコトシ、心量ヲ學來シテ、威儀ヲ摸索スヘカラス、

擬議スヘカラス、心量ハ一面ナリ、タトヘハ世界ノコトシ、一莖艸量アキラカニ佛祖心量ナリ、コ
 レ行佛ノ蹤跡ヲ認セル一片ナリ、一心量、タトヒ無量佛量ヲ包含セリト見徹ストモ、行佛ノ容止
 動靜ヲ量セント擬スルニハ、モトヨリ過量ノ面目アリ、過量ノ行履ナルカユエニ、即不中ナリ、使
 不得ナリ、量不及ナリ、シハラク行佛威儀ニ、一究アリ、即佛即自ト、恁麼來セルニ、吾亦汝亦ノ威儀
 ソレ唯我能ニカカハレリトイフトモ、スナハチ十方佛然ノ脱落、コレ同條ノミニアラス、カルカ
 ヌエニ古佛イハク、體取那邊事、却來這裏行履、ステニ恁麼保任スルニ、諸法諸身、諸行諸佛、コレ親
 切ナリ、コノ行法身佛、オノオノ承當ニ聖礙アルノミナリ、承當ニ聖礙アルカユエニ、承當ニ脱落
 アルノミナリ、眼礙ノ明明百艸頭ナル、不見一法不見一物ト、動著スルコトナカレ、道法ニ若至ナ
 リ、那法ニ若至ナリ、拈來拈去、出入同門ニ行履スル、徧界不會藏ナルカユエニ、世尊ノ密語密證密
 行密付等アルナリ、出門便是艸、入門便是艸、万里無寸艸ナリ、入之一字、出之一字、這頭也不用得、那
 頭也不用得ナリ、イマノ把握ハ、放行ヲマササレトモ、コレ夢幻空華ナリ、タレカコレテ夢幻空華
 ト將錯就錯セシ、進歩也錯、退歩也錯、一步也錯、兩歩也錯ナルカユエニ、錯錯ナリ、天地懸隔スルカ
 ヌエニ、至道無難ナリ、威儀儀威、大道體寬ト究竟スヘシ、シルヘシ出生合道出ナリ、入死合道入ナ
 リ、ソノ頭正尾正ニ、玉轉珠廻ノ威儀現前スルナリ、佛威儀ノ一隅ヲ遺有スルハ、盡乾坤大地ナリ、
 盡生死去來ナリ、塵刹ナリ、蓮華ナリ、コレ塵刹蓮華オノオノ一隅ナリ、學人オホクオモハク盡乾

坤トイフハ、コノ南瞻部洲、タイフナラント擬セラレ、マタコノ一四洲、タイフナラント擬セラレ、
 タタマク、神丹一國オモヒニカカリ、日本一國オモヒニメクルカコトシ、マク、盡大地トイフモ、
 タニ千大千世界トオモフカコトシ、ワツカニ一州一縣ヲオモヒニカクルカコトシ、盡大地盡乾
 坤ノ言句ヲ參學センコト、三次五次モオモヒメクラスヘシ、ヒロキニコソハトテヤミヌルコト
 ナカレ、コノ得道ハ、極大同小極小同大ノ超佛、越祖ナルナリ、大ノ有ニアラサル、小ノ有ニアラサ
 ル、疑著ニニタリトイヘトモ、威儀行佛ナリ、佛佛祖祖ノ道取スル、盡乾坤ノ威儀、盡大地ノ威儀、ト
 モ、不曾藏ヲ徧界ト參學スヘシ、徧界不曾藏ナルノミニハ、アテサルナリ、コレ行佛一中ノ威儀
 ナリ、佛道ヲ説著スルニ、胎生化生等ハ、佛道ノ行履ナリトイヘトモ、イママタ、濕生卵生等ヲ道取セ
 ス、イハンヤコノ胎卵濕化生ノホカニ、ナホ生アルコト、夢也未見在ナリ、イカニイハンヤ胎卵濕
 化生ノホカニ、胎卵濕化生アルコトヲ見聞覺知センヤ、イマ佛佛祖祖ノ大道ニハ、胎卵濕化生ノ
 ホカノ胎卵濕化生アルコト、不曾藏ニ正傳セリ、親密ニ正傳セリ、コノ道得、キカスナラハス、シラ
 ス、アキラメサランハ、ナニノ黨類ナリトカセン、ス、アニ四生ハ、キクトコロナリ、死ハ、イクハクカ
 アル、四生ニハ、四死アルヘキカ、マタ三死ニ死アルヘキカ、マタ五死六死、千死万死アルヘキカ、コ
 ノ道理、ワツカニ疑著センモ、參學ノ分ナリ、シハラク功夫スヘシ、コノ四生衆類ノナカニ、生ハ、ア
 リテ、死ナキモノアルヘシヤ、マタ死ノミ、單傳ニシテ、生ヲ單傳セサルアリヤ、單生單死ノ類ノ有

福本類ノニ
 字ナシ

福本モノ下
 ニモノ字アリ

無カナラス參學スヘシ、ワツカニ無生ノ言句ヲキキテ、アキラムルコトナク、身心ノ功夫ヲサシ
 オクカコトクスルモノアリ、コレ愚鈍ノハナハタシキナリ、信法頓漸ノ論ニモオヨハサル畜類
 トイヒヌヘシ、ユエイカントナレハ、タトヒ無生トキクトイフトモ、コノ道得ノ意旨、作麼生ナル
 ヘシサ、ラニ無佛無道無心無滅ナルヘシヤ、無無生ナルヘシヤ、無法界無法性ナルヘシヤ、無死ナ
 ルヘシヤト功夫セス、イタヅラニ水艸ノ但念ナルカ、ユエナリ、シルヘシ、生死ハ、佛道ノ行履ナリ、
 生死ハ、佛家ノ調度ナリ、使也、要使ナリ、明也、明得ナリ、ユエニ諸佛ハ、コノ通塞ニ明明ナリ、コノ要
 使ニ得得ナリ、コノ生死ノ際ニク、ラカラン、タレカナンチ、ナンチトイハン、タレカナンチ、チ
 生達死ノ、淡トイハン、生死ニシツメリト、ギクヘカラス、生死ニアリトシルヘカラス、生死チ、生死
 ナリト信受スヘカラス、不曾スヘカラス、不知スヘカラス、アルヒ、ハイフ、タタ、人道ノミニ、諸佛出
 世ス、サラニ餘方餘道ニハ、出現セストオモヘリ、イフカコトクナラハ、佛在ノトコロ、ミナ、人道ナ
 ルヘキカ、コレハ、人佛ノ唯我獨尊ノ道得ナリ、サラニ天佛モアルヘシ、佛佛モアルヘキナリ、諸佛
 ハ、唯人間ノミニ出現ストイハンハ、佛祖ノ闡與ニイテサルナリ、祖宗イハク、釋迦牟尼佛、自從迦
 葉佛所傳正法、往兜率天、化兜率陀天、于今有在マ、コトニシルヘシ、人間ノ釋迦ハ、コノトキ滅度現
 ノ化チシケリトイヘトモ、上天ノ釋迦ハ、于今有在ニシテ、化天スルモノナリ、學人シルヘシ、人間
 ノ釋迦ノ千變萬化ノ道著アリ、行取アリ、説著アルハ、人間一隅ノ放光現瑞ナリ、オロカニ上天ノ

シツメリ福
 本シツムニ
 作ル

行佛威儀

コトナカレ
福本ヘカラ
スニ作ル

釋迦、ソノ化サラニ千品萬門ナラン、シラサルヘカラス、佛佛正傳スル、大道ノ斷絶ヲ超越シ、無始
 無終ヲ脫落セル宗旨、ヒトリ佛道ノミニ正傳セリ、自餘ノ諸類、シラスキカサル功德ナリ、行佛ノ
 設化スルトコロニハ、四生ニアラサル衆生アリ、天上人間法界等ニアラサルトコロアルヘシ、行
 佛ノ威儀ヲ觀見セントキ、天上人間ノマナコチモチ井ルコトナカレ、天上人間ノ情量チモチ井
 ルヘカラス、コレテ舉シテ測量セント擬スルコトナカレ、十聖三賢ナホコレテシラスアキラメ
 ス、イハンヤ、人中天上ノ測量ノオヨフコトアラシヤ、人量短小ナルニハ、識智モ短小ナリ、壽命短
 促ナルニハ、思慮モ短促ナリ、イカニシテカ行佛ノ威儀ヲ測量セシカアレハ、スナハチタダ人
 間テ舉シテ佛法トシ、人法ヲ舉シテ佛法ヲ局量セル家門、カレコレトモニ佛子ト許可スルコト
 ナカレ、コレタダ業報ノ衆生ナリ、イマク身心ノ開法アルニアラス、イマタ行道セル身心ナシ、從
 法生ニアラス、從法滅ニアラス、從法見ニアラス、從法聞ニアラス、從法行住坐臥ニアラス、カクノ
 コトクノ黨類、カクテ法ノ潤益ナシ、行佛ハ、本覺ヲ愛セス、始覺ヲ愛セス、無覺ニアラス、有覺ニア
 ラストイフ、スナハチコノ道理ナリ、イマ凡夫ノ活計スル、有念無念、有覺無覺、始覺本覺等、ヒトハ
 ニ凡夫ノ活計ナリ、佛佛相承セルトコロニアラス、凡夫ノ有念ト、諸佛ノ有念ト、ハルカニコトナ
 リ、比擬スルコトナカレ、凡夫ノ本覺ト、活計スルト、諸佛ノ本覺ト、證セルト、天地懸隔ナリ、比論ノ
 所及ニアラス、十聖三賢ノ活計、ナホ諸佛ノ道ニオヨハス、イタツラナル算沙ノ凡夫、イカテカハ

カルコトアラシ、シカアルチワツカニ凡夫外道ノ本末ノ邪見ヲ活計シテ、諸佛ノ境界トオモヘ
 ルヤカラオホシ、諸佛イハク、此輩罪根深重ナリ、可憐愍者ナリ、深重ノ罪根、タトヒ無端ナリトモ、
 此輩ノ深重擔ナリ、コノ深重擔、シハラク放行シテ、著眼看スヘシ、把定シテ自己ヲ礙ストイフト
 モ、起首ニアラス、イマ行佛威儀ノ無礙ナル、ホトケニ礙セラルルニ、沓泥滯水ノ活路ヲ通達シキ
 タルユエニ無礙礙ナリ、上天ニシテハ化天ス、人間ニシテハ化人ス、華開ノ功德アリ、世界起ノ功
 徳アリ、カクテ間隙ナキモノナリ、コノユエニ自佗ニ迴脱アリ、往來ニ獨拔アリ、即往兜率天ナリ、
 即來兜率天ナリ、即率天ナリ、即往安樂ナリ、即來安樂ナリ、即安樂ナリ、即迴脱兜率ナリ、即迴
 脱安樂ナリ、即打破百雜碎安樂兜率ナリ、即把定放行安樂兜率ナリ、一口吞盡ナリ、シルヘシ安樂
 樂兜率トイフハ淨土天堂トモニ輪廻スルコトノ同般ナルトナリ、行履ナレハ淨土天堂、オナシ
 ク行履ナリ、大悟ナレハオナシク大悟ナリ、大迷ナレハオナシク大迷ナリ、コレシハラク行佛ノ
 鞋裏ノ動指ナリ、アルトキハ、一道ノ放屁聲ナリ、放尿香ナリ、鼻孔アルハ、鼻得ス、耳處身處行履處
 アルニ聽取スルナリ、マタ得吾皮肉骨髓スルトキアリ、サテニ行得ニ佗ヨリニサルモノナリ、了
 生達死ノ大道ステニ豁達スルニ、フルクヨリノ道取アリ、大聖ハ、生死チ心ニマカス、生死チ身ニ
 マカス、生死チ道ニマカス、生死チ生死ニマカス、コノ宗旨アラハルル古今ノトキニアラストイ
 ヘトモ、行佛ノ威儀、忽爾トシテ行盡スルナリ、道環トシテ生死身心ノ宗旨、スミヤカニ辨了スル

行佛威儀

ナリ行盡明盡、コレ強爲ノ爲ニアラス、迷頭認影ニ大似ナリ、廻光返照ニ一如ナリ、ソノ明上又明ノ明ハ行佛ニ彌綸ナリ、コレ行取ニ一任セリ、コノ任任ノ道理、スヘカラク心ヲ參究スヘキナリ、ソノ參究ノ元爾ハ万回コレ心ノ明白ナリ、三界タタ心ノ大隔ナリト知及シ會取ス、コノ知及會取サラニ方法ナリトイヘトモ、自己ノ家郷ヲ行取セリ、常人ノ活計ヲ便是ナリ、シカアレハ句中取則シ、言外求巧スル、再三撈攬、ソレ把定ニアマレル把定アリ、放行ニアマレル放行アリ、ソノ功夫ハイカナルカコレ生、イカナルカコレ死、イカナルカコレ身心、イカナルカコレ與參、イカナルカコレ任違、ソレ同門出入ノ不相逢ナルカ、一著落在ニ藏身露角ナルカ、大慮而解ナルカ、老思而知ナルカ、一顆明珠ナルカ、一大藏教ナルカ、一條拄杖ナルカ、一枚面目ナルカ、三十年後ナルカ、一念万年ナルカ、子細ニ檢點シ、檢點チ子細ニスヘシ、檢點ノ子細ニアタリテ、滿眼聞聲滿耳見色、サラニ沙門一隻眼ノ開明ナルニ、不是目前法ナリ、不是目前事ナリ、空容ノ破顔アリ、瞬目アリ、コレ行佛ノ威儀ノ暫爾ナリ、被物牽ニアラス、不牽物ナリ、緣起ノ無生無作ニアラス、本性法性ニアラス、住法位ニアラス、本有然ニアラス、如是ヲ是スルノミニアラス、タタ威儀行佛ナルノミナリ、シカアレハスナハチ爲法爲身ノ消息、ヨク心ニマカス、脫生脫死ノ威儀、シハラクホトケニ一任セリ、ユエニ道取アリ、方法唯心、三界唯心、サラニ向上ニ道得スルニ、唯心ノ道得アリ、イハニル牆壁瓦礫ナリ、唯心ニアラサルカ、ユエニ、牆壁瓦礫ニアラス、コレ行佛ノ威儀ナル、任心任法、爲法爲身

理一本照ニ
ル作牯福本
狗ニ作ル

侯輪本族ニ
作ル

ノ道理ナリ、サラニ始覺本覺等ノ所及ニアラス、イハニヤ外道ニ乘三賢十聖ノ所及ナラソヤ、コノ威儀タタコレ而面ノ不會ナリ、枚枚ノ不會ナリ、タトヒ活潑鯁地モ、一條鐵カ、兩頭動か、一條鐵ハ長短ニアラス、兩頭動ハ自佗ニアラス、コノ展事投機ノチカラ功夫チウルニ、威掩方法ナリ、眼高一世ナリ、收放チサヘサル光明アリ、僧堂佛殿廚庫三門、サラニ收放ニアラサル光明アリ、僧堂佛殿廚庫三門ナリ、サラニ十方通ノマナコアリ、大地全收ノマナコアリ、心ノマヘアリ、心ノウシロアリ、カクノコトクノ眼耳鼻舌身意光明功德ノ熾然ナルユエニ、不知有チ保任セル三世諸佛アリ、却知有チ投機セル狸奴白牯アリ、コノ巴鼻アリ、コノ眼睛アルハ、法ノ行佛チトキ法ノ行佛チユルスナリ、

雪峯山眞覺大師、示衆云、三世諸佛、在火焰裏、轉大法輪、玄沙院宗一大師曰、火焰爲三世諸佛說法、三世諸佛立地聽圓悟禪師曰、將謂侯白、更有侯黑、互換投機、神出鬼沒、烈焰五天佛說法、五天烈焰法說佛、風前剪斷葛藤、一、言勘破維摩詰、イマ三世諸佛トイフハ、一切諸佛ナリ、行佛ハスナハチ三世諸佛ナリ、十方諸佛トモニ三世ニアラサルナシ、佛道ハ三世チトクニカクノコトク説盡スルナリ、イマ行佛チタツヌルニ、スナハチ三世諸佛ナリ、タトヒ知有ナリトイヘトモ、タトヒ不知有ナリトイヘトモ、カナラス三世諸佛ナル行佛ナリ、シカアルニ三位ノ古佛、オナシク三世諸佛チ道得スルニ、カクノコトクノ道アリ、シハラク雪峯ノイフ三世諸佛、在火焰裏、轉大法輪トイフ、コ

行佛威儀

ノ道理ナラフヘシ、三世諸佛ノ轉法輪ノ道場ハカナラス、火焰裏ナルヘシ、火焰裏カナラス佛道
 場ナルヘシ、經師論師キクヘカラス、外道ニ乘シルヘカラス、シルヘシ諸佛ノ火焰ハ諸類ノ火焰
 ナルヘカラス、マク諸類ハ火焰アルカナキカトモ照應スヘシ、三世諸佛ノ在火焰裏ノ化儀ナラ
 フヘシ、火焰裏ニ處在スルトキハ、火焰ト諸佛ト親切ナルカ、轉疎ナルカ、依正一如ナルカ、依報正
 報アルカ、依正同條ナルカ、依正同隔ナルカ、轉大法輪ハ、轉自轉機アルヘシ、展事投機ナリ、轉法
 轉アルヘシ、ステニ轉法輪トイフ、タトヒ盡大地コレ盡火焰ナリトモ、轉法輪ノ法輪アルヘシ、轉
 諸佛ノ法輪アルヘシ、轉法輪ノ法輪アルヘシ、轉三世ノ法輪アルヘシ、シカアレハスナハチ火焰
 ハ、諸佛ノ轉大法輪ノ大道場ナリ、コレテ界量、時量、人量、凡聖量等ヲモテ、測量スルハアタラサル
 ナリ、コレラノ量ニ量セラレハスナハチ三世諸佛在火焰裏轉大法輪ナリ、ステニ三世諸佛
 トイフ、コレ量ヲ超越セルナリ、三世諸佛轉法輪ノ道場ナルカ、ユエニ、火焰アルナリ、火焰アルカ
 ヌエニ、諸佛ノ道場アルナリ、「玄沙イハク、火焰ノ三世諸佛ノタメニ、說法スルニ三世諸佛ハ、立
 地聽法ス、コノ道ヲキキテ、玄沙ノ道ハ、雪峰ノ道ヨリモ道得是ナリトイフ、カナラスシモシカア
 ラサルナリ、シルヘシ雪峰ノ道ハ、玄沙ノ道ト別ナリ、イハニル雪峰ハ三世諸佛ノ轉大法輪ノ處
 在チ道取シ、玄沙ハ三世諸佛ノ聽法ヲ道取スルナリ、雪峰ノ道、マサシク轉法ヲ道取スレトモ、轉
 法ノ處在カナラスシモ、聽法不聽法ヲ論スルニアラス、シカアレハ轉法ニカナラス聽法アルヘ

測量本測
度ニ作ル

願本イフ
下ニカノ字
アリ

シトキコエス、マク三世諸佛爲火焰說法トイハス、三世諸佛爲三世諸佛轉大法輪トイハス、火焰
 爲火焰轉大法輪トイハサル宗旨アルヘシ、轉法輪トイヒ、轉大法輪トイフ、ソノ別アルカ、轉法輪
 ハ、說法ニアラス、說法カナラスシモ、爲佗アラシヤシカアレハ、雪峰ノ道ノ道取スヘキ道ヲ道取
 シツクササル道ニアラス、雪峰ノ在火焰裏、轉大法輪、カナラス委悉ニ參學スヘシ、玄沙ノ道ニ混
 亂スルコトナカレ、雪峰ノ道ヲ通スルハ、佛威儀ヲ威儀スルナリ、火焰ノ三世諸佛ヲ在裏セシム
 ル、一無盡法界、二無盡法界ノ周徧ノミニアラス、一微塵ニ微塵ノ通達ノミニアラス、轉大法輪ヲ
 量トシテ、大小廣狹ノ量ニ擬スルコトナカレ、轉大法輪ハ、爲自爲佗ニアラス、爲說爲聽ニアラス、
 玄沙ノ道ニ、火焰爲三世諸佛說法、三世諸佛立地聽トイフ、コレハ火焰ヲトヒ爲三世諸佛說法ス
 トモイマタ、轉法輪ストイハス、マク三世諸佛ノ法輪ヲ轉ストイハス、三世諸佛ハ立地聽ストモ、
 三世諸佛ノ法輪イカテカ、火焰コレヲ轉スルコトアラシ、爲三世諸佛說法スル火焰、マク轉大法
 輪スヤイナヤ、玄沙モイマタイハス、轉法輪ハ、コレトモナリト、轉法輪ナシトイハス、シカアレト
 モ、想料スラクハ、玄沙オロカニ轉法輪ハ、說法法輪ナラント會取セルカ、モシシカアラハナホ、雪峰
 ノ道ニクシラシ、火焰ノ三世諸佛ノタメニ、說法ノトキ、三世諸佛立地聽法ストハシ、ソノトイヘト
 モ、火焰轉法輪ノトコロニ、火焰立地聽法ストシラス、火焰轉法輪ノトコロニ、火焰同轉法輪スト
 イハス、三世諸佛ノ聽法ハ、諸佛ノ法ナリ、佗モリカウフラシムルニアラス、火焰ヲ法ト認スルコ

シラ清木イ
ハニ作ル

トナカレ、火焰ヲ佛ト認スルコトナカレ、火焰ヲ火焰ト認スルコトナカレ、マコトニ師資ノ道ナ
 ホサリナルヘカラス、將謂赤鬚胡ノミナランヤサラニコレ却鬚赤ナリ、玄沙ノ道カクノコトク
 ナリトイヘトモ、參學ノ力量トスヘキトコロアリイハユル經師論師ノ大乘小乘ノ局量ノ性相
 ニカカハレス、佛佛祖正傳セル性相ヲ參學スヘシイハユル三世諸佛ノ聽法ナリ、コレ大小乘
 ノ性相ニアラサレトコロナリ、諸佛ハ變緣ニ返スル說法アリトノミニシテ、諸佛聽法ストシラ
 ス、諸佛修行ストイハス、諸佛成佛ストイハス、イマ玄沙ノ道ニハ、スアニ三世諸佛立地聽法トイ
 フ、諸佛聽法スル性相アリ、カナラスシモ能說チスクレタリトシ、能聽是法者チ劣ナリトイフコ
 トナカレ、說者尊ナレハ、聽者モ尊ナリ、釋迦牟尼佛言、若說此經、則爲見我、爲一人說、是則爲難、シ
 カアレハ能說法ハ、見釋迦牟尼佛ナリ、則爲見我、釋迦牟尼佛ナルカユエ、マタイハク、於我滅
 後、聽受此經、問其義趣、是則爲難、シルヘシ聽受者モオナシクコレ爲難ナリ、勝劣アルニアラス、立
 地聽コレ最尊ナル諸佛ナリトイフトモ、立地聽法アルヘキナリ、立地聽法、コレ三世諸佛ナルカ
 ニエニ、諸佛ハ果上ナリ、因中ノ聽法チイフニアラス、スアニ三世諸佛トアルカユエ、ニシルヘシ
 三世諸佛ハ、火焰ノ說法ヲ立地聽シテ諸佛ナリ、一道ノ化儀タトルヘキニアラス、タトラントス
 ルニ、箭鋒相拄セリ、火焰ハ決定シテ三世諸佛ノタメニ、說法ス、赤心片片トシテ、鐵樹華開、世界香
 ナルナリ、且道スラクハ、火焰ノ說法ヲ立地聽シモテ、ユクニ畢竟シテ現成箇什麼、イハユルハ智

コレ福木景
則ニ作ル

清木サラニ
ノ三字ナシ

勝于師ナルヘシ、智等子師ナルヘシ、サラニ師資ノ圖與ニ參究シテ、三世諸佛ナルナリ、圖悟イ
 ハクノ侯白ト將謂スル、サラニ侯黑チサヘサル、互換ノ投機ソレ神出鬼沒ナリ、コレハ玄沙ト同
 條出スレトモ、玄沙ニ同條入セサル、一路モアルヘシトイヘトモ、火焰ノ諸佛ナルカ、諸佛チ火焰
 トセルカ、黑白互換ノココロ、玄沙ノ神鬼ニ出沒ストイヘトモ、雪峰ノ聲色、イマヲ黑白ノ際ニノ
 コラス、シカモカクノコトクナリトイヘトモ、玄沙ニ道是アリ、道不是アリ、雪峯ニ道拈アリ、道放
 アルコトチシルヘシ、イマ圖悟サラニ玄沙ニ同セス、雪峯ニ同セサル道アリ、イハユル烈焰、互天
 ハホトケ法チトクナリ、互天烈焰ハ法ホトケチトクナリ、コノ道ハ、眞箇コレ晚進ノ光明ナリ、タ
 トヒ烈焰ニクラシトイフトモ、互天ニオホハレハ、ワレンソノ分アリ、佗コノ分アリ、互天ノオホフ
 トコロステニコレ烈焰ナリ、這箇チキラフテ用那頭ハ、作麼生ナルノミニナリ、コロコフヘシコノ
 皮袋子、ウメンタルトコロハ、去聖方遠ナリ、イケルイマハ、去聖時遠ナリトイヘトモ、互天ノ化導
 ナホキコユルニアヘリ、イハユルホトケ法チトクコトハ、キクトコロナリトイヘトモ、法ホトケ
 チトクコトハ、イシカサナリノ不知チカワツラヒコシ、シカアレハ、スナハチ三世ノ諸佛ハ、三世
 ニ法ニトカレ、三世ノ諸法ハ、三世ニ佛ニトカルナリ、葛藤窠ノ風前ニ剪斷スル、互天ノミアリ、
 一言ハカクルルコトナク、拗破シキタル、維摩詰チモ非、維摩詰チモシカアレハ、スナハチ法說佛
 ナリ、法行佛ナリ、法證佛ナリ、佛說法ナリ、佛行佛ナリ、佛作佛ナリ、カクノコトクナルトモ、ニ行佛

福木カクノ
コトクナル
ノ八字ナシ

ノ威儀ナリ、互天互地、互古互今ニモ、得者不輕微、明者不賤用ナリ、

正法眼藏行佛威儀

仁治二年辛丑十月中旬記于觀音導利興聖寶林寺沙門道元

正法眼藏佛教

諸佛ノ道現成、コレ佛教ナリ、コレ佛祖ノ佛祖ノタメニスルニエニ教ノ教ノジメニ正傳スルナ
 リ、コレ轉法輪ナリ、コレ法輪ノ眼睛裏ニ諸佛祖ヲ現成ニシメ、諸佛祖ヲ般涅槃セシム、ソノ諸佛
 祖カナラス一塵ノ出現アリ、一塵ノ涅槃アリ、盡界ノ出現アリ、盡界ノ涅槃アリ、一須臾ノ出現ア
 リ、多劫海ノ出現アリ、シカアレトモ一塵一須臾ノ出現、サラニ不具足ノ功德ナシ、盡界多劫海ノ
 出現、サラニ補虧闕ノ經營ニアラス、コレニ朝ニ成道シテ、夕ニ涅槃スル諸佛、イマタ功德カ
 ケタリトイハス、モシ一日ハ功德スクナシトイハハ、人間ノ八十年ヒサシキニアラス、人間ノ八
 十年ヲモテ十劫二十劫ニ比セントキ、一日ト八十年トノコトクナラン、此佛彼佛ノ功德ワキマ
 ヘカタカラン、長劫壽量ノ所有ノ功德ト、八十年ノ功德トヲ學シテ比量セントキ、疑著スルニモ
 オヨハサラン、コレニエニ佛教ハスナハチ教佛ナリ、佛祖究盡ノ功德ナリ、諸佛ハ高廣ニシテ法
 教ハ狭少ナルニアラス、マサニシルヘシ佛大ナレハ教大ナリ、佛小ナレハ教小ナリ、コレニエニ
 シルヘシ佛オモヒ教ハ大小ノ量ニアラス、善惡無記等ノ性ニアラス、自教教他ノタメニアラス、
 アル漢イハク釋迦老漢、カツテ一代ノ教典ヲ宣說スルホカニサラニ上乘一心ノ法ヲ摩訶迦葉
 ニ正傳ス、嫡嫡相承シキダレリ、シカアレハ教ハ赴機ノ戲論ナリ、心ハ理性ノ眞實ナリ、コレノ正傳
 セル一心ヲ教外別傳トイフ、三乘十二分教ノ所談ニヒトシカルヘキニアラス、一心上乘ナルニ

エニ直指人心見性成佛ナリトイフコノ道取イマタ佛法ノ家業ニアラス、出身ノ活路ナシ、通身ノ威儀アラス、カクノコトクノ漢、タトヒ數百千年ノサキニ先達ト稱ストモ、恁麼ノ說話アラハ、佛法佛道ハアキラメス通セサリケルトシルヘシ、ユエハイカクン、佛ヲシラス、教ナラフス、心ヲシラス、内ヲシラス、外ヲシラサルカユエニソノシラサル道理ハ、カツテ佛法ヲキカザルユエリテナリイマ諸佛トイフ本末イカナルトシラス、去來ノ邊際スヘテ學セサレハ、佛弟子ト稱スルユエラス、タタ一心ヲ正傳シテ、佛教ヲ正傳セストイフハ、佛法ヲシラサルナリ、佛教ノ一心ヲシラス、一心ノ佛教ヲキカズ、一心ノホカニ佛教アリトイフナシカ、一心イマタ一心ナラス、佛教ノホカニ一心アリトイフナシカ、佛教イマタ佛教ナラサラン、タトヒ教外別傳ノ認説ヲ和傳ストイフトモナンチイマタ内外ヲシラサレハ、言理ノ符合アラサルナリ、佛正法眼藏ヲ單傳スル佛祖、イカテカ佛教ヲ單傳セサラン、イハシヤ釋迦老漢ナニトシテ、アカ佛家ノ家業ニアルヘカ、サラン教法ヲ施設スルコトアラン、釋迦老漢ステニ單傳ノ教法ナラシメン、イツレノ佛祖カナカラシメン、コノユエニ上乘一心トイフハ、三乘十二分教コレナリ、大藏小藏コレナリ、シルヘシ佛心トイフハ、佛ノ眼睛ナリ、破木杓ナリ、諸法ナリ、三界ナルカユエニ、山海國土、日月星辰ナリ、佛教トイフハ、万像森羅ナリ、外トイフハ、這裏ナリ、這裏來ナリ、正傳ハ自己ヨリ自己ニ正傳スルカユエニ、正傳ノナカニ自己アルナリ、一心ヨリ一心ニ正傳スルナリ、正傳ニ一心アルヘシ、上乘

清本モシ心
 外別傳トイ
 ハハ一句半
 偈已下ノ五
 十字ナシ

清本裏ノ下
 ニ傳ノ字ナ
 シ

一心ハ土石砂礫ナリ、土石砂礫ハ、一心ナルカユエニ、土石砂礫ハ、土石砂礫ナリ、モシ上乘一心ノ正傳トイハハ、カクノコトクアルヘシ、シカアレトモ、教外別傳ヲ道取スル漢、イマタコノ意旨ヲシラス、カルカユエニ、教外別傳ノ認説ヲ信シテ、佛教ヲアヤマルコトナカレ、モシナンチカイフカコトクナラハ、教外別傳トイフヘキカ、モシ心外別傳トイハハ、一句半偈ツタハルヘカ、ラサルナリ、モシ心外別傳トイハスハ、教外別傳トイフヘカ、ラサルナリ、摩訶迦葉ステニ釋尊ノ嫡子トシテ、法藏ノ教主タリ、正法眼藏ヲ正傳シテ、佛道ノ住持ナリ、シカアレトモ、佛教ハ正傳スヘカ、ラストイフハ、學道ノ偏局ナルヘシ、シルヘシ一句ヲ正傳スレハ、一法ノ正傳セラルルナリ、一句ヲ正傳スレハ、山傳水傳アリ、不能離却、這裏傳ナリ、釋尊ノ正法眼藏無上菩提ハ、タタ摩訶迦葉ニ正傳セシナリ、餘子ニ正傳セス、正傳ハカナラス、摩訶迦葉ナリ、コノユエニ古今ニ佛法ノ眞實ヲ學スル簡簡トモニミナ從來ノ教學ヲ決擇スルニハ、カナラス、佛祖ニ參究スルナリ、決テ餘輩ニトフテハス、モシ佛祖ノ正決テユサルハ、イマタ正決ニアラス、依教ノ正不テ決セントオモハンハ、佛祖ニ決スヘキナリ、ソノユエニハ、盡法輪ノ本主ハ、佛祖ナルカユエニ、道有道無、道空、道色、タタ佛祖ノミコシテ、アキシメテ、正傳シキタリテ、古佛今佛ナリ、

巴陵因僧問、祖意教意、是同是別、師云、雞寒上樹、鴨寒入水、コノ道取ヲ參學シテ、佛道ノ祖宗ヲ相見シ、佛道ノ教法ヲ見聞スヘキナリ、イマ祖意教意ト問取スルハ、祖意ハ祖意ト、是同是別ト問取

スルナリ、イマ雜塞上樹、鴨塞入水トイフハ、同別ヲ道取ストイヘトモ、同別ヲ見取スルトモカ
 ノ見聞ニ一任スル同別ニアラサルヘシ、シカアレハスナハチ同別ノ論ニアラサルカユエニ、同
 別ト道取スツヘキナリ、コノユエニ同別ト問取スヘカラストイフカコトシ、
 玄沙因僧問、三乘十二分教即不要、如何是祖師西來意、師云、三乘十二分教總不要、イハユル僧問
 ノ三乘十二分教即不要、如何是祖師西來意、師云、三乘十二分教總不要、イハユル僧問
 條條ノ岐路ナリ、ソノホカ祖師西來意アルヘシト問スルナリ、三乘十二分教、コノ祖師西來意ナ
 リト認スルニアラス、イハソノヤハ八万四千法門盡スナハチ祖師西來意トシラフヤ、シハタク參究
 スヘシ、三乘十二分教ナニトシテ、カ即不要ナル、モシ要セントキハ、イカナル規矩モアル、三乘十
 二分教テ不要ナルトコロニ、祖師西來意ノ參學ヲ現成スルカ、イタツラニコノ問ノ出現スルコ
 アラサラン、玄沙イハク、三乘十二分教總不要、コノ道取ハ法輪ナリ、コノ法輪ノ轉スルトコロ、佛
 教ノ佛教ニ處在スルコトヲ參究スヘキナリ、ソノ宗旨ハ、三乘十二分教ハ、佛祖ノ法輪ナリ、有佛
 祖ノ時處ニモ轉ス、無佛祖ノ時處ニモ轉ス、祖前祖後オナシ、轉スルナリ、サラニ佛祖ヲ轉スル
 功德アリ、祖師西來意ノ正當恁麼時ハ、コノ法輪ヲ總不要ナリ、總不要トイフハ、モチイサルニア
 ラス、ヤフルニアラス、コノ法輪コトキ總不要輪ノ轉スルノミナリ、三乘十二分教ナシトイ
 ハス、總不要ノ時節ヲ觀見スヘキナリ、總不要ナルカユエニ、三乘十二分教ナリ、三乘十二分教ナ

福本脱ノ字
ナシ

ルカユエニ、三乘十二分教ニアラス、コノユエニ三乘十二分教總不要ト道取スルナリ、ソノ三乘
 十二分教ソコハクアルナカノ一隅ヲアクルニハスナハチコレナリ、
 三乘

一者聲聞乘 四諦ニヨリテ得道ス、四諦トイフハ、苦諦、集諦、滅諦、道諦ナリ、コレヲキキコレヲ修
 行スルニ、生老病死ヲ度脱シ、般涅槃ヲ究竟ス、コノ四諦ヲ修行スルニ、苦集ハ俗ナリ、滅道ハ第一
 義ナリトイフハ、論師ノ見解ナリ、モシ佛法ニヨリテ修行スルカコトキハ、四諦トモニ唯佛與佛
 ナリ、四諦トモニ法住法位ナリ、四諦トモニ實相ナリ、四諦トモニ佛性ナリ、コノユエニサラニ無
 性無作等ノ論ニオヨハス、四諦トモニ總不要ナルユエニ、
 二者緣覺乘 十二因緣ニヨリテ般涅槃ス、十二因緣トイフハ、一者無明、二者行、三者識、四者名色、
 五者六入、六者觸、七者受、八者愛、九者取、十者有、十一者生、十二者老死、コノ十二因緣ヲ修行スルニ、
 過去現在未來ニ因緣セシメテ、能觀所觀ヲ論ストイヘトモ、一一ノ因緣ヲ舉シテ參究スルニス
 ナハチ總不要輪轉ナリ、總不要因緣ナリ、シルハシ無明コレ一心ナレハ、行識等モ一心ナリ、無明
 コレ滅ナレハ、行識等モ滅ナリ、無明コレ涅槃ナレハ、行識等モ涅槃ナリ、生モ滅ナルカユエニ、恁
 麼イフナリ、無明モ道著ノ一句ナリ、識名色等モマタカクノコトヲシルヘシ、無明行等ハ、吾有箇
 斧子與汝住山ナリ、無明行識等ハ、發時蒙和尙許斧子便請取ナリ、

佛教

三者菩薩乘 六波羅蜜ノ修行證ニヨリテ阿耨多羅三藐三菩提ヲ成就ス、ソノ成就トイフハ造作ニアラス、無作ニアラス、始起ニアラス、新成ニアラス、久成ニアラス、本行ニアラス、無爲ニアラス、タタ成就阿耨多羅三藐三菩提ナリ、六波羅蜜トイフハ、檀波羅蜜、尸羅波羅蜜、羼提波羅蜜、毗梨耶波羅蜜、禪那波羅蜜、般若波羅蜜ナリ、コレハトモニ無上菩提ナリ、無生無作ノ論ニアラス、カナラスシモ檀ヲハシメトシ般若ヲハリトセス、經云、利根菩薩、般若爲初、檀爲終、鈍根菩薩、檀爲初、般若爲終、シカアレトモ羼提モハシメナルヘシ、禪那モハシメナルヘシ、三十六波羅蜜ノ現成アルヘシ、羅籠ヨリ羅籠ヲウルナリ、波羅密トイフハ、彼岸到ナリ、彼岸ハ去來ノ相貌蹤跡ニアラサレトモ、到ハ現成スルナリ、到ハ公案ナリ、修行ノ彼岸エイタルヘシトオモフコトナカレ、彼岸ニ修行アルカニエニ修行スレハ彼岸到ナリ、コノ修行、カナラス徧界現成ノ力量ヲ具足セルカニエニ

十二分教 一者素咀纒(此云契經) 修多羅亦云線經) 二者祇夜(此云重頌) 以偈頌修多羅也) 三者和伽羅那(此云授記) 四者伽陀(此云諷誦) 此云不重頌如此問詩頌) 五者憂陀那(此云無問自說) 無問自說經者、聖人說法皆待請問、然爲衆生作不請之師、故無問自說又佛法難知名、無能問者、不自說衆則不知爲說、又復不知爲說、何法故無問自說、乃所以彰所說甚深唯證、是以寄無問自說以彰所顯也) 六者尼陀那(此云因緣) 因緣經者、欲明戒法亦因犯彰

翻本總テ來注以下ナシ

翻本七者ノ下三阿ノ字アリ

過過相彰現方得立制此亦託因緣以明所顯也) 七者波陀那(此云譬喻) 八者伊帝目多伽(此云本事) 此云如是語亦云本事) 九者闍佉伽(此云本生) 本生事者、謂說前生菩薩行事本事事者、謂前世諸相應事) 十者毗佛略(此云方廣) 十一者阿浮陀達磨(此云未曾有) 十二者優婆提舍(此云論議)

如來則爲直說陰界入等假實之法、是名修多羅、或四五六七八九言偈、重頌世界陰入等事、是名祇夜、或直記衆生未來事、乃至記鶴雀成佛等、是名和伽羅那、或孤起偈記世界陰入等事、是名伽陀、或無人問、自說世界事、是名優陀那、或約世界不善事、而結禁戒、是名尼陀那、或以譬論說世界事、是名阿波陀那、或說本昔世界事、是名伊帝目多伽、或說本昔受生事、是名闍佉伽、或說世界廣大、是名毗佛略、或說世界未曾有事、是名阿浮陀達磨、或問難世界事、是名優婆提舍、此是世界悉檀、爲悅衆生、故起十二部經、十二部經ノ名キクコトマンナリ、佛法ノヨノナカニヒロマレルトキコレチキク佛法ステニ滅スルトキハキカス、佛法イマタヒロマテサルトキマタキカス、ヒサシク善根ヲウエテ佛ヲミタテマツルヘキモノコレチキクステキクモノハヒサシカラスシア阿耨多羅三藐三菩提ヲウヘキナリ、コノ十二部ノ經ト稱ス、十二分教トモイヒ、十二部經トモイフナリ、十二分教、オノオノ十二分教ヲ具足セルユニ、一百四十四分教ナリ、十二分教オノオノ十二分教ヲ兼合セルユニ、タタ一分教ナリ、シカアレトモ、億前後ノ數量ニアラス、コレミナ佛祖ノ眼睛ナ

翻本名ノ下ニツノ字アリ

分請本部ニ
作ル

リ佛祖ノ骨髓ナリ佛祖ノ家業ナリ佛祖ノ光明ナリ佛祖ノ莊嚴ナリ佛祖ノ國土ナリ十二分教
ナミルハ佛祖ヲミルナリ佛祖ヲ道取スルハ十二分教ヲ道取スルナリシカアレハスナハチ青
原ノ垂一足スナハチ三乘十二分教ナリ南嶽ノ説似一物即不中スナハチ三乘十二分教ナリイ
マ玄沙ノ道取スル總不要ノ意趣ソレカクノコトシコノ宗旨拈スルトキハタシ佛祖ノミナ
リサラニ半人ナシ一物ナシ一事未起ナリ正當恁麼時如何イフヘシ總不要アルヒハ九部トイ
フアリ九分教トイフヘキナリ

九部

一者修多羅

二者伽陀

三者本事

四者本生

五者未曾有

六者因緣

七者譬喻

八者祇夜

九者優婆塞

福本コノ字
ナシ

コノ九部オノオノ九部ヲ具足スルカユニ八十一部ナリ九部オノオノ一部ヲ具足スルユニ
ニ九部ナリ歸一部ノ功德アラスハ九部ナルヘカラス歸一部ノ功德アルカユニ一部歸一部
ナリコノユニ八十一部ナリ此部ナリ我部ナリ拂子部ナリ拄杖部ナリ正法眼藏部ナリ
釋迦牟尼佛言我此九部法隨順衆生説入大乘爲本以故説是經
身心アラハレキタルコノ我此ステニ九部法ナリ九部法スナハチ我此ナルヘシイマノ一句一

福本法ホト
ケツトクノ
一句ナシ

眼一本明ニ
作ル

偈ハ九部法ナリ我此ナルカユニ隨順衆生説ナリシカアレハスナハチ一切衆生ノ生從道裏
生スナハチ説是經ナリ死從這裏死ハスナハチ説是經ナリ乃至造次前容スナハチ説是經ナリ
化一切衆生皆令入佛道スナハチ説是經ナリコノ衆生ハ我此九部法ノ隨順ナリコノ隨順ハ隨
陀去ナリ隨自去ナリ隨衆去ナリ隨生去ナリ隨我去ナリ隨此去ナリソノ衆生カナラス我此ナ
ルカユニ九部法ノ條條ナリ入大乘爲本トイフハ證大乘トイヒ行大乘トイヒ聞大乘トイヒ
説大乘トイフシカアレハ衆生ハ天然トシテ得道セリトイフニアラスソノ一端ナリ入ハ本ナ
リ本ハ頭正尾正ナリホトケ法テトク法ホトケテトク法ホトケニトカルホトケ法ニトカル火
焰ホトケテトク法テトクホトケ火焰ヲトク法火焰ヲトク是經ステニ説故ノ良以アリ故説ノ
良以アリ是經トカサラント擬スルユ不再ナリコノユニ以故説是經トイフ故説ハ互天ナリ
互天ハ故説ナリ此佛彼佛トモニ是經ト一稱シ自界他界トモニ是經ト故説スコノユニ説是
經ナリ是經コソ佛敎ナリシルヘシ恒沙ノ佛敎ハ竹篋拂子ナリ佛敎ノ恒沙ハ拄杖拳頭ナリオ
ホヨソシルヘシ三乘十二分教等ハ佛祖ノ眼晴ナリコソ開眼セサランモノイカテカ佛祖ノ
兒孫ナランコソ拈來セサランモノイカテカ佛祖ノ正眼ヲ單傳セン正法眼藏ヲ體達セサル
ハ七佛ノ法嗣ニアラサルナリ

正法眼藏佛敎

佛敎

于時仁治二年辛丑十一月十四日在雍州興聖精舍示衆

正法眼藏神通

カクノコトクナル神通ハ、佛家ノ茶飯ナリ、諸佛イマニ懈倦セサルナリ、コレニ六神通アリ、一神通アリ、無神通アリ、最上神通アリ、朝打三千ナリ、暮打八百ナルヲ爲體トセリ、與佛同生セリトイヘトモ、佛ニシラレス、與佛同滅ストイヘトモ、佛ヲヤフラス、上天ニ同條ナリ、下天ニモ同條ナリ、修行取證ミナ同條ナリ、同雪山ナリ、如木石ナリ、過去ノ諸佛ハ、釋迦牟尼佛ノ弟子ナリ、袈裟ヲササケテキタリ、塔ヲササケテキタル、コノトキ、釋迦牟尼佛イハク、諸佛神通不可思議ナリ、シカアレハシリヌ、現在未來モ、亦復如是ナリ、

翻本サルノ
下ニナシノ
二字アリ

翻本キクノ
上ノ字ナ
シ

大瀉禪師ハ、釋迦如來ヨリ、直下三十七世ノ祖ナリ、百丈大智ノ嗣法ナリ、イマノ佛祖、オホク十方ニ出興セル、大瀉ノ遠孫ニアラサル、スナハチ大瀉ノ遠孫ナリ、大瀉アルトキ、臥セルニ、仰山來參ス、大瀉スナハチ轉面向壁臥ス、仰山イハク、慧寂コレ和尙ノ弟子ナリ、形迹モチ井サレ、大瀉オクル勢ヲナス、仰山スナハチイツルニ、大瀉召シテ、寂子トメス、仰山カヘル、大瀉イハク、老僧ユメヲトカンチキクヘシ、仰山カウベテ、タレテ聽勢ヲナス、大瀉イハク、ワカクメニ原夢セヨ、ミン、仰山一盃ノ水、一條ノ手巾ヲトリテキタル、大瀉ツヒニ洗面ス、洗面シテハリテ、ワツカニ坐スルニ、香嚴キタル、大瀉イハク、ワレ適來寂子ト一上ノ神通ヲナス、不同小小ナリ、香嚴イハク、智閑下面コアリテ、了了ニ得知ス、大瀉イハク、子、コロミニ道取スヘシ、香嚴スナハチ一盃ノ茶ヲ點來ス、大

神通

馮ホメテイハク、二子ノ神通智慧、ハルカニ鶯子目連ヨリモスクレタリ。○佛家ノ神通ヲシテ
 ントオモハバ、大瀉ノ道取ヲ參學スヘシ、不同小小ノユエニ、作是學者、名爲佛學、不是學者、不名佛
 學ナルヘシ、嫡嫡相傳セル、神通智慧ナリサラニ西天竺國ノ外道二乘ノ神通、オヨヒ論師等ノ所
 學ヲ學スルコトナカレ、イマ大瀉ノ神通ヲ學スルニ、無上ナリトイヘトモ、一上ノ見聞アリイハ
 ヌル臥次ヨリコノカタ、轉面向壁臥アリ、起勢アリ、召寂子アリ、說箇夢アリ、洗而了寢坐アリ、仰山
 又低頭聽アリ、盆水來手巾來アリ、シカアルチ、大瀉イハク、ワレ適來寂子ト、一上ノ神通ヲナスト、
 コノ神通ヲ學スヘシ、佛法正傳ノ祖師カクノコトク、イフ說夢洗面トイハサルコトナカレ、一上
 ノ神通ナリト決定スヘシ、ステニ不同小小トイフ、小乘小量小見ニオナシガルヘカラス、十聖三
 賢等ニ同スヘキニアラス、カレラミナ小神通ヲナラヒ、小身量ノミテエタリ、佛祖ノ大神通ニオ
 ヨハス、コレ佛神通ナリ、佛向上神通ナリ、コノ神通ヲナラハン人ハ、魔外ニウケコカサルヘカサ
 ルナリ、經師論師イマタキカサルトコロ、キクトモ信受シカタクナリ、二乘外道經師論師等ハ、小
 神通ヲナラフ、大神通ヲナラハス、諸佛ハ大神通ヲ住持ス、大神通ヲ相傳ス、コレ佛神通ナリ、佛神
 通ニアラサレハ、盆水來手巾來ヒス、轉面向壁臥ナシ、洗而了寢坐ナシ、コノ大神通ノチカテニオ
 ホハレテ、小神通等モアルナリ、大神通ハ小神通ヲ接ス、小神通ハ大神通ヲシラス、小神通トイフ
 ハ、イハユル毛吞巨海、芥納須彌ナリ、マタ身上出水、身下出火等ナリ、マタ五通六通ミナ小神通ナ

福本カカハ
 ノ下ニラノ
 字アリ

リコレラノマカテ、佛神通ハ夢也未見聞在ナリ、五通六通チ小神通トイフコトハ、五通六通ハ修
 證ニ染汙セラレ、際斷チ時處ニウルナリ、在生ニアリテ、身後ニ現セフ、自己ニアリテ、他人ニアラ
 ス、此土ニ現ストイヘトモ、佗土ニ現セス、不現ニ現ストイヘトモ、現時ニ現スルコトチエス、コノ
 大神通ハシカアラス、諸佛ノ教行證、オナシク神通ニ現成セシムルナリ、タタ諸佛ノ邊ニ現成ス
 ルノミニアラス、佛向上ニモ現成スルナリ、神通佛ノ化儀、マコトニ不可思議ナルナリ、有身ヨリ
 サキニ現ス、現ノ三際ニカカハレヌアリ、佛神通ニアラサレハ、諸佛ノ發心修行菩提涅槃イマタ
 アラサルナリ、イマノ無盡法界海ノ常不變ナル、ミナコレ佛神通ナリ、毛吞巨海ノミニアラス、毛
 保任巨海ナリ、毛現巨海ナリ、毛吐巨海ナリ、一毛ニ盡法界ヲ吞却シ吐却スルトキ、
 タタシ一盡法界カクノコトクナレハ、サラニ盡法界アルヘカラスト學スルコトナカレ、芥納須
 彌等モマタカクノコトクシ、芥吐須彌オヨヒ、芥現法界無盡藏海ニテモアルナリ、毛吐巨海、芥吐巨
 海スルニ、一念ニモ吐却ス、万劫ニモ吐却スルナリ、万劫一念、オナシク毛芥ヨリ吐却セルカユエ
 ニ、毛芥ハサラニナニヨリカ得セルス、ナハチコレ神通ヨリ得セルナリ、コノ得スナハチ神通ナ
 ルカユエニ、タタマサニ神通ノ神通ヲ出生スルノミナリ、サラニ三世ノ存没アラスト學スヘキ
 ナリ、諸佛ハコノ神通ノミニ遊戯スルナリ、
 鹿居士蘊公ハ、祖席ノ偉人ナリ、江西石頭ノ兩席ニ參學セルノミニアラス、有道ノ宗師ニオホク

福本師ノ下
 ニニノ字ナ
 シ

レリ福本リ
テニ作ル

相見シ相逢シキタルアルトキイハク神通竝妙用、運水及搬柴、○コノ道理、ヨクヨク參究スヘシ、
 イハユル運水トハ、氷ヲ運載シキタルナリ、自作自爲アリ、佗作教佗アリ、水ヲ運載セシム、コレ
 スナハチ神通佛ナリ、シルコトハ有時ナリトイヘトモ、神通ハコレ神通ナリ、人ノシラサルコトハ
 ソノ法ノ廢スルニアラス、ソノ法ノ滅スルニアラス、人ハシラサレトモ、法ハ法爾ナリ、運水ノ神
 通ナリトシラサレトモ、神通ノ運水ナルハ、不退ナリ、搬柴トハ、タキキチハコフナリ、クトヘハ六
 祖ノムカシノコトシ、朝打三千ニモ神通トシラス、暮打八百ニモ神通トオホエサレトモ、神通ノ
 現成ナリ、マコトニ諸佛如來ノ神通妙用ヲ見聞スルハ、カナラス得道スヘシ、コノユエニ一切諸
 佛ノ得道、カナラスコノ神通力ニ成就セルナリ、シカアレハイマ小乗ノ出水、クトヒ小神通ナリ
 トイフトモ、運水ノ大神通ナルコトヲ學スヘシ、運水般柴ハイマタスタレサルトコロ、人サシオ
 カス、ユエニムカシモリイマニオヨフ、コレヨリカレニツタハレリ、須臾モ退轉セサルハ、神通妙
 用ナリ、コレハ大神通ナリ、小小トオナシカルヘキニアラス、
 洞山悟木大師、ソノカミ雲巖ニ侍セリシトキ、雲巖トフイカナルカコレ价子神道妙用、トキニ洞
 山又手近前而立、マタ雲巖トフイカナランカ神通妙用、洞山トキニ珍重而出、○コノ因縁、マコト
 ニ神通ノ承言會宗ナルアリ、神通ノ事存函蓋合ナルアリ、マサニシルヘシ神通妙用ハ、マサニ兒
 孫アルヘシ、不退ナルモノナリ、マサニ高祖アルヘシ、不退ナルモノナリ、イタツテニ外道ニ乘

福本身中ノ
ニ字ナシ

上入一本下
入ニ作ル

ヒトシカルヘキトオモハサレ、佛道ニ身上身下ノ神變神通アリ、イマ盡十方界ハ、沙門一隻ノ眞
 實體ナリ、九山、八海、乃至性海、薩婆若海水、シカシナカラ身上身下、中ノ出水ナリ、マク非身上非
 身下非身中ノ出水ナリ、乃至出火モマカクノコトシ、タタ水、火、風等ノミニアラス、身上出佛ナ
 リ、身下出佛ナリ、身上出祖ナリ、身下出祖ナリ、身上出無量阿僧祇劫ナリ、身下出無量阿僧祇劫ナ
 リ、身上出法界海ナリ、身上入法界海ナルノミニアラス、サテニ世界國土ヲ吐却七八箇シ、吞却兩
 三箇セソコトモ、マカクノコトシ、イマ四大五大六大諸大無量、大オナシク出ナリ、没ナル神通
 ナリ、吞ナリ吐ナル神通ナリ、イマノ大地虚空ノ面而ナル、吞却ナリ吐却ナリ、芥ニ轉セラルルチ
 力量トセリ、毛ニカカレルチ力量トセリ、識知ノオヨハサルヨリ同生シテ、識知ノオヨハサルチ
 住持シ、識知ノオヨハサルニ實跡ス、マコトニ短長ニカカハレサル佛神通ノ變相、ヒトヘニ測量
 ナラシテ擬スルノミナランヤ、
 ムカシ五通仙人、ホトケニ事奉セシトキ、仙人トフ佛有六通、我有五通、如何是那一通、ホトケトキ
 ニ仙人チ召シテ、イフ五通仙人、仙人應諾ス、佛言、那一通爾問我、○コノ因縁、ヨクヨク參究スヘシ、
 仙人イカテカ佛有六通トシル、佛有無量神通智慧ナリ、タタ六通ノミニアラス、クトヒ六通ノミ
 チミルトイフトモ、六通モキハムヘキニアラス、イハンヤソノ餘ノ神通ニオキ、アイカテカユメ
 ニモミンシハラクトフ、仙人タトヒ釋迦老子チミルトイフトモ、見佛スヤイマタシヤトイフヘ

サルカ福木
サルナリニ
作ル

シタトヒ見佛ストイフトモ、釋迦老子ヲミルヤイマタシヤ、タトヒ釋迦老子ヲミルコトナエ、
トヒ見佛ストイフトモ、五通仙人ヲミルヤイマタシヤト問著スヘキナリ、コノ問處ニ用葛藤ヲ
學スヘシ、葛藤斷テ學スヘシ、イハンヤ佛有六通シハラク隣珍ヲ算數スルニオヨハサルカイマ
釋迦老子道ノ那一通爾問我ノココロイカン、仙人ニ那一通アリトイハス、仙人ニナシトイハス、
那一通ノ通塞ハ、タトヒトクトモ、仙人イカテカ那一通ヲ通センイカントナレハ、仙人ニ五通ア
レト、佛有六通ノナカノ五通ニアラス、仙人通ハ、タトヒ佛通ノ所通ニ通破トナルトモ、仙人イカ
テカ佛通ヲ通スルコトニ、モシ仙人佛ノ一通ヲモ通スルコトアラハ、コノ通ヨリ佛ヲ通ス
ヘキナリ、仙人ヲミルニ佛通ニ相似セルアリ、佛儀ヲミルニ仙通ニ相似セルコトアルハ、佛儀ナ
リトイヘトモ、佛神通ニアラストシルヘキナリ、通セサレハ、五通ミナ佛トオナシカラサルナリ、
タチマチニ那一通ヲトフナ、ノ川カアルトナリ、釋迦老子ノココロハ、一通ヲモトフヘシトナ
リ、那一通ヲトヒ、那一通ヲトフヘシ、一通モ仙人ハオヨフトコロナシトナリ、シカアレハ佛神通
ト餘者通トハ、神通ノ名字オナシトイヘトモ、神通ノ名字、ハルカニ殊異ナリ、」コトナモテ
臨濟院慧照大師云、古人云、如來舉身相、爲順世間情、恐人生斷見、懼且立虛名、假言三十二八十也、空
聲、有身非覺體、無相乃真形、備道佛有六通、是不可思議、一切諸天神仙、阿修羅、大力鬼、亦有神通、應是
佛否、道流莫錯、祇如阿修羅與天帝釋戰、戰敗領八万四千眷屬、入羅孔中、藏莫是、聖否、如山僧所舉、皆

福木頼ノ下
ニ絲ノ字ナ
リ清木英ノ

下ニ是ノ字
ナシ清木依
通ノ二字ナ
シ

是業通依、通、夫如佛六通者不然、入色界不被色惑、入聲界不被聲惑、入香界不被香惑、入味界不被味
惑、入觸界不被觸惑、入法界不被法惑、所以達六種色聲香味觸法、皆是空相、不能繫縛、此無依道人雖
具五蘊漏質、便是地行神通、道流真佛無形、真法無相、備祇麼幻化上頂作模作樣、設求得者皆是野狐
精魅、並不是真佛、是外道見解、○シカアレハ諸佛ノ六神通ハ、一切諸天鬼神、オヨヒ二乘等ノオヨ
フヘキニアラス、ハカルヘキニアラサルナリ、佛道ノ六通ハ、佛道ノ佛弟子ノミ單傳セリ、餘人ノ
相傳セサルトココナリ、佛六通ハ、佛道ニ單傳ス、單傳セサルハ、佛六通ナシルヘカテラサルナリ、佛
六通ヲ單傳セサランハ、佛道人ナルヘカラスト參學スヘシ、

百丈大智禪師云、眼耳鼻舌、各各不染、一切有無諸法、是名受持四句偈、亦名四果、六入無迹、亦名六
神通、祇如今但不被一切有無諸法礙、亦無不依住知解、是名神通、不守此神通、是名無神通、如云無神
通菩薩、蹤跡不可得尋、是佛向上人、最不可思議人、是自己天、○イマ佛佛祖相傳セル神通カクノ
コトシ、諸佛神通ハ、佛向上人ナリ、最不可思議人ナリ、是自己天ナリ、無神通菩薩ナリ、知解不依住
ナリ、神通不守此ナリ、一切諸法不被礙ナリ、イマ佛道ニ六神通アリ、諸佛ノ傳持シキテレコト
ヒサシ、一佛モ傳持セサルナシ、傳持セサレハ、諸佛ニアラス、ソノ六神通ハ、六入ヲ無迹ニアキラ
ムルナリ、無迹トイフハ、古人ノイハク、六般神用空、空、一顆圓光非内外、非内外ハ無迹ナルヘシ、
無迹ニ修行シ參學シ證人スルニ、六入ヲ動著セサルナリ、動著セストイフハ、動著スルモノ三十

一本亦ノ下
ニ無ノ字ナ
シ

福本アラシ
ヲセンニ作
リサランヲ
スニ作ル

棒分アルナリシカアレハスナハチ六神通カクノコトク參究スヘキナリ佛家ノ嫡嗣ニアラサ
ラシタレカコノコトハリアルヘシトモキカンイタツラニ向外ノ馳走ヲ歸家ノ行履トアヤマ
レルノミナリマダ四果ハ佛道ノ調度ナリトイヘトモ正傳セル三藏ナシ算沙ノヤカラ踏躰ノ
タクヒイカテカコノ果實ヲウルコトアラン得小爲足ノ類イマダ參究ノ達セルニアラスダ
マサニ佛佛相承セルノミナリイハユル四果ヲ受持四句偈ナリ受持四句偈トイフハ一切有無
諸法ニオキテ眼耳鼻舌各各不食染ナルナリ不食染ハ不染汙ナリ不染汙トイフハ平常心ナリ
吾常於此切ナリ六通四果ヲ佛道ニ正傳セルカクノコトシコレト相違アランハ佛法ニアラサ
ラントシルヘキナリシカアレハ佛道ハカナラス神通ヨリ達スルナリソノ達スル涓滴ノ巨海
ヲ吞吐スル微塵ノ高嶽ヲ拈放スルタレカ疑著スルコトテエンコレスナハチ神通ナルノミナ
リ

正法眼藏神通

爾時仁治二年辛丑十一月十六日在於觀音導利與聖寶林寺示衆

正法眼藏大悟

佛佛ノ大道ツタハレテ綿密ナリ祖祖ノ功業アラハレテ平展ナリコノユエニ大悟現成シ不悟
至道シ省悟弄悟シ失悟放行スコレ佛祖家常ナリ舉拈スル使得十二時アリ拋却スル被使十二
時アリサラニコノ關楨子ヲ跳出スル弄泥團モアリ弄精魂モアリ大悟ヨリ佛祖カナラス恣麼
現成スル參學ヲ究竟ストイヘトモ大悟ノ渾悟ヲ佛祖トセルニハアラス佛祖ノ渾佛祖ヲ渾大
悟ナリトニハアラスナルナリ佛祖ハ大悟ノ邊際ヲ跳出シ大悟ハ佛祖ヨリ向上ニ跳出スル面目
ナリシカアルニ人根ニ多般アリイハク生知コレハ生シテ生ヲ透脱スルナリイハユルハ生ノ
初中後際ニ體究ナリイハク學而知コレハ學シテ自己ヲ究竟スイハユルハ學ノ皮肉骨髓ヲ體
究スルナリイハク佛知者アリコレハ生知ニアラス學知ニアラス自他ノ際ヲ超越シテ遮裏ニ
無端ナリ自他知ニ無拘ナリイハク無師知者アリ善知識ニヨラス經卷ニヨラス性ニヨラス相
ニヨラス自ラ撥轉セス他ヲ回互セサントモ露堂堂ナリコレラノ數般ヒトツチ利ト認シツタ
ツチ鈍ト認セサルナリ多般トモニ多般ノ功業ヲ現成スルナリシカアレハイツレノ情無情カ
生知ニアラサラント參學スヘシ生知アレハ生悟アリ生證明アリ生修行アリシカアレハ佛祖
ステニ調御丈夫ナルコレヲ生悟ト稱シキダレリ悟ヲ拈來セル生ナルカユエニカクノコトシ
參飽大悟スル生悟ナルヘシ拈悟ノ學ナルユエニカクノコトシシカアレハスナハチ三界ヲ拈

福本ユノヒ
ニカノ字ナ
シ

是福本足ニ
作ル

シテ大悟ス、百州ヲ拈シテ大悟ス、四大ヲ拈シテ大悟ス、佛祖ヲ拈シテ大悟ス、公案ヲ拈シテ大悟
 ス、ミナトモニ大悟ヲ拈來シテサラニ大悟スルナリ、ソノ正當恁麼時ハ、而今ナリ、
 臨濟院慧照大師云、大唐國裏、覓一人不悟者難得、イマ慧照大師ノ道取スルところ、正脈シキク
 レル皮肉骨髓ナリ、不是アルヘカラス、大唐國裏トイフハ、自己眼睛裏ナリ、盡界ニカカハレス、塵
 利ニトマラス、遮裏ニ不悟者ノ一人ヲモトムルニ難得ナリ、自己ノ昨自己モ不悟者ニアラス、
 佗己ノ今自己モ不悟者ニアラス、山人水人ノ古今モトメテ不悟ヲ要スルニイマタエサルヘシ、
 學人カクノコトク臨濟ノ道ヲ參學セン、虛度光陰ナルヘカラス、シカモカクノコトクナリトイ
 ヘトモサラニ祖宗ノ懷業ヲ參學スヘシ、イハクシハラク臨濟ニ問スヘシ、不悟者難得ノミナシ
 リテ、悟者難得テシラスハ、未足爲是ナリ、不悟者難得ヲモ參究セルトイヒカクシタトヒ一人ノ
 不悟者ヲモトムルニハ難得ナリトモ、半人ノ不悟者アリテ、面目雍容巍巍堂堂ナル、相見シキク
 ルヤイマタシヤ、タトヒ大唐國裏ニ一人ノ不悟者ヲモトムルニ難得ナルヲ究竟トスルコトナ
 カレ、一人半人ノナカニ兩三箇ノ大唐國ヲモトメコロミルヘシ、難得ナリヤ、難得ニアラスヤ、
 コノ眼目ヲリナヘントキ、參飽ノ佛祖ナリトユルスヘシ、
 京兆華嚴寺寶智大師(嗣洞山諱休靜)因僧問、大悟底人却迷時如何、師曰、破鏡不重照、落華難上樹、
 イマノ問處ハ、問處ナリトイヘトモ示衆ノコトクシ、華嚴ノ會ニアラサレハ、洞山ノ樹

福本難得ナ
リヤ難得ニ
アラサヤノ
二句ナシ
福本云樹巽
本枝ニ作ル

ヘキナリ福
本ヘシニ作
ル

子ニアラサレハ、加被スヘカラス、マコトニコレ參飽佛祖ノ方席ナルヘシ、イハユル大悟底人ハ、
 モトヨリ大悟ナリトニハアラス、餘外ニ大悟シテタクハフルニアラス、大悟ハ公界ニオケルヲ
 末上ノ老年ニ相見スルニアラス、自己ヨリ強爲シテ牽挽出來スルニアラサレトモカナラス、大
 悟スルナリ、不迷ナルヲ大悟トスルニアラス、大悟ノ種艸ノタメニハシメテ迷者トナラント擬
 スヘキニモアラス、大悟人サラニ大悟ス、大迷人サラニ大悟ス、大悟人アルカコトク、大悟佛アリ、
 大悟地水火風空アリ、大悟露柱燈籠アリ、イマハ大悟底人ト問取スルナリ、大悟底人却迷時如何
 ノ問取マコトニ問取スヘキヲ問取スルナリ、華嚴キラハス叢席ニ慕古ス、佛祖ノ勳業ナルヘキ
 ナリシハラク功夫スヘシ、大悟底人ノ却迷ハ、不悟底人ト一等ナルヘシヤ、大悟底人却迷ノ時節
 ニ、大悟ヲ拈來シテ迷ヲ造作スルカ佗那裏ヨリ迷ヲ拈來シテ大悟ヲ蓋覆シテ却迷スルカ、マタ
 大悟底人ハ一人ニシテ大悟ヲヤフラストイヘトモサラニ却迷ヲ參スルカ、マタ大悟底人ノ却
 迷トイフハ、サラニ一枚ノ大悟ヲ拈來スルヲ却迷トスルカト、カクカカ參究スヘキナリ、マタ大
 悟也一隻手ナリ、却迷也一隻手ナルカ、イカヤウニテモ大悟底人ノ却迷アリト、聽取スルヲ參來
 ノ究徹ナリトシ、却迷ヲ親曾ナラシムル大悟アリトシルヘキナリ、シカアレハ認賊爲子
 ナリ、却迷トスルニアラス、認子爲賊、却迷トスルニアラス、大悟ハ認賊爲賊ナルヘシ、却迷ハ認子
爲子ナリ、多處添些子、大悟トス、少處減些子、却迷ナリ、シカアレハ却迷者ヲ摸著シテ、把定

了ニ大悟底人ニ相逢スヘシ而今ノ自己コレ却迷ナルカ不迷ナルカ檢點將來スヘシコレヲ參見佛祖トス師云破鏡不重照落華難上樹コノ示衆ハ破鏡ノ正當恁麼時ヲ道取スルナリシカアルヲ未破鏡ノ時節ゴコロヲツカハシテシカモ破鏡ノコトハチ參學スルハ不是ナリイマ華嚴道ノ破鏡不重照落華難上樹ノ宗旨ハ大悟底人不重照トイヒ大悟底人難上樹トイヒテ大悟底人サラニ却迷セスト道取スルト會取シツヘシシカアレトモ恁麼ノ參學ニアラス人ノオモフカコトクナラハ大悟底人家常如何ト問取スヘシコレヲ答話セシニ有却迷時トチイハン而今ノ因縁シカニハアラス大悟底人却迷時如何ト問取スルカユエニ正當却迷時ヲ未審ニルナリ恁麼時節ノ道取現成ハ破鏡不重照ナリ落華難上樹ナリ落華ノマサシク落華ナルトキハ百尺ノ竿頭ニ昇進スルトモナホコレ落華ナリ破鏡ノ正當破鏡ナルユエニソコハクノ活計見成スレトモオナシクコレ不重照ノ照ナルヘシ破鏡ト道取シ落華ト道取スル宗旨ヲ拈來シテ大悟底人却迷時ノ時節ヲ參取スヘキナリコレハ大悟ハ作佛ノコトニ却迷ハ衆生ノコトシ還作衆生トイヒ從木垂迹トチイフカコトク學スヘキニハアラサルナリカレハ大覺ヲヤフリテ衆生トナルカコトクイフコレハ大悟ヤフルルトイハス大悟ウセヌルトイハス迷キタルトイハサルナリカレラニヒトシムヘカラスマコトニ大悟無端ナリ却迷無端ナリ大悟ヲ置礙スル迷アラズ大悟ニ致チ拈來シテ小迷半枚ヲツクルナリココチモア雪山ノ雪山ノタメニ大悟ス

悟ヤフルト福本悟ヲヤフルトニ作ル

ルアリ木石ハ木石ヲカリテ大悟ス諸佛ノ大悟ハ衆生ノタメニ大悟ス衆生ノ大悟ハ諸佛ノ大悟ヲ大悟ス前後ニカカハレサルヘシ而今ノ大悟ハ自己ニアラス佗己ニアラスキタルニアラサレトモ眞溝塞壑ナリサルニアラサレトモ切忌隨佗覓ナリナニトシテカ恁麼ナルイハユル隨佗去ナリ

京兆米胡和尚問仰山今時人還假悟否仰山云悟即不無爭奈落第二頭何僧迴舉似米胡胡淡月之イハクノ今時ハ人人ノ而今ナリ令我念過去未來現在イク千方ナリトモ今時ナリ而今ナリ人ノ分上ハカナラス今時ナリアルヒハ眼睛ヲ今時トセルアリアルヒハ鼻孔ヲ今時トセルアリ還假悟否コノ道ヲシツカニ參究シテ胸襟ニモ換却スヘシ頂額ニモ換却スヘシ近日大宋國禿子等イハク悟道是本期カクノコトクイヒテイタクツラニ待悟スシカアレトモ佛祖ノ光明ニテラサレサルカコトシタタ眞善知識ニ參取スヘキヲ懶惰ニシテ蹉過スルナリ古佛ノ出世ニモ度脫セサリヌヘシイマノ還假悟否ノ道取ハサトリナシトイハスアリトイハスキタルトイハスカルヤイナヤトイフ今時人ノサトリハイカニシテサトリレシト道取センカコトシタトヘハサトリチウトイハハヒコロハナカリツルカトオホユサトリキタレトイハハヒコロハソノサトリイツレノトコロニアリケルソトオホユサトリトナレトイハハサトリハシメアリトオホユカクノコトクイハスカクノコトクナラストイヘトモサトリノアリヤウチイ

イロヤ一本
イフヤニ作
ル
ナカラ一本
ナラニ作ル

フトキニサトリテカルヤトハイフナリシカアルサトリトイフハ第二頭エオツルチイカン
カスヘキトイヒツレハ第二頭モサトリナリトイフナリ第二頭トイフハサトリニナリヌルト
イヒヤサトリチウトイヒヤサトリキタレトイハンガコトシナリヌトイフモキタレトイ
フモサトリナリトイフナリシカアレハ第二頭ニオツルコトチイタミナカラ第二頭チナカラ
シムルカコトシサトリノナレラン第二頭ハママコトノ第二頭ナリトモオボユシカアレハ
タトヒ第二頭ナリトモタトヒ百十頭ナリトモサトリナルヘシ第二頭アレハコレヨリカミコ
第一頭ノアルチノコセルニハアラスナリクトヘハ昨日ノワレテワレトスレトモ昨日ハケフ
チ第二人トイハンガコトシ而今ノサトリ昨日ニアラストイハズイマハシメタルニアラスカ
クノコトク參取スルナリシカアレハ大悟頭黒ナリ大悟頭白ナリ

正法眼藏大悟

爾時仁治三年壬寅春正月二十八日住觀音導利院興聖寶林寺示衆
而今寛元二年甲辰春正月二十七日駐錫越宇吉峰古寺而書示於人天大衆
同二年甲辰春三月二十日侍越宇吉峰精舍堂與次書寫之

懷英

正法眼藏坐禪箴

藥山弘道大師坐次有僧問兀兀地思量什麼師云思量箇不思量底僧曰不思量底如何思量師云非
思量大師ノ道カクノコトクナルチ證シテ兀坐チ參學スヘシ兀坐正傳スヘシ兀坐ノ佛道ニ
ツタハレル參究ナリ兀兀地ノ思量ヒトリニアラストイヘトモ藥山ノ道ハ其一ナリイハユル
思量箇不思量底ナリ思量ノ皮肉骨髓ナルアリ不思量ノ皮肉骨髓ナルアリ僧ノイフ不思量底
如何思量マコトニ不思量底タトヒフルクトモサラニコレ如何思量ナリ兀兀地ニ思量ナカラ
ンヤ兀兀地ノ向上ナニニヨリテカ通セサル賤近ノ惡ニアラスハ兀兀地チ問著スル力量アル
ヘシ思量アルヘシ」大師イハク非思量イハユル非思量チ使用スルコト玲瓏ナリトイヘトモ
不思量底チ思量スルニハガナラス非思量チモチ井ルナリ非思量ニクレアリタレワレチ保任
ス兀兀地タトヒ我ナリトモ思量ノミニアラス兀兀地チ舉頭スルナリ兀兀地タトヒ兀兀地チ
リトモ兀兀地イカテカ兀兀地チ思量セシシカアレハスナハチ兀兀地ハ佛量ニアラス法量ニ
アラス悟量ニアラス會量ニアラサルナリ藥山カクノコトク單傳スルコトステニ釋迦牟尼佛
ヨリ直下三十六代ナリ藥山ヨリ向上チタツヌルニ三十六代ニ釋迦牟尼佛アリカクノコトク
正傳セルステニ思量箇不思量底アリシカアルニ近年オロカナル杜撰イハク功夫坐禪得胸襟
無事了便是平穩地也コノ見解ナホ小乘ノ學者ニオヨハズ人天乘ヨリモ劣ナリイカテカ學佛

法ノ漢トイハシ見在大宋國ニ、恁麼ノ功夫人オホシ、祖道ノ荒蕪カナシムヘシ、又一類ノ漢アリ、坐禪辨道ハ、コレ初心晩學ノ要機ナリ、カナラスシモ佛祖ノ行履ニアラス、行亦禪坐亦禪、語默動靜體安然ナリ、タタイマノ功夫ノミニカカハルコトナカレ、臨濟ノ餘流ト稱スルトモカシ、オホクコノ見解ナリ、佛法ノ正命ツタハレルコトオロソカナルニヨリテ、恁麼道スルナリ、ナニカコレ初心、イツレカ初心ニアラサル、初心イツレノトコロニカオクシルヘシ、學道ノサタマレル參究ニハ坐禪辨道スルナリ、ソノ榜樣ノ宗旨ハ、作佛チモトメサル行佛アリ、行佛サラニ作佛ニアラサルカユエニ、公案見成ナリ、身佛サラニ作佛ニアラス、羅籠打破スレハ、坐佛サラニ作佛チサヘス、正當恁麼ノトキ、千古万古トモニモトヨリ佛ニイリ、魔ニイルチカラアリ、進歩退歩、シタシク溝ニミチ壑ニミツ量アルナリ、

江西大寂禪師、チナミニ南嶽大慧禪師ニ參學スルニ、密受心印、ヨリコノカタツテニ坐禪ス、南嶽アルトキ、大寂ノトコロニユキテトフ、大德坐禪圖箇什麼、コノ問、シツカニ功夫參究スヘシ、ソノユエハ坐禪ヨリ向上ニアルヘキ、圖ノアルカ坐禪ヨリ格外ニ圖スヘキ道ノイマダシキカスヘテ、圖スヘカラサルカ、當時坐禪セルニイカナル、圖カ現成スルト問著スルカ、審細ニ功夫スヘシ、彫龍チ愛スルヨリス、スミテ真龍チ愛スヘシ、彫龍、真龍トモニ雲雨ノ能アルコト、學習スヘシ、遠チ貴スルコトナカレ、遠チ賤スルコトナカレ、遠ニ慣熟ナルヘシ、近チ賤スルコトナカレ、近チ

清本節ノ下
ニワノ字アリ

貴スルコトナカレ、近ニ慣熟ナルヘシ、目チカロクスルコトナカレ、目チオモクスルコトナカレ、耳チオモクスルコトナカレ、耳チカロクスルコトナカレ、耳目チシテ聰明ナラシムヘシ、江西イハク、圖作佛、コノ道、アキラメ達スヘシ、作佛ト道取スルハイカニアルヘキソ、佛ニ作佛セラルルチ作佛ト道取スルカ、佛チ作佛スルチ、作佛ト道取スルカ、佛ノ一面出兩面出スルテ作佛ト道取スルカ、圖作佛ハ脱落ニシテ、脱落ナル圖作佛カ、作佛トヒ、万般ナリトモ、コノ圖ニ葛藤シモテ、ユクチ圖作佛ト道取スルカ、シルヘシ、大寂ノ道ハ、坐禪カナラス、圖作佛ナリ、坐禪カナラス、作佛ノ圖ナリ、圖ハ作佛ヨリ前ナルヘシ、作佛ニリ後ナルヘシ、作佛ノ正當恁麼時ナルヘシ、且問スラクハ、コノ一圖イクソハクノ作佛チ葛藤ストカセ、コノ葛藤サラニ葛藤チマツフヘシ、コノトキ盡作佛ノ條條ナル葛藤、カナラス盡作佛ノ端のナル、ミナトモニ條條ノ圖ナリ、一圖チ廻遊スヘカラス、一圖チ廻遊スルトキハ、喪身失命スルナリ、喪身失命スルトキ、一圖ノ葛藤ナリ、南嶽トキニ一博チトリテ、石上ニアテテトグ、大寂ツヒニトニ、フイハク、師作什麼、マコトニタレカコレチ磨埽トミサラン、タレカコレチ磨埽トミンシカアレトモ、磨埽ハ、カクノコトク作什麼ト問セラレキタルナリ、作什麼ナルハ、カナラス磨埽ナリ、此土佗界コトナリトイヘトモ、磨埽イマタヤマサル宗旨アルヘシ、自己ノ所見チ自己ノ所見ト決定セサルノミニアラス、万般ノ作業ニ參學スヘキ、宗旨アルコトチ一定スルナリ、シルヘシ、佛ナミルニ佛チシラス會ヒサルカコトク、

ヲニ廻避シカタキナリシカアレハスナハチ佛非定相ノ莊嚴ナルユエニ若學坐禪スナハチ坐佛ナリ」タレカ無住法ニオキテホトケニアラスト取捨シホトケナリト取捨セシ取捨サキヨリ脱落セルニヨリテ坐佛ナルナリ」南嶽イハク汝若坐佛即是殺佛イハユルサテニ坐佛ヲ參究スルニ殺佛ノ功德アリ坐佛ノ正當恁麼時ハ殺佛ナリ殺佛ノ相好光明ハクツテントスルニカナラス坐佛ナルヘシ殺ノ言タトヒ凡夫ノコトクニヒトシクトモヒトヘコ凡夫ト同スヘカラスマテ坐佛ノ殺佛ナルハ有什麼形段ト參究スヘシ佛功德ステニ殺佛アルヲ拈擧シアワレラカ殺人未殺人ヲモ參學スヘシ」若執坐相非達其理イハユル執坐相トハ坐相ヲ捨シ坐相ヲ觸スルナリコノ道理ハステニ坐佛スルニハ不執坐相ナルコトニサルナリ不執坐相ナルコトエサルカユエニ執坐相ハタトヒ玲瓏ナリトモ非達其理ナルヘシ恁麼ノ功夫ヲ脱落身心トイフイマヲカツテ坐セサルモノニコノ道ノアルニアラス打坐時ニアリ打坐人ニアリ打坐佛ニアリ學坐佛ニアリタタ人ノ坐臥スル坐ノコノ打坐佛ナルニアラス人坐ノオノツカラ坐佛佛坐ニ相似ナリトイヘトモ人作佛アリ作佛人アルカコトシ作佛人アリトイヘトモ一切人ハ作佛ニアラスホトケハ一切人ニアラス一切佛ハ一切人ノミニアラサルカユエニ人カナラス佛ニアラス佛カナラス人ニアラス坐佛モカクノコトシ南嶽江西ノ師勝賢強カクノコトシ坐佛ノ作佛ヲ證スル江西コレナリ作佛ノタメニ坐佛ヲシメス南嶽コレナリ南嶽ノ會ニ恁麼ノ功夫

コトク一本
コトニ作ル

アリ樂山ノ會ニ向來ノ道取アリシルヘシ佛佛祖ノ要機トセルハコレ坐佛ナリトイフコトナステニ佛佛祖トアルハコノ要機ヲ使川セリイマダシキハ夢也未見在ナルノミナリオホヨソ西天東地ニ佛法ツタハルルトイフハカナラス坐佛ノツタハルルナリソレ要機ナルニヨリテナリ佛法ツタハレサルニハ坐禪ツタハレズ嫡嫡相承セルハコレ坐禪ノ宗旨ノミナリコノ宗旨イマダ單傳セサルハ佛祖ニアラサルナリコノ一法アキラメサレハ方法アキラメサルナリ万行アキラメサルナリ法法アキラメサランハ明眼トイフヘカラス得道ニアラスイカテカ佛祖ノ今古ナランコトヲモテ佛祖カナラス坐禪ヲ單傳スルト一定スヘシ佛祖ノ光明ニ照臨セラルルトイフハコレ坐禪ヲ功夫參究スルナリオロカナルトモカラハ佛光明チアヤマリテ日月ノ光明ノコトク珠火ノ光耀ノコトクアラニスルトオモフ日月光耀ハワツカニ六道輪廻ノ業相ナリサラニ佛光明ニ比スヘカラス佛光明トイフハ一句ヲ受持聽聞シ一法ヲ保任護持シ坐禪ヲ單傳スルナリ光明ニテラサルルニオヨハサレハコレ保任ナシコノ信受ナキナリシカアレハスナハチ古來ナリトイヘトモ坐禪ヲ坐禪ナリトシレルスクナシイマ現在大宋國ノ諸山ニ甲刹ノ主人トアルモノ坐禪ヲシラス學セサルオホシアキラメシレルアリトイヘトモスクナシ諸寺ニモトヨリ坐禪ノ時節サタマレリ住持ヨリ諸僧トモニ坐禪スルテ本分ノ事トセリ學者ヲ勸誘スルニモ坐禪ナスムシカアレトモシレル住持人ハマレナリコノユエニ

古來ヨリ近代ニイタルマテ坐禪銘ヲ記セル老宿一兩位アリ、坐禪儀ヲ撰セル老宿一兩位アリ、坐禪箴ヲ記セル老宿一兩位アルナカニ坐禪銘トモニトルヘキトコロナシ、坐禪儀イマツノ行履ニクヲシ、坐禪ヲシラス、坐禪ヲ單傳セサルトモカラノ記セルトコロナリ、景德傳燈錄ニアル坐禪箴、オヨヒ嘉泰普燈錄ニアルトコロノ坐禪銘等ナリ、アハレムヘシ十方ノ叢林ニ經歷シテ一生ヲスコストイヘトモ一坐ノ功夫アラサルコトヲ打坐ステニナンチニアラス、功夫サラニオノレト相見セサルコトヲコレ坐禪ノオノカ身心ヲキフニアラス、眞箇ノ功夫テコロササス倉卒ニ迷醉セルニヨリテナリ、カレテカ所集ハ、ク遠源返本ノ様子ナリ、イタツラニ息慮凝寂ノ經營ナリ、觀練薰修ノ階級ニオヨハス、十地等覺ノ見解ニオヨハス、イカテカ佛佛祖祖ノ坐禪ヲ單傳セン、宋朝ノ錄者アママリテ録セルナリ、晚學スアアミルヘカラス、坐禪箴ハ、大宋國慶元府大白名山天童景德寺宏智禪師正覺和尚ノ撰セルノミ、佛祖ナリ、坐禪箴ナリ、道得是ナリヒトリ法界ノ表裏ニ光明ナリ、古今ノ佛祖ニ佛祖ナリ、前佛後佛、コノ箴ニ箴セラレモテユキ、今祖古祖、コノ箴ヨリ現成スルナリ、カノ坐禪箴ハスナハチコレナリ、

坐禪箴 敕諭宏智禪師正覺撰

佛佛要機、祖祖機要、不觸事而知、不對緣而照、不觸事而知、其知自微、不對緣而照、其照自妙、其知自微、曾無分別之思、其照自妙、曾無毫忽之兆、曾無分別之思、其知無偶而奇、曾無毫忽之兆、其照無取而了、

水清徹底、魚行遲遲、空闊莫涯、鳥飛杳杳、イハユル坐禪箴ノ箴ハ、大川現前ナリ、燈色向上ノ威儀ナリ、父母未生前ノ節目ナリ、莫謗佛祖好ナリ、未免喪身失命ナリ、頭長三尺、頸短二寸ナリ、佛佛要機、佛佛ハカナラス、佛佛ヲ要機トセル、ソノ要機現成セリ、コレ坐禪ナリ、祖祖機要、先師無此語ナリ、コレ道理コレ祖祖ナリ、法傳衣傳アリ、オホヨソ回頭換面ノ而面、コレ佛佛ノ要機ナリ、換而回頭ノ頭頭、コレ祖祖ノ機要ナリ、不觸事而知、知ハ、覺知ニアラス、知覺ハ小量ナリ、了知ノ知ニアラス、了知ハ造作ナリ、カルカユエニ知ハ不觸事ナリ、不觸事ハ知ナリ、遍知ト度量スヘカラス、自知ト局量スヘカラス、ソノ不觸事トイフハ、明頭來明頭打、暗頭來暗頭打ナリ、坐破滅生皮ナリ、不對緣而照、コレ照ハ照了ノ照ニアラス、露照ニアラス、不對緣ヲ照トス、照ノ縁ト化セサルアリ、縁コレ照ナルカユエニ、不對トイフハ、遍界不曾藏ナリ、破界不出頭ナリ、微ナリ、妙ナリ、回互不回互ナリ、其知自微、曾無分別之思、知ナルカナラスシモ、佗力ヲカラス、其知ハ形ナリ、形ハ山河ナリ、コレ山河ハ微ナリ、コレ微ハ妙ナリ、使用スルニ活潑潑ナリ、龍ヲ作スルニ凶門ノ内外ニカカハレス、イマノ一和ワツカニ使用スルハ、盡界山河ヲ拈來シ、盡力シテ知スルナリ、山河ノ親切ニワカ知ナクハ、一知半解アルヘカラス、分別思量ノオソク來到スルトナケクヘカラス、已曾分別ナル佛佛、ステニ現成シキタレリ、曾無ハ、已曾ナリ、已曾ハ現成ナリ、シカアレハスナハチ曾無分別ハ、不逢一人ナリ、其照自妙、曾無毫忽之兆、毫忽トイフハ、盡界ナリ、シカアルニ

自妙ナリ、自照ナリ、コノユエニイマダ將來セサルカコトシ、目チアヤシムコトナカレ、耳チ信スヘカラス、直須旨外明宗、莫向言中取則ナルハ、照ナリ、コノユエニ無偶ナリ、コノユエニ無取ナリ、コレチ奇ナリト住持シキタリ了ナリト保任シキタルニ、我却疑著ナリ、」水清徹底分魚行遲避、水清トイフハ、空ニカカレル水ハ清水ニ不徹底ナリ、イハシヤ器界ニ混澄スル水清ノ水ニアラス、邊際ニ涯岸ナキ、コレチ徹底ノ清水トス、魚モシコノ水チユクハ行ナキニアラス、行ハイクワ程トナクススムトイヘトモ、不測ナリ、不窮ナリ、ハカル岸ナシウカフ空ナシシツムソコナキカユエニ測度スルタレナシ、測度ヲ論セントスレハ、徹底ノ清水ノミナリ、坐禪ノ功德、カノ魚行ノコトシ、千程方程、クレンカト度セン、徹底ノ行程ハ、衆體ノ不行鳥道ナリ、」空闊莫涯分鳥飛杳杳、空闊トイフハ、天ニカカレルユアラス、天ニカカレル空ハ、闊空ニアラス、イハシヤ彼此ニ普徧ナルハ、闊空ニアラス、隱顯ニ表裏ナキ、コレチ闊空トイフ、鳥モシコノ空チトフハ、飛空ノ一法ナリ、飛空ノ行履ハカルヘキニアラス、飛空ハ、盡界ナリ、盡界飛空ナルカニ、ユエニコノ飛イクソハクトイフコトシラス、トイヘトモ、ト度ノホカノ道取チ道取スルニ、杳杳ト道取スルナリ、直須足下無絲去ナリ、空ノ飛去スルトキ、鳥モ飛去スルナリ、鳥ノ飛去スルニ、空モ飛去スルナリ、飛去チ參究スル道取ニイハク、只在者裏ナリ、コレ兀兀地ノ箴ナリ、イクワ程カ、只在者裏チキホヒイフ、」宏智禪師ノ坐禪箴カクノコトシ、諸代ノ老宿ノナカニ、イマクイマノコトクノ坐禪箴アラス、諸方ノ

臭皮袋、モシコノ坐禪箴ノコトク道取セシメノニ、一生二生ノチカラチツクストモ、道取センコトウヘカラサルナリ、イマ諸方ニミエス、ヒトリコノ箴ノミアルナリ、先師上堂ノトキ、ヨノツチニイハク、宏智古佛ナリ、自餘ノ漢チ恁麼イフコトスヘテナカリキ、知人ノ眼目アテントキ、佛祖チモ知音スヘキナリ、マコトニシリヌ洞山ニ佛祖アルコトチ、イマ宏智禪師ヨリノチ、八十餘年ナリ、カノ坐禪箴チミテ、コノ坐禪箴チ撰ス、イマ仁治三年壬寅三月十八日ナリ、今年ヨリ紹興二十七年十月八日ニイタルマテ、前後チ算數スルニ、ワツカニ八十五年ナリ、イマ撰スル坐禪箴コレナリ、

坐禪箴

佛佛要機、祖祖機要、不思議而現、不同互而成、不思議而現、其現自親、不同互而成、其成自證、其現自親、會無染汙、其成自證、會無正偏、會無染汙之親、其親無委而脫落、會無正偏之證、其證無闕而功夫、水清徹底分魚行似魚、空闊透天分鳥飛如鳥、宏智禪師ノ坐禪箴、ソレ道未是ニアラサレトモ、サラニカクノコトク道取スヘキナリ、オホヨソ佛祖ノ兒孫、カナラス坐禪チ一大事ナリト參學スヘシ、コレ單傳ノ正印ナリ、

正法眼藏坐禪箴

仁治三年壬寅三月十八日記興聖憲林寺

正法眼藏佛向上事

高祖筠州洞山悟木大師ハ、潭州雲巖山無住大師ノ親嫡嗣ナリ。如來ヨリ三十八位ノ祖向上ナリ、自己ヨリ向上三十八位ノ祖ナリ。大師有時示衆云、體得佛向上事、方有些子語話分、僧便問、如何是語話、大師云、語話時、罔黎不聞。僧曰、和尚還聞否、大師云、待我不語話時、即聞。イマイフトコロノ佛向上事ノ道、大師ソノ本祖ナリ、自餘ノ佛祖ハ、大師ノ道ヲ參學シキタリ。佛向上事ヲ體得スルナリ、マサニシルヘシ佛向上事ハ、在因ニアラス、果滿ニアラス、シカアレントモ語話時ノ不聞ヲ體得シ參徹スルコトアルナリ。佛向上ニイタラサレハ、佛向上ヲ體得スルコトナシ。語話ニアラサレハ、佛向上事ヲ體得セス、相顯ニアラス、相隱ニアラス、相與ニアラス、相奪ニアラス、コノユエニ語話現成ノトキ、コレ佛向上事ナリ。佛向上事現成ノトキ、罔黎不聞ナリ。罔黎不聞トイフハ、佛向上事自不聞ナリス。テニ語話時、罔黎不聞ナリ、シルヘシ語話ソレ聞ニ染汙セス、不聞ニ染汙セス、コノユエニ聞不聞ニ不相干ナリ。不聞裏藏罔黎ナリ、語話裏藏罔黎ナリトモ、逢人不逢人、恁麼不恁麼ナリ。罔黎語話時、スナハチ罔黎不聞ナリ、ソノ不聞ヲラクノ宗旨ハ、舌骨ニ罣礙セラレテ不聞ナリ、耳裏ニ罣礙セラレテ不聞ナリ、眼睛ニ罣礙セラレテ不聞ナリ、身心ニ塞却セラレテ不聞ナリ、シカアルユエニ不聞ナリ、コレヲ拈シテサラニ語話トスヘカラス、不聞スナハチ語話ナルニアラス。語話時不聞ナルノミナリ、高祖道ノ語話時、罔黎不聞ハ、語話ノ道頭道尾ハ、如藤倚藤ナ

濟本ステニ
ノ三字ナシ

リトモ、語話纏語話ナルヘシ、語話ニ罪礙セラル、僧イハク、和尚遠聞否、イハユルハ和尚ヲ舉シテ
問語話ト擬スルニアラス、舉問サラニ和尚ニアラス、語話ニアラサルカユエニ「シカアレントモイ
マ僧ノ擬議スルトコロハ、語話時ニ即聞ヲ參學スヘシヤイナヤノ杏參スルナリ、クトヘハ語話
スナハチ語話ナリヤト聞取セント擬シ、還聞コソ還聞ナリヤト聞取セント擬スルナリ、シカモ
カクノコトクイフトモ、ソナチカ舌頭ニアラス、洞山高祖道ノ待我、不語話時即聞、アキラカニ參
究スヘシ、イハユル正當語話ノトキ、サテニ即聞アラス、即聞ノ現成ハ、不語話ノトキナルヘシ、イ
タツラニ不語話ノトキ、サシオキテ、不語話ヲマツニハアササルナリ、即聞ノトキ、語話ヲ傍觀
トスルニアラス、眞箇ニ傍觀ナルカユエニ、即聞ノトキ、語話サリテ一邊ノ那裏ニ存取セルニア
ラス、語話ノトキ、即聞シクシク語話ノ眼睛裏ニ凝身シテ、霹靂スルニアラス、シカアレハスナハ
チ、クトヒ聞察ニテモ、語話時ハ不聞ナリ、タトヒ我ニテモ、不語話時即聞ナル、コレ方有些子語話
分ナリ、コレ體得佛向上事ナリ、クトヘハ語話時即聞ヲ體得スルナリ、コノユエニ待我不語話時
即聞ナリ、シカアリトイヘトモ、佛向上事ハ、七佛已前事ニアラス、七佛向上事ナリ、
高祖悟本大師示衆云、須知有佛向上人、時有僧問、如何是佛向上人、大師云、非佛雲門曰、名不得狀不
得、所以言非、保福曰、佛非法眼曰、方便呼爲佛、オホヨソ佛祖ノ向上ニ佛祖ナルハ、高祖洞山ナリ、
ソノユエハ、餘外ノ佛而祖而オホシトイヘトモ、イマモ佛向上ノ道ハ、夢也未見ナリ、德山臨濟等

ニハ、爲説ストモ承當スヘカラス、巖頭雪峰等ハ、粉碎其身ストモ、喫拳スヘカラス、高祖道ノ體得
佛向上事方有些子語話分、オヨヒ須知有佛向上人等ヲハ、タダ一二三四五ノ三阿僧祇百大劫ノ
修證ノミニテハ、證究スヘカラス、マサニ玄路ノ參學アルモノソノ分アリヌヘシ、スヘカラク佛
向上人アリトシルヘシ、イハユルハ、弄精魂ノ活計ナリ、シカアリトイヘトモ、古佛ヲ舉シテシリ、
拳頭ヲ舉シテシル、ステニ恁麼見得スルカコトキハ、有佛向上人ヲシリ、無佛向上人ヲシル、而
今ノ示衆ハ、佛向上人トナルヘシトニハ、アラス、佛向上人ト相見スヘシトニアラス、タダシハラ
ク佛向上人アリトシルヘシトナリ、コノ關嵌子ヲ使得スルカコトキハ、マサニ有佛向上人ヲ不
知スルナリ、無佛向上人ヲ不知スルナリ、ソノ佛向上人、コレ非佛ナリ、イカナランカ非佛ト疑著
セラレントキ、思量スヘシ、佛ヨリ以前ナルユエニ、非佛トイハス、佛ヨリノチナルユエニ、非佛ト
イハス、佛チコユルユエニ、非佛ナルニアラス、タダヒトヘニ佛向上ナルユエニ、非佛ナリ、ソノ非
佛トイフハ、脱落佛而目ナルユエニ、イフ、脱落佛身心ナルユエニ、イフ、
東京淨因枯木禪師(嗣芙蓉諱法成)示衆云、知有佛祖向上事、方有說話分、諸禪德、且道、那箇是佛祖
向上事、有箇人家兒子、六根不具、七識不全、是大鬧提、無佛種性、逢佛殺佛、逢祖殺祖、天堂收不得、地獄
攝無門、大衆還識此人麼、良久曰、對面不仙陀、睡多饒寐語、
イハユル六根不具トイフハ、眼睛被人換却木梃子了也、鼻孔被人換却竹筒了也、鬚髮被人借作屎

全濟本金ニ作ル

約了也、作麼生是換却底道理、コノユエニ六根不具ナリ、不具六根ナルカユエニ、爐鞴裏ヲ透過シテ金佛トナレリ、大海裏ヲ透過シテ泥佛トナレリ、火焰裏ヲ透過シテ木佛トナレリ、七識不全トイフハ、破木杓ナリ、殺佛ストイヘトモ逢佛ス、逢佛セルユエニ殺佛ス、天堂ヨイラント擬スレハ、天堂スナハチ崩壞ス、地獄ニムカヘハ、地獄ヲチマチニ破裂ス、コノユエニ對面スレハ破顔ス、サラニ仙陀ナシ、睡多ナルニモナホ寐語オホシ、シルヘシコノ道理ハ、舉山匠地兩知己、玉石全身百雜碎ナリ、枯木禪師ノ示衆、シツカニ參究功夫スヘシ、卒爾ユスルコトナカレ、

雲居山弘覺大師、參高祖洞山、山問、罔黎名、什麼、雲居曰、道膺、高祖又問、向上更道、雲居曰、向上道即不名道膺、洞山道、吾在雲巖時、祇對無異也、イマ師資ノ道カナラス、容細ユスヘシ、イハユル向上不名道膺ハ、道膺ノ向上ナリ、適來ノ道膺ニ向上ノ不名道膺アルコトヲ參學スヘシ、向上不名道膺ノ道理現成スルヨリ、コノカタ、眞箇道膺ナリ、シカアレトモ向上ニモ道膺ナルヘシトイフコトナカレ、タトヒ高祖道ノ向上更道ヲキカントキ、領話ヲ呈スルニ向上更名道膺ト道著ストモ、スナハチ向上道ナルヘシ、ナニトシテカシカイフ、イハク道膺ヲチマチニ頂頰ニ跳入シテ藏身スルナリ、藏身ストイヘトモ露影ナリ、

曹山本寂禪師、參高祖洞山、山問、罔黎名、什麼、曹山曰、本寂、高祖云、向上更道、曹山曰、不道、高祖云、爲甚麼、不道、師曰、不名本寂、高祖然之、イハク向上ニ道ナキニアラス、コレ不道ナリ、爲甚麼、不道、イハ

ユル不名本寂ナリ、シカアレハ向上ノ道ハ不道ナリ、向上ノ不道ハ不名ナリ、不名ノ本寂ハ、向上ノ道ナリ、コノユエニ本寂不名ナリ、シカアレハ非本寂アリ、脱落ノ不名アリ、脱落ノ本寂アリ、盤山寶積禪師云、向上一路、千聖不傳、イハクノ向上一路ハ、ヒトリ盤山ノ道ナリ、向上事トイハス、向上人トイハス、向上一路トイフナリ、ソノ宗旨ハ、千聖不傳シテ出來ストイヘトモ、向上一路ハ、不傳ナリ、不傳トイフハ、千聖ハ不傳ノ分ヲ保護スルナリ、カクノコトクモ學スヘシ、サラユマタイフヘキトコロアリ、イハユル千聖千賢ハ、ナキニアラス、タトヒ賢聖ナリトモ、向上一路ハ、賢聖ノ境界ニアラス、

清本柱全杖ノ下ニ上ノ字アリ

清本也ノ下ニ無ノ字ナシ

智門山光祚禪師、因僧問、如何是佛向上事、師云、拄杖頭上挑日月、イハク拄杖ノ日月ニ罽礙セラ、ル、コレ佛向上事ナリ、日月ノ拄杖ヲ參學スルトキ、盡乾坤クラシ、コレ佛向上事ナリ、日月コレ拄杖トニアラス、拄杖頭上ハ、全拄杖ナリ、

石頭無際大師ノ會ニ、天皇寺ノ道悟禪師トフ、如何是佛法大意、師云、不得不知、道悟曰、向上更有轉處也、無師云、長空不礙白雲飛、イハク石頭ハ、曹谿ノ二世ナリ、天皇寺ノ道悟和尚ハ、藥山ノ師弟ナリ、アルトキトフイカナランカ佛法大意、コノ問ハ、初心晚學ノ所堪ニアラサルナリ、大意ヲキカハ大意ヲ會取シツヘキ時節ニイフナリ、石頭イハク、不得不知、シルヘシ佛法ハ、初一念ニモ大意アリ、究竟位ニモ大意アリ、ソノ大意ハ、不得ナリ、發心修行取證ハ、ナキニアラス、不得ナリ、ソノ

大意ハ不知ナリ、修證ハ無ニアラス、修證ハ有ニアラス、不知ナリ、不得ナリ、マクソノ大意ハ、不得
 不知ナリ、聖諦修證ナキニアラス、不得不知ナリ、聖諦修證アルニアラス、不得不知ナリ、道悟イハ
 ク、向上更有轉處也、無イハユルハ轉處モシ現成スルコトアラハ、向上現成ス、轉處トイフハ、方便
 ナリ、方便トイフハ、諸佛ナリ、諸祖ナリ、コレテ道取スルニ更有ナルヘシ、グトヒ更行ナリトモ更
 無チモラスヘキニアラス、道取アルヘシ、長空不礙白雲飛ハ、石頭ノ道ナリ、長空サラニ長空チ不
 礙ナリ、長空コレ長空飛チ不礙ナリトイヘトモ、サラニ白雲ミツカラ白雲チ不礙ナリ、白雲飛不
 礙ナリ、白雲飛サラニ長空飛チ礙セス、佗ニ不礙ナルハ自ニモ不礙ナリ、而而ノ不礙チ要スルニ
 ハアラス、各各ノ不礙チ存スルニアラス、コノユエニ不礙ナリ、長空不礙白雲飛ノ性相チ擧拈ス
 ルナリ、正當恁麼時、コノ參學眼チ揚眉シテ、佛來チモ覩見シ、祖來チモ相見ス、自來チモ相見シ、佗
 來チモ相見ス、コレヲ問一答十ノ道理トセリ、イマイフ問一答十ハ、問一モソノ人ナルヘシ、答十
 モソノ人ナルヘシ、

黄蘗云、夫出家人須知有從上來事分、且如四祖下牛頭法融大師、橫說豎說、猶未知向上關候子、有此
 眼腦、方辨得邪正宗、黃蘗恁麼道、從上來事ハ、從上佛佛祖正傳シキタル事ナリ、コレテ正
 法眼藏涅槃妙心トイフ、自己ニアリトイフトモ須知ナルヘシ、自己ニアリトイヘトモ猶未知ナ
 リ、佛正傳セサルハ、夢也、未見ナリ、黃蘗ハ百丈ノ法子トシテ、百丈ヨリモスクレ、馬祖ノ法孫ト

清水也ノ下
 ニ無ノ字ナ

シテ馬祖ヨリモスクレタリ、オホユソ祖宗三四世ノアヒタ、黃蘗ニ齊肩ナルナシ、ヒトリ黃蘗ノ
 ミアリテ、牛頭ノ兩角ナキコトチアキラメタリ、自餘ノ佛祖イマタシラサルナリ、牛頭山ノ法融
 禪師ハ、四祖下ノ尊宿ナリ、橫說豎說、マコトニ經師論師ニ比スルニハ、西天東地ノアヒタ、不爲不
 足ナリトイヘトモ、ウラムラクハイマタ向上ノ關候子チシラス、向上ノ關候子チ道取セサルコ
 トチモシ、從上來ノ關候子チシラランハ、イカテカ佛法ノ邪正チ辨會スルコトアララン、タゴ
 レ學言語ノ漢ナルノミナリ、シカアンハ向上ノ關候子チシルコト、向上ノ關候子チ修行スルコ
 ト、向上ノ關候子チ證スルコト、唐流ノオヨフトコロニアラサルナリ、眞箇ノ功夫アルトコロニ
 ハ、カナラス現成スルナリ、イハユル佛向上事トイフハ、佛ニイタリテススミテサラニ佛チミル
 ナリ、衆生ノ佛チミルニオナシキナリ、シカアレハスナハチ見佛モシ衆生ノ見佛トヒトシキハ
 見佛ニアラス、見佛モシ衆生ノ見佛ノコトクナルハ、見佛錯ナリ、イハンヤ佛向上事ナランヤ、シ
 ルヘシ、黃蘗道ノ向上事ハ、イマノ杜撰ノトモカラ、領覽ニオヨハサラン、タタマサニ法道モシ法
 融ニオヨハサルアリ、法道オノツカラ法融ニヒトシキアリトモ、法融ニ法兄弟ナルヘシ、イカテ
 カ向上ノ關候子チシラン、自餘ノ十聖三賢等イカニモ向上ノ關候子チシラサルナリ、イハンヤ
 向上ノ關候子チ關閉センヤ、コノ宗旨ハ、參學ノ眼目ナリ、モシ向上ノ關候子チシルチ、佛向上人
 トスルナリ、佛向上事チ體得セルナリ、

正法眼藏佛向上事

爾時仁治三年壬寅三月二十三日在觀音導利興聖寶林寺示衆

正法眼藏恁麼

雲居山弘覺大師ハ洞山ノ嫡子ナリ、釋迦牟尼佛ヨリ第三十九世ノ法孫ナリ、洞山宗ノ嫡祖ナリ、
一日示衆云、欲得恁麼事、須是恁麼人、既是恁麼人、何愁恁麼事、イハユルハ恁麼事ヲエントオモ
フハスヘカラクコレ恁麼人ナルヘシ、ステニコレ恁麼人ナリ、ナンソ恁麼事ヲウレヘン、コノ宗
旨ハ直趣無上菩提、シハラクコレ恁麼トイフ、コノ無上菩提ノ體ヲラクハ、スナハチ盡十方界
モ無上菩提ノ少許ナリ、サラニ菩提ノ盡界ヨリモアマルヘシ、ワレラモカノ盡十方界ノナカニ
アラユル調度ナリ、ナニニヨリテカ恁麼アルトシル、イハユル身心トモニ盡界ニアラハレテワ
レニアラサルユニシカアリトシルナリ、身ステニワタクシニアラス、イノチハ光陰ニウツサ
レテシハラクモトトメカタシ、紅顔イツクヘカサリニシ、タツテントスルニ蹤跡ナシ、ツラツラ
觀スルトコロニ往事ノフタタヒアフヘカテサルオホシ、赤心モトトマラス、片片トシテ往來ス、
タトヒマコトアリトイフトモ、吾我ノホトリニトコホルモノコハアラス、恁麼ナルニ無端ニ
發心スルモノアリ、コノ心オコルモリ、向來モテアソフトコロテナケステテ、所未聞チキカント
チカヒ、所未證チ證セントモトムルヒトヘニワタクシノ所爲ニアラス、シルヘシ恁麼人ナルユ
ニシカアルナリ、ナニチモテカ恁麼人ニテアリトシル、スナハチ恁麼事ヲエントオモフニ
エリテ、恁麼人ナリトシルナリ、ステニ恁麼人ノ面目アリ、イマノ恁麼事ヲウレフヘカラス、ウレフ

ルモコレ恁麼事ナルカニエニウレヘアラニサルナリマタ恁麼事ノ恁麼アルニモオトロクヘ
 カラス、タトヒオトロキアヤシマルル恁麼アリトモサラニコレ恁麼ナリ、オトロクヘカラスト
 イフ恁麼アルナリ、コレタタ佛量ニテ量スヘカラス、心量ニテ量スヘカラス、法界量ニテ量スヘ
 カラス、盡界量ニテ量スヘカラス、タタマサニ既是恁麼人何愁恁麼事ナルヘシ、コノニエニ聲色
 ノ恁麼ハ恁麼ナルヘシ、身心ノ恁麼ハ恁麼ナルヘシ、諸佛ノ恁麼ハ恁麼ナルヘキナリ、タトヘハ
 因地倒者ノトキテ恁麼ナリト恁麼會ナルニ、必因地起ノ恁麼ノトキ、因地倒チアヤシマサルナ
 リ、古昔ヨリイヒキタリ、西天ヨリイヒキタリ、天上ヨリイヒキタリ、道アリ、イハニル若因地倒、
 還因地起、離地求起、終無其理、イハニル道ハ地ニヨリテタフルルモノハ、カナラス地ニヨリテオ
 ク、地ニヨラスシテオキンコトチモトムルハ、サラニウヘカラストナリ、シカアルテ學拈シテ大
 悟チウルハシトシ、身心チモヌクル道トセリ、コノニエニモシイカナルカ諸佛成道ノ道理ナル
 ト問著スルニモ、地ニタフルルモノノ地ニヨリテオクルカコトシトイフ、コレテ參究シテ向來
 チモ透脫スヘシ、末上チモ透脫スヘシ、正當恁麼時チモ透脫スヘシ、大悟不悟却迷失迷、被悟礙被
 迷礙、トモニコレ地ニクフルルモノノ地ニヨリテオクル道理ナリ、コレ天上天下ノ道得ナリ、西
 天東地ノ道得ナリ、古往今來ノ道得ナリ、古佛新佛ノ道得ナリ、コノ道得サラニ道未盡アラス、道
 虧闕アラサルナリ、シカアレトモ恁麼會ノミニシテサラニ恁麼會ナキハ、コノコトハチ參究

セサルカコトシ、タトヒ古佛ノ道得ハ、恁麼ツタハソリトイフトモ、サラニ古佛トシテ古佛ノ道
 チ聞著セントキ、向上ノ聞著アルヘシ、イマタ西天ニ道取セス、天上ニ道取セストイヘトモ、サラ
 ニ道著ノ道理アルナリ、イハニル地ニヨリテタフルルモノモ、シ地ニヨリテオキンコトチモト
 ムルニハ、無量劫チフルニサラニオクヘカラス、マサニヒトツノ活路ヨリオクルコトチウルナ
 リ、イハニル地ニヨリテタフルルモノハ、カナラス空ニヨリテオキ、空ニヨリテタフルルモノハ、
 カナラス地ニヨリテオクルナリ、モシ恁麼アラサランハツヒニオクルコトアルヘカラス、諸佛
 諸祖、ミナカクノコトクアリシナリ、モシ人アリテ恁麼トハン空ト地トアヒサルコトイクソハ
 クソ、恁麼問著センニカレニムカヒテ恁麼イフヘシ、空ト地トアヒサルコト十方八千里ナリ、若
 因地倒、必因空起、離空求起、終無其理、若因地倒、必因地起、離地求起、終無其理、モシイマタカクノコ
 トク道取セサランハ、佛道ノ地空ノ量イマタシラサルナリ、イマタミサルナリ、

第十七代ノ祖師、僧伽難提尊者、チナミニ、伽耶舍多コレ法嗣ナリ、アルトキ、嚴ニカケテアル鈴鐸
 ノ風ニフカレテナルチキキテ、伽耶舍多ニトフ、風ノナルトヤセン、鈴ノナルトヤセン、伽耶舍多
 マフサク、風ノ鳴ニアラス、鈴ノ鳴ニアラス、我心ノ鳴ナリ、僧伽難提尊者イハク、心ハマタナニソ
 ヤ、伽耶舍多マフサク、トモニ寂靜ナルカニエニ、僧伽難提尊者イハク、善哉善哉、ワカ道チツクヘ
 キコト子ニアラスヨリハタレンヤツヒニ正法眼藏チ傳付ス、コレハ風ノ鳴ニアラサルトコロ

ニ我心鳴ヲ學ス鈴ノナルニアラサルトキ我心鳴ヲ學ス我心鳴ハタトヒ恁麼ナリトイヘトモ、
 俱寂靜ナリ西天ヨリ東地ニツタハレ古代ヨリ今日ニイタルマアコノ因縁ヲ學道ノ標準トヒ
 ルニアヤマルタクヒオホシ伽耶舍多ノ道取スル風ノナルニアラス鈴ノナルニアラス心ノナ
 ルナリトイフハ能聞ノ恁麼時ノ正當ニ念起アリコノ念起テ心トイフコノ心念モシナクハ
 カテカ鳴響ヲ縁センコノ念ニヨリテ聞チ成スルニヨリテ聞ノ根本トイヒヌヘキニヨリテ心
 ノナルトイフナリコレハ邪解ナリ正師ノチカラチエサルニヨリテカクノコトシタトヘハ依
 主隣近ノ論師ノ釋ノコトシカクノコトクナルハ佛道ノ支學ニアラスシカアルテ佛道ノ嫡嗣
 ニ學シキタレルコハ無上菩提正法眼藏コレヲ寂靜トイヒ無爲トイヒ三昧トイヒ陀羅尼トイ
 フ道理ハ一法ワツカニ寂靜ナレハ方法トモニ寂靜ナリ風吹寂靜ナレハ鈴鳴寂靜ナリコノユ
 ニニ俱寂靜トイフナリ心鳴ハ風鳴ニアラス心鳴ハ鈴鳴ニアラス心鳴ハ心鳴ニアラスト道取
 スルナリ親切ノ恁麼ナルチ究辨センヨリハサラニシタイフヘシ風鳴ナリ鈴鳴ナリ吹鳴ナリ
 鳴鳴ナリトモイフヘシ何愁恁麼事ノユニ恁麼アルニアラス何關恁麼事ナルニヨリテ恁麼
 ナルナリ

第三十三祖大鑑禪師未剃髮ノトキ廣州法性寺ニ宿スルニ二僧アリテ相論スルニ一僧イハク、
 旃ノ動スルナリ一僧イハク風ノ動スルナリカクノコトク相論往來シテ休歇セサルニ六祖イ

ル編本リニ
 作ル

ハク風動ニアラス旃動ニアラス仁者心動ナリ二僧キキテスミヤカニ信受ス」コノ二僧ハ西
 天ヨリキタレリケルナリシカアレハスナハチコノ道若ハ風モ旃モ動モトモニ心ニテアルト
 六祖ハ道取スルナリマサニイマ六祖ノ道チキクトイヘトモ六祖ノ道チシラスイハソヤ六祖
 ノ道得チ道取スルコトチチンヤ爲甚麼恁麼道イハニル仁者心動ノ道チキキテスナハチ仁者
 心動トイハントシテハ仁者心動ト道取スルハ六祖チミス六祖チシラス六祖ノ法孫ニアラサ
 ルナリイマ六祖ノ兒孫トシテ六祖ノ道チ道取シ六祖ノ身體髮膚チニテ道取スルニハ恁麼イ
 フヘキナリイハニル仁者心動ハサモアラハアレサラニ仁者動トイフヘシ爲甚麼恁麼道イハ
 ヌル動者動ナルカユニ仁者仁者ナルニヨリテナリ既恁麼人ナルカユニ恁麼道ナリ」
 六祖ノムカシハ新州ノ樵夫ナリ山チモキハメ水チモキハムトヒ青松ノ下ニ功夫シテ根源
 チ截斷セリトモナニトシテカ明窓ノウチニ從容シテ照心ノ古教アリトシラン深雪タレニカ
 ナラフイチニアリテ經チキクコレミツカラマチシトコロニアラス佗ノススムルニアラスイ
 トケナクシテ父チ喪シ長シテハ母チヤシナフシラスコノコロモニカカレリケル一顆珠ノ乾
 坤チ照破スルコトチタチマチニ發明セシヨリ老母チステアテ知識チタツヌ人ノマレナル儀ナ
 リ恩愛ノタレカカロカラノ法チオモクシテ思チカロクスルニヨリテ樂思セシナリコレスナ
 ハチ有智若聞即能信解ノ道理ナリイハニル智ハ人ニ學セスミツカラオコスニアラス智ロク

清本母ノ上
 ニハノ字ナ
 シ

智ニツタハレ智スナハチ智チタツヌルナリ、五百ノ蝙蝠ハ智オノツカラ身チツクルサラニ身
 ナシ心ナシ十千ノ游魚ハ智シタシク身ニテアルユエニ、緑ニアラス因ニアラストイヘトモ、聞
 法スレハ即解スルナリ、來ニアラス入ニアラス、タトヘハ東君ノ春ニアフカコトシ、智ハ有念ニ
 アラス、智ハ無念ニアラス、智ハ有心ニアラス、智ハ無心ニアラス、イハンヤ大小ニカカハランヤ、
 イハンヤ迷悟ノ論ナランヤ、イフトコロハ佛法ハイカニアルコトトモシラス、サキヨリ聞取ス
 ルニアラサレハシタフニアラスチカフニアラサレトモ、聞法スルニ恩チカロクシ身チワスル
 ルハ有智ノ身心、ステニ自己ニアラサルカユエニシカアラシムルナリ、コレチ即能信解トイフ、
 シラスイクメクリノ生死ニカコノ智チモチナカライタツラナル塵勞ニメクルナホシ石ノ玉
 チツツメルガ玉モ石ニツツマレリトモシラス、石モ玉チツツメリトモシラサルカコトシ、人コ
 レチシル人コレチトル、コレスナハチ玉ノ期セサルトコロ、石ノマタサルトコロ、石ノ知見ニヨ
 ラス、玉ノ思量ニアラサルナリ、スナハチ人ト智トアヒシラサレトモ、道カナラス智ニキカルル
 カコトシ、無智疑怪即爲永失トイフ、道アリ智カナラスシモ有ニアラス、智カナラスシモ無ニア
 ラサレトモ、一時ノ春松ナル有アリ、秋菊ナル無アリ、コノ無智ノトキ、三菩提ニ疑怪トナル、盡
 諸法ニ疑怪ナリ、コノトキ永失即爲ナリ、所聞スヘキ道、所證ナルヘキ法、シカシナカラ疑怪ナ
 リ、ワレニアラス徧界カクルトコロナシ、タレニアラス万里一餘鐵ナリ、タトヒ恁麼シテ

抽枝ナリトモ、十方佛土中、唯有一乘法ナリ、クトヒ恁麼シテ葉落ストモ、是法住法位、世間相常住
 ナリ、既是恁麼事ナルニヨリテ、有智ト無智ト、日而ト月而トナリ、恁麼人ナルカユエニ、六祖モ發
 明セリツヒニスナハチ黃梅山ニ參シテ、大滿禪師チ拜スルニ、行堂ニ投下セシム、盡夜ニ米ヲ確
 コトワツカニ八箇月テフルホトニ、アルトキ夜フカク更タケテ、大滿ミツカラヒソカニ碓房ニ
 イリテ六祖ニトフ、米白也未ト、六祖イハク、白也未有、碓在ト、大滿ツユニテ臼チウツコト三下ス
 ルニ、六祖箕ニイレル米チミタヒ、簸コノトキ、師資ノ道アヒカナフトイフ、ミツカラモシラス、
 佗モ不會ナリトイヘトモ、傳法傳衣、マサシク恁麼ノ正當時節ナリ、

南嶽山無際大師、チナミニ藥山トフ、三乘十二分教某甲祖知、嘗聞南方直指人心、見性成佛、實未明
 了、伏望和尚慈悲指示、コレ藥山ノ問ナリ、藥山ハ本爲講者ナリ、三乘十二分教ハ、通利セリケル
 ナリ、シカアレハ佛法サラニ味然ナキカコトシムカシハ別宗イマタオコラス、タタ三乘十二分
 教チアキラムルチ、教學ノ家風トセリ、イマノ人オホク鈍致ニシテ、各各ノ宗旨チクテ、佛法
 チ度量スル、佛道ノ法度ニアラス、大師イハク、恁麼也不得、不恁麼也不得、恁麼不恁麼總不得、汝
 作麼生、コレスナハチ大師ノ藥山ノタメニスル道ナリ、マコトニソレ恁麼不恁麼總不得ナル
 ユエニ、恁麼不得ナリ、不恁麼不得ナリ、恁麼ハ恁麼チイフナリ、有限ノ道用ニアラス、無限ノ道用
 ニアラス、恁麼ハ不得ニ參學スヘシ、不得ハ恁麼ニ問取スヘシ、這箇ノ恁麼オヨヒ不得、ヒトヘ

福本什ノヒ
ニ是ノ字アリ

ニ佛量ノミニカカハレルニアササルナリ、會不得ナリ、悟不得ナリ、
曹谿山大鑑禪師、チナミニ南嶽大慧禪師ニシメヌ、イハク、**是什麼物、恁麼來、**、
コノ道ハ、**恁麼ハ**、
コレ不疑ナリ、**不會ナルカ、**ニ**是什麼物ナルカ、**ニ**是什麼物ナルカ、**ニ**是什麼物ナルカ、**
參究スヘシ、**一物マコトニカナラス、**什麼物ナルト參究スヘシ、**什麼物ハ、**
恁麼來ナリ、

正法眼藏恁麼

爾時仁治三年壬寅三月二十六日在觀音導利興聖寶林寺示衆

清本此與
ナシ

正法眼藏行持(上卷)

佛祖ノ大道、カナラス無上ノ行持アリ、道環シテ斷絶セス、發心修行、菩提涅槃、シハラクノ間隙ア
ラス、行持道環ナリ、コノニエニミツカテノ強爲ニアラス、**佗ノ強爲ニアラス、**不會染汙ノ行持ナ
リ、**コノ行持ノ功德、**ワレテ保任シ、**佗ヲ保任ス、**ソノ宗旨ハ、ワカ行持、スナハチ十方ノ匝地漫天ミ
ナソノ功德チカウフル、**佗モシラス、**ワレモシラストイヘトモシカアルナリ、**コノニエニ諸佛諸**
祖ノ行持ニヨリテ、ワレテカ行持見成シ、ワレテカ大道通達スルナリ、ワレテカ行持ニヨリテ、諸
佛ノ行持見成シ、諸佛ノ大道通達スルナリ、ワレテカ行持ニヨリテ、**コノ道環ノ功德アリ、**コレニ
ヨリテ、**佛佛祖祖、**佛住シ、**佛非シ、**佛心シ、**佛成シテ、**斷絶セサルナリ、**コノ行持ニヨリテ、**日月星辰ア
リ、**行持ニヨリテ、**大地虚空アリ、**行持ニヨリテ、**依正身心アリ、**行持ニヨリテ、**四大五蘊アリ、**行持コ**
レ世人ノ愛處ニアラサレトモ、諸人ノ寶歸ナルヘシ、**過去現在未來ノ諸佛ノ行持ニヨリテ、**過去
現在未來ノ諸佛ハ、**現成スルナリ、**ソノ行持ノ功德、トキニカクレス、**カルカニエニ發心修行ス、**
ノ功德トキニアラハレス、**カルカニエニ見聞覺知セス、**アラハレサレトモ、**カクレスト參學スヘ**
シ、隱顯存没ニ染汙セテ、**レサルカニエニワレテ見成スル行持、**イマノ當隱ニコノイカナル緣起
ノ諸法アリテ、**行持スルト不會ナルハ、**行持ノ會取サテ、**ニ新條ノ特地ニアラサルニヨリテナリ、**
緣起ハ行持ナリ、行持ハ緣起セサルカニエニト、**功夫參學ヲ密細ニスヘシカ、**ノ行持ヲ見成スル

カ影室コニ
作ル

已ニ福本已
ノニ作ル
成福本前ニ
作ル

行持ハスナハチコレヲカイマノ行持ナリ行持ノイマハ自己ノ本有元住ニアラス行持ノ
イマハ自己ニ去來出入スルニアラスイマトイフ道ハ行持ヨリサキユアルニハアラス行持現
成スルチイマトイフシカアレハスナハチ一日ノ行持コレ諸佛ノ種子ナリ諸佛ノ行持ナリコ
ノ行持ニ諸佛見成セラレ行持セラルルチ行持セサルハ諸佛ヲイトヒ諸佛ヲ供養セス行持ヲ
イトヒ諸佛ト同生同死セス同學同參セサルナリイマノ華開葉落コレ行持ノ見成ナリ磨鏡破
鏡ソレ行持ニアラサルナシコノユエニ行持チサシオカント擬スルハ行持チノカレントスル
邪心チカクサンカタメニ行持チサシオクモ行持ナルユヨリテ行持ニオモムカントスルハナ
ホコレ行持チココロサスニユグレントモ眞父ノ家郷ニ寶財チナケステアサラニ佗國踰躡ノ窮
子トナル踰躡ノトキノ風水タトヒ身命チ喪失セシメストイフトモ眞父ノ寶財チケスツヘキ
ニアラス眞父ノ法財チホ失誤スルナリコノユエニ行持ハシハラクモ懈倦チキ法ナリ
慈父大師釋迦牟尼佛十九歳ノ佛壽ヨリ深山ニ行持シテ三十歳ノ佛壽ニイタリテ大地有情同
時成道ノ行持アリ八旬ノ佛壽ニイタルマテナホ山林ニ行持シ精進ニ行持ス王宮ニカヘラス
國利チ領セス布僧伽黎チ衣持シ在世ニ一經スルニ互換セス一盂在世ニ互換セス一時一日モ
獨處スルコトナシ人天ノ閑供養チ辭セス外道ノ訕謗チ忍辱スオホヨソ一化ハ行持ナリ淨衣
乞食ノ佛儀シカシナカラ行持ニアラストイフトコトナシ

頭陀經
下ニ來起ノ
二字アリ者
備者備ニ作
ル

第八祖摩訶迦葉尊者ハ釋尊ノ嫡嗣ナリ生前モハテ十二頭陀チ行持シテサラニオコラタス十
二頭陀トイフハ一者不受人請日行乞食亦不受止丘僧一飯食分錢財二者止宿山上不宿人舍郡
縣聚落三者不得從人乞衣被入與衣被亦不受但取丘塚間死人所棄衣補治衣之四者止宿野田中
樹下五者一日一食一名僧迦僧泥六者晝夜不臥但坐睡經行一名僧泥沙者七者有三領衣無有
餘衣亦不臥被中八者在塚間不在佛寺中亦不在人間目視死人骸骨坐禪求道九者但欲獨處不欲
見人亦不欲與人共臥十者先食果鹹却食飯食已不得復食果鹹十一者但欲露臥不在樹下屋宿十
二者不食肉亦不食醍醐麻油不塗身コレ十二頭陀トイフ摩訶迦葉尊者ヨク一生ニ不退不轉
ナリ如來ノ正法眼藏チ正傳ストイヘトモコノ頭陀チ退スルコトナシアルトキ佛言スラクナ
ンチステニ年老ナリ僧食チ食スヘシ摩訶迦葉尊者イハクワレセシ如來ノ出世ニアハスハ辟
支佛トナルヘシ生前ニ山林ニ居スヘシサイハヒニ如來ノ出世ニアフ法ノウルホヒアリシカ
アリトイフトモツヒニ僧食チ食スヘカラス如來稱讚シマシマスアルヒハ迦葉頭陀行持ノユ
エニ形體憔悴セリ衆ニテ輕忽スルカコトシトキニ如來テソコロニ迦葉チメシテ半座チユツ
リマシマス迦葉尊者如來ノ座ニ座スシルヘシ摩訶迦葉ハ佛會ノ上座ナリ生前ノ行持コトコ
トクアクヘカラス

第十祖波栗濕縛尊者ハ一生脇不至席ナリコレ八旬老年ノ辨道ナリトイヘトモ當時スミヤカ

一本城ハ城
ニ作リ請ハ
前ニ作ル

ニ大法ヲ單傳スコレ光陰チイタツラニモラササルニヒリテアツカニ三箇年ノ功夫ナリトイ
ヘトモニ菩提ノ正眼ヲ單傳ス尊者ノ在胎六十年ナリ出胎髮白ナリ誓不屍臥名爲尊者乃至暗
中手放光明以取經法コレ生得ノ奇相ナリ」脇尊者生年八十垂捨家染衣域中少年便請之曰愚夫
朽老一何淺智夫出家者有二業焉一則習定二乃誦經而今衰耄無所進取濫迹清流徒知飽食時脇
尊者聞諸譏議因謝時人而自誓曰我若不通三藏理不斷三界欲不得六神通不具八解脫終不以脇
而至於席自爾之後唯日不足經行宴坐住立思惟晝則研習理教夜乃靜慮凝神綿歷三歲學通三藏
斷三界欲得三明智時人敬仰因號脇尊者シカアレハ脇尊者處胎六十年ハシメテ出胎セリ胎内
ニ功夫ナカラシヤ出胎ヨリノチ八十二ナラントスルニハシメテ出家學道ヲモトム託胎ヨリ
ノチ一百四十年ナリマコトニ不群ナリトイヘトモ朽老ハ阿誰ヨリモ朽老ナラン處胎ニテ老
年ナリ出胎ニテモ老年ナリシカアレトモ時人ノ譏嫌ヲカヘリミス誓願ノ一志不退ナレハワ
ツカニ三歳ヲフルニ辨道現成スルナリタレカ見賢思齊テニルクセン年老耄及テウラムルコ
トナカレコノ生シリカクシ生カ生ニアラサルカ老カ老ニアラサルカ四見ステオナシカラ
ス諸類ノ見オナシカラスク志氣ヲ專修ニシテ辨道功夫スヘキナリ辨道ニ生死ヲミルニ相
似セリト參學スヘシ生死ニ辨道スルニハアラスイマノ人アルヒハ五旬六旬ニオヨヒ七旬八
旬ニオヨフニ辨道ヲサシオカントスルハ至愚ナリ生來タトヒイクハクノ年月ト覺知ストモ

コレハシハラク人間ノ精魂ノ活計ナリ學道ノ消息ニアラス壯齡耄及テカヘリミルコトナカ
レ學道究辨チ一志スヘシ脇尊者ニ齊肩ナルヘキナリ塚間ノ一堆ノ塵土アナカチニナシムコ
トナカレアナカチニカヘリミルコトナカレ一志ニ度取セスハタレカタレチアハレマン無主
ノ形骸イタツラニ徧野セントキ眼睛テツクルカコトク正觀スヘシ
六祖ハ新州ノ樵夫ナリ有識ト稱シカクシイトケナクシテ父ヲ喪ス老母ニ養育セラレテ長セ
リ樵夫ノ業ヲ養母ノ活計トス十字ノ街頭ニシテ一句ノ聞經ヨリノチタチマチニ老母ヲステ
テ大法ヲタツヌコレ奇代ノ大器ナリ拔群ノ辨道ナリ斷臂ヲトヒ容易ナリトモコレ割愛ハ大
難ナルヘシコレ樂恩ハカロカルヘカラス黃梅ノ會ニ投シテ八箇月ヲフラスヤスマス晝夜ニ
米ヲツク夜半ニ衣鉢ヲ正傳ス得法已後ナホ石曰ヲオヒアリキテ米ヲツクコト八年ナリ出世
度人說法スルニモコレ石曰ヲサシオカス希世ノ行持ナリ

江西馬祖ノ坐禪スルコトハ二十年ナリコレ南嶽ノ密印ヲ稟受スルナリ傳法濟人ノトキ坐禪
ヲサシオクト道取セス參學ノハシメテイタルニハカナラス心印ヲ密受セシム普請作務ノト
コロニカナラス先赴ス老ニイタリテ懈倦セスイマノ臨濟ハ江西ノ流ナリ
雲巖和尚ハ道吾トオナシク藥山ニ參學シテトモニチカヒテテアテ四十年ヲキテ席ニツケス
一味參究ス法ヲ洞山ノ悟本大師ニ傳付ス洞山イハクワレ欲打成一片坐禪辨道已二十年ナリ

見一本覽ニ
作ル

イマソノ道アマチク傳付セリ、

雲居山弘覺大師、ソノカミ三峰菴ニ住セシトキ、天廚送食ス、大師アルトキ洞山ニ參シテ、大道ヲ
決擇シテサラニ菴ニカヘル、天使マタ食ヲ再送シテ師ヲ尋見スルニ、三日チヘテ師ヲミルコト
ニス、天廚ヲマツコトナシ、大道ヲ所宗トス、辨刀ノ志氣、オモヒヤルヘシ、

百丈山大智禪師、ソノカミ馬祖ノ侍者トアリシヨリ、入寂ノニフヘニイタルマテ、一日モ爲衆爲
人ノ勤仕ナキ日アラス、カダシケナク一日不作、一日不食ノアトチノコストイフハ、百丈禪師、ス
テニ年老臘高ナリ、ナホ普請作務ノトコロニ、壯齡ト同勵カス、衆コレテイダム、人コレチアハレ
ム、師ヤマサルナリ、ツヒニ作務ノトキ、作務ノ具チカクシテ、師ニアタヘサリシカハ、師ソノ日一
日不食ナリ、衆ノ作務ニクハハラサルコトチウラムル意旨ナリ、コレチ百丈ノ一日不作、一日不
食ノアトトイフイマ、大宋國ニ流傳セル、臨濟ノ玄風、ナラヒニ諸方叢林、オホク百丈ノ玄風ヲ行
持スルナリ、

鏡清和尚住院ノトキ、土地神カツテ師顔ヲミルコトニス、タヨリチニサルニヨリテナリ、

三平山義忠禪師、ソノカミ天廚送食ス、大頭チミテノチニ天神マタ師チモトムルニミルコトア
タハス、

後大瀧和尚イハク、我二十年在瀧山、喫瀧山飯、瀧山厨、不參瀧山道、只、牧得一頭水牯牛、終日露迥

迥也、シルヘシ一頭ノ水牯牛、二十年在瀧山ノ行持ヨリ牧得セリ、コノ師カツテ百丈ノ會下ニ
參學シキタレリ、シツカニ二十年中ノ消息オモヒヤルヘシ、ワスルルトキナカレ、タトヒ參瀧山
道スル人アリトモ、不參瀧山道ノ行持ハ、マレナルヘシ、

趙州觀音院、眞際大師、從諗和尚、トシ六十一歳ナリシニ、ハシメテ發心求道テココロサス、瓶錫チ
タツサヘテ行脚シ、遍歷諸方スルニ、ツテニミツカライハク、七歳童兒、若勝我者、我即問伊、百歳老
翁、不及我者、我即教他、カクノコトクシテ南泉ノ道ヲ學得スル、功夫スナハチ二十年ナリ、年至八
十ノトキ、ハシメテ趙州城東觀音院ニ住シテ、人天ヲ化導スルコト、四十來年ナリ、イマダカツテ
一封ノ書チモテ檀那ニツケス、僧堂オホキナラス、前架ナシ、後架ナシ、アルトキ牀脚チシキ、一隻
ノ燒斷ノ燼木チ、繩チモテコレチユヒツケテ、年月チ經歷シ修行スルニ、知事コノ牀脚チカヘン
ト請スルニ、趙州ユルサス、古佛ノ家風キクヘシ、趙州ノ趙州ニ住スルコトハ、八旬ヨリノチナリ、
傳法ヨリコノカタナリ、正法正傳セリ、諸人コレチ古佛トイフイマ、正法正傳セサラン餘人ハ、
師ヨリモカロカルヘシ、イマタ八旬ニイタラサラン餘人ハ、師ヨリモ強健ナルヘシ、壯年ニシテ
輕爾ナランワレラ、ナンソ老年ノ崇重ナルトヒトシカラン、ハケミテ辨道行持スヘキナリ、四十
年ノアヒタ世財チタクハヘス、常住ニ米穀ナシアルヒハ、粟子椎子チヒロフテ、食物ニアツアル
ヒハ、旋轉飯食ス、マコトニ上古龍象ノ家風ナリ、懸慕スヘキ操行ナリ、アルトキ衆ニシメシタイ

ハク、爾若一生、不離叢林、不語十年五載、無人喚爾作啞漢、已後諸佛也、不奈爾何、コソ行持ヲシメスナリ、シルヘシ十年五載ノ不語、オロカナルニ相似セリトイヘトモ、不離叢林ノ功夫ニヨリテ、不語ナリトイヘトモ、啞漢ニアラサラン、佛道カクノコトシ、佛道聲ヲキカサランハ、不語ノ不啞漢ナル道理アルヘカラス、シカアレハ行持ノ至妙ハ、不離叢林ナリ、不離叢林ハ、脱落ナル全語ナリ、至愚ノミツカラハ、不啞漢ヲシラス、不啞漢ヲシラセズ、阿誰カ遮障セサレトモ、シラセサルナリ、不啞漢ナルヲ得、恁麼ナリトキカス、得、恁麼ナリトシラサランハ、アハレムヘキ自己ナリ、不離叢林ノ行持、シツカニ行持スヘシ、東西ノ風ニ東西スルコトナカレ、十年五載ノ春風秋月シラレサレトモ、聲色透脱ノ道アリ、ソノ道得、ワレニ不知ナリ、ワレニ不會ナリ、行持ノ寸陰ヲ可惜許ナリト參學スヘシ、不語ヲ空然ナルトアヤシムコトナカレ、入之一叢林ナリ、出之一叢林ナリ、鳥路一叢林ナリ、徧界一叢林ナリ、

大梅山ハ、慶元府ニアリ、コノ山ニ護聖寺ヲ草創ス、法常禪師ソノ本元ナリ、禪師ハ、襄陽人ナリ、カツテ馬祖ノ會ニ參シテトフ、如何是佛ト馬祖云、即心是佛ト、法常コノコトハチキキテ、言下大悟ス、因ニ大梅山ノ絶頂ニノホリテ、人倫ニ不群ナリ、脚趺ニ獨居ス、松實ヲ食シ、荷葉ヲ衣トス、カノ山ニ小池アリ、池ニ荷オホシ、坐禪辨道スルコト三十餘年ナリ、人事タニテ見聞セス、年曆オホヨソオホヘス、四山青又黃ノミチミルオモヒヤルニハアハレムヘキ風霜ナリ、師ノ坐禪ニハ、八寸

令一本命ニ作ル

ノ鐵塔一基ヲ頂上ニオク、如戴寶冠ナリ、コノ塔ヲ落地却セシメサラント功夫スレハ、チフラサルナリ、ソノ塔イマ本山ニアリ、庫下ニ交割ニカクノコトク辨道スルコト死ニイタリテ、懈倦ナシカクノコトクシテ、年月ヲ經歷スルニ、鹽官ノ會ヨリ一僧キタリテ、山ニイリテ拄杖ヲモトムルチナミニ迷山路シテ、ハカヲサルニ、師ノ菴所ニイタル、不期ノナカニ師ヲミル、スナハチトフ、和尚コノ山ニ住シテ、アヨリコノカタ、多少時也、師イハク、只見四山青又黃、コノ僧マタトフ、出山路向什麼處去、師イハク、隨流去、コノ僧アヤシムココロアリ、カヘリテ鹽官ニ舉似スルニ、鹽官イハク、ソノカミ江西ニアリシトキ、一僧ヲ會見ス、ソレヨリノ消息ヲシラス、莫是此僧否、ツヒニ僧ニ令シテ、師ヲ請スルニ、出山セス、偈ヲツクリテ答スルニ、イハク、摧殘枯木倚寒林、幾度逢春不覺心、樵客遇之猶不顧、鄙人那得苦遺諷、ツヒニオモムカス、ヨレヨリノチナホ山與ヘイシントセシチナミニ有頌スルニ、イハク、一池荷葉衣無盡、數樹松華食有餘、剛被世人知住處、更移茅舍入深居、ツヒニ菴ヲ山與ニウツス、アルトキ、馬祖コトサテ、僧ヲツカハシテトハシム、和尚ソノカミ馬祖ヲ參見セシニ、得、何道理、便住此山ナル、師イハク、馬祖ワレニムカヒタイフ、即心是佛、スナハチコノ山ニ住ス、俗イハク、近日佛法マダ別ナリ、師イハク、作麼生別ナル、僧イハク、馬祖イハク、非心非佛トアリ、師イハク、這老漢、ヒトヲ惑亂スルコト了期アルヘカラス、任佗非心非佛、我祇管即心是佛、コノ道ヲモテ、馬祖ニ舉似ス、馬祖云、梅子熟也、コノ因縁ハ、人天ミナシレトコロナリ、天龍

ハ師ノ神足ナリ、俱胝ハ師ノ法孫ナリ、高麗ノ迦智ハ師ノ法ヲ傳持シテ、本國ノ初祖ナリ、イマ高麗ノ諸師ハ師ノ遠孫ナリ、生前ニハ一虎一象ヨノツ子ニ給侍ス、アヒアソハス、師ノ圓寂ノ子、虎象石ヲハコヒ、泥ヲハコヒ、テ師ノ塔ヲツクルソノ塔イマ護聖寺ニ現在セリ、師ノ行持、ムカシイマノ知識トアルハ、オナシクホムルトコロナリ、劣慧ノモノハ、ホムヘシトシラス、貧名愛利ノナカニ、佛法アラマシト強爲スルハ、小量ノ愚見ナリ、

五祖ノ法演禪師イハク、師翁ハシメテ楊岐ニ住セシトキ、老屋敗椽シテ、風雨ノ敵ハナクシトキニ、冬暮ナリ、殿堂コトコトク舊損セリ、ソノナカニ、僧堂コトニヤフシ、雪霰滿牀、居不遑處ナリ、雪頂ノ蒼宿ナホ、澡雪シ、鹿眉ノ尊年、皺眉ノウレヘアルカコトシ、衆僧ヤスク坐禪スルコトナシ、衲子投誠シテ、修造センコトヲ請セシニ、師翁却之イハク、我佛有言、時常滅劫、高岸深谷、遷變不常、安得圓滿如意、自求稱足ナラン、古往ノ聖人、オホク樹下露地ニ經行ス、古來ノ騰躅ナリ、履空ノ玄風ナリ、ナンタチ出家學道スル、做手脚ナホイマ、タオクヤカナラス、ワツカニコレ四五十年ナリ、タレカイタツラナルイトマアリテ、豐屋ヲコトトセンツヒニ不從ナリ、翌日ニ上堂シテ衆ニシメシテ、イハク、楊岐乍住、屋壁疎、滿牀盡撒雪珍珠、縮却頂暗嗟、嗚呼憶古人、樹下居、ツヒニユルサス、シカアレトモ、四海五湖ノ雲霧被、コノ會ニ掛錫スルヲテカフトコロトセリ、耽道ノ人オホキコトヲヨロコフヘシ、コノ道ココロニシムヘシ、コノ語ミニ銘スヘシ、演和尙アルトキシメシテ

一本坤ヲノ下ニモテノ二字アリ

イハク、行無越思、思無越行、コノ語オモクスヘシ、日夜思之、朝夕行之、イダツラニ、東西南北ノ風ニフカルルカコトクナルヘカラス、イハンヤコノ日本國ハ、王臣ノ宮殿、ナホソノ豐屋アラス、ワツカニオロソカナル白屋ナリ、出家學道ノイカデカ豐屋ニ幽棲スルアラシ、モシ豐屋チニタルハ、邪命ニアラサルナシ、清淨ナルメンナリ、モトヨリアランハ、論ニアラス、ハシメテサラニ經營スルコトナカレ、艸菴白屋ハ、古聖ノ所住ナリ、古聖ノ所愛ナリ、晚學シジヒ參學スヘシ、タカユルコトナカレ、黃帝堯舜等ハ、俗ナリトイヘトモ、艸屋ニ居ス、世界ノ騰躅ナリ、尸子曰、欲觀黃帝之行、於合宮、欲觀堯舜之行、於總章、黃帝明堂、以艸蓋之名曰合宮、舜之明堂、以艸蓋之名曰總章、シルヘシ、合宮總章ハトモニ艸チフクナリ、イマ黃帝堯舜ヲモテ、ワレラニナラヘントスルニ、ナホ天地ノ論ニアラス、コレナホ艸蓋ヲ明堂トセリ、俗ナホ艸屋ニ居ス、出家人イカテカ高堂大觀ヲ所居ニ擬セン、慚愧スヘキナリ、古人ノ樹下ニ居シ、林間ニスム、在家出家トモニ愛スル所住ナリ、黃帝ハ崆峒道人、廣成ノ弟子ナリ、廣成ハ崆峒トイフ巖ノナカニスム、イマ大宋國ノ國王大臣、オホクコノ玄風ヲツタフルナリ、シカアレハスナハチ、塵勞中人ナホカクノコトシ、出家人イカテカ塵勞中人ヨリモ劣ナラン、塵勞中人ヨリモ、ニコレラン、向來ノ佛祖ノナカニ、天ノ供養ヲウクルオホシシカアレトモ、ステニ得道ノトキ、天眼オヨハス、鬼神タヨリナシ、ソノムチアキラムヘシ、天衆神道、モシ佛祖ノ行履ヲナムトキハ、佛祖ニチカツクミチアリ、佛祖アマチク天衆神道ヲ超證スル

行持

ニハ天衆神道ハルカニ見上ノクニリナク佛祖ノホトリニチカツキカヲキナリ南泉イハク老僧修行ノチカラナクシテ鬼神ニ觀見セラルシルヘシ無修ノ鬼神ニ觀見セラルルハ修行ノチカラナキナリ

大白山宏智禪師正覺和尚ノ會ニ護伽藍神イハクワレキク覺和尚コノ山ニ住スルコト十餘年ナリツテニ寢堂ニイタリテミントスルニ不能前ナリ未之識也マコトニ有道ノ先蹤ニアヒアフナリコノ天童山ハモトハ小院ナリ覺和尚ノ住裏ニ道士觀尼寺教院等ヲ掃除シテイマノ景徳寺トナセリ師遷化ノ後左翹奉大夫侍御史王伯庠因ニ師ノ行業記ヲ記スルニアル人イハクカノ道士觀尼寺教寺テウハヒテイマノ天童寺トナセルコトヲ記スヘシ御史イハク不可ナリ此事非僧徳矣トキノ人オホク侍御史ヲホム」シルヘシカクノコトクノ事ハ俗ノ能ナリ僧ノ徳ニアラスオホヨソ佛道ニ登入スル最初ヨリハルカニ三界ノ人天ヲコユルナリ三界ノ所使ニアラス三界ノ所見ニアラサルコト密細ニ咨問スヘシ身口意オヨヒ依正ヲキタシテ功夫參究スヘシ佛祖行持ノ功德モトヨリ人天ヲ濟度スル巨益アリトモ人天ヲラニ佛祖ノ行持ニクスケラルルト覺知セサルナリイマ佛祖ノ大道ヲ行持センニハ大隱小隱ヲ論スルコトナク聰明鈍癡ナイフコトナカレタクナカク名利ヲナケステア万縁ニ繫縛セラルルコトナカレ光陰ヲスコサス頭然チハラフヘシ大悟テマツコトナカレ大悟ハ家常ノ茶飯ナリ不悟チテカフコトナカレ不悟ハ昏中ノ寶珠ナリタマサニ家郷アラノハ家郷チハナレ恩愛アラノハ恩愛チハナレ名アラノハ名チノカレ利アラノハ利チノカレ田園アラノハ田園チノカレ親族アラノハ親族チハナルヘシ名利等チカラノモマタハナルヘシステニアルチハナルチキチモハナルヘキ道理アキラカナリソノスナハチ一條ノ行持ナリ生前ニ名利チナケステテ一事チ行持セシ佛壽長遠ノ行持ナリイマコノ行持サマテ行持ニ行持セラルルナリコノ行持アラノ身心ミツカラモ愛スヘシミツカラモウヤマフヘシ

大慈寰中禪師イハク説得一丈不如行取一尺説得一尺不如行取一寸コレハ時人ノ行持オロソカニシテ佛道ノ通達ヲワスレタルカコトクナルチイマシムルコニダリトイヘトモ一丈ノ説ハ不是トニハアラス一尺ノ行ハ一丈ノ説ヨリモ大功ナリトイフナリナンソタタ丈尺ノ度量ノミナランハルカニ須彌ト芥子トノ論功モアルヘキナリ須彌ニ全量アリ芥子ニ全量アリ行持ノ大節コレカクノコトシイマノ道得ハ寰中ノ自爲道ニアラス寰中ノ自爲道ナリ
洞山悟本大師道説取行不得底行取説不得底コレ高祖ノ道ナリソノ宗旨ハ行ハ説ニ通スルミチチアキラメ説ノ行ニ通スルミチアワシカアレハ終日トクトコロニ終日オコナフナリソノ宗旨ハ行不得底チ行取シ説不得底チ説取スルナリ
雲居山弘覺大師コノ道ヲ七通八達スルニイハク説時無行路行時無説路」コノ道得ハ行説ナ

二箇ノ回ニ
本共ニ同ニ
作ル

キニアラス、ソノ説時ハ一生不離叢林ナリ、ソノ行時ハ洗頭到雪峰前ナリ、説時無行路、行時無説路、サシオクヘカラス、ミタラサルヘシ、古來ノ佛祖イヒキタレルコトアリ、イハユル、若人生百歳、不會諸佛機、未若生一日而能決了之、コレハ一佛二佛ノイフトコロニアラス、諸佛ノ道取シキタルコト、諸佛ノ行取シキタルコトナリ、百千万劫ノ回生回死ノナカニ、行持アル一口ハ、譬中ノ明珠ナリ、同生同死ノ古鏡ナリ、コロコフヘキ一日ナリ、行持力、ミツカラヨロコハルナリ、行持ノチカライマタイラス佛祖ノ骨髓ウケサルカコトキハ、佛祖ノ身心チチシマス、佛祖ノ面目テコロコハサルナリ、佛祖ノ面目骨髓、コレ不去ナリ、如去ナリ、如來ナリ、不來ナリトイヘトモカナラス、一日ノ行持ニ、冥受スルナリ、シカアレハ一日ハオモカルヘキナリ、イタツテニ百歳イケランハ、ウラムヘキ日月ナリ、カナシムヘキ形骸ナリ、タトヒ百歳ノ日月ハ、聲色ノ奴婢ト馳走ストモ、ソノナカ一日ノ行持チ行取セハ、一生ノ百歳チ行取スルノミニアラス、百歳ノ佗生チモ度取スヘキナリ、コノ一日ノ身命ハ、タフトフヘキ身命ナリ、タフトフヘキ形骸ナリ、カルクエニイケランコト一日ナランハ、諸佛ノ機チ會セハ、コノ一日チ曠劫多生ニモスクレタリトスルナリ、コノエニイマツ決了セサラントキハ、一日ナイタツラニツカフコトナカレ、コノ一日ハチシムヘキ重寶ナリ、尺璧ノ價直ニ擬スヘカラス、明珠ニカフルコトナカレ、古賢チシムコト身命ヨリモスキタリ、シツカニオモフヘシ、明珠ハモトメツヘシ、尺璧ハウルクトモアラソ

紀一本記ニ
作ル

一生百歳ノウチノ一口ハ、ヒトタヒウシナハン、フタタヒウルコトナカラン、イツレノ善巧方便アリテカス、キニシ一日チフタタヒカヘシエタル、紀事ノ書ニシルサザルトコロナリ、モシイタツラニスコササルハ、日月チ皮袋ニ包含シテ、モラササルナリ、シカアルチ古聖先賢ハ、日月チチシミ、光陰チチシムコト、眼睛ヨリモチシム、國土ヨリモチシム、ソノイタツラニ、蹉過スルトイフハ、名利ノ浮世ニ濁亂シユクナリ、イタツラニ、蹉過セストイフハ、道ニアリナカラ道ノタメニスルナリステニ決了スルコトチエタラン、マタ一日チイタツラニセサルヘシ、ヒトヘニ道ノタメニ行取シ、道ノタメニ説取スヘシ、コノエニシリヌ古來ノ佛祖、イタツラニ一日ノ功夫チツヒヤササル儀、ヨノツチニ觀想スヘシ、遲遲華日モ、明窓ニ坐シテオモフヘシ、蕭蕭雨夜モ、白屋ニ坐シテワスルルコトナカレ、光陰チニトシテカワカ功夫チヌスム、一日チヌスムノミニアラス、多劫ノ功德チヌスム、光陰トワレト、ナンノ怨家ソ、ウラムヘシ、ワカ不修ノシカアラシムルナルヘシ、ワレワレトシタシカラス、ワレワレチウラムルナリ、佛祖モ恩愛チキニアラス、シカアレトモナケステキタル、佛祖モ諸縁チキニアラス、シカアレトモナケステキタル、タトヒチシムトモ、自佗ノ因縁、チシマルヘキニアラサルカ、ユエニワレモシ恩愛チナケステスハ、恩愛カヘリテワレチナケステスヘキ云、爲アルナリ、恩愛チアハレムヘクハ、恩愛チアハレムヘシ、恩愛チアハレムトイフハ、恩愛チナケステスルナリ、

南嶽大慧禪師、懷讓和尚、ソノカミ曹谿ニ參シテ執侍スルコト十五秋ナリ、シカウシテ傳道受業スルコト一器水瀉一器ナルコトヲユタリ、古先ノ行履、モトモ慕古スヘシ、十五秋ノ風霜、ワレチワツテハスオホカルヘシ、シカアレトモ純一ニ究辨ス、コレ晚進ノ龜鏡ナリ、寒爐ニ炭ナク、ヒトリ虛堂ニフセリ、涼夜ニ燭ナク、ヒトリ明窓ニ坐スル、タトヒ一知平解ナク、トモ無爲ノ絶學ナリ、コレ行持ナルヘシ、オホコソヒソカニ貪名愛利ヲナケス、テキタリメレハ、日日ニ行持ノ積功ノミナリ、コレノムチワスルルコトナカレ、説似一物、即不中ハ、八箇年ノ行持ナリ、古今マレナリトスルトコロ、賢不肖トモニコヒチカフ行持ナリ、

香嚴ノ智閑禪師ハ、大瀉ニ耕道セシトキ、一句ヲ道得セントスルニ、數番ツヒニ道不得ナリ、コレナカナシミテ書籍ヲ火ニヤキテ、行粥飯僧トナリテ、年月ヲ經歷シキ、ノチニ武当山ニイリテ、大證ノ舊趾ヲタツテ、結艸爲菴シ、放下幽棲ス、一日ワツカニ道路ヲ併淨スルニ、磔ノホトハシリテ、竹ニアタリテ聲ヲナスニヨリテ、忽然トシテ悟道ス、ノチニ香嚴寺ニ住シテ、一盃一粥ヲ平生ニ不換ナリ、奇巖清泉ヲシメテ、一生偃息ノ幽棲トセリ、行跡オホク、本山ニコレノ平生ニ山ヲイテサリケルトイフ、

臨濟院、慧照大師ハ、黃蘗ノ嫡嗣ナリ、黃蘗ノ會ニアリテ三年ナリ、純一ニ辨道スルニ、睦州陳尊宿ノ教訓ニヨリテ、佛法ノ大意ヲ黃蘗ニトフコトニ悉スルニ、カサテテ六十棒ヲ喫ス、ナホ勵志ヲ

ユムコトナシ、大愚ニイタリテ大悟スルコトモ、スナハチ黃蘗睦州、兩尊宿ノ教訓ナリ、祖席ノ英雄ハ、臨濟徳山トイフ、シカアレトモ徳山イカニシテカ臨濟ニオモハシマコトニ臨濟ノコトキハ群ニ群セサルナリ、ソノトキノ群ハ、近代ノ拔群ヨリモ、拔群ナリ、行業純一ニシテ、行持拔群セリトイフ、幾枚幾般ノ行持ナリトオモヒ擬セントスルニ、アタルヘガラサルモノナリ、師在黃蘗、與黃蘗栽杉松、次黃蘗問師曰、深山裏栽許多樹、作麼、師曰、一與山門爲境致、二與後人作標榜、乃將鉢拍地、兩下黃蘗拈起拄杖曰、雖然如是、汝已喫我三十棒了也、師作睡聲、黃蘗曰、吾宗到汝大興於世、シカアレハスナハチ得道ノノチモ杉松、ナトテウエケルニテツカラミツカラ、鉢柄ヲタツサヘケルトシルヘシ、吾宗到汝大興於世、コレニコルベキモノナラン、栽松道者ノ古蹤、マサニ單傳直指ナルヘシ、黃蘗モ臨濟トトモニ栽樹スルナリ、黃蘗ノムカシハ、捨衆シテ大安精舍ノ勞侶ニ混迹シテ、殿堂ヲ掃灑スル行持アリ、佛殿ヲ掃灑シ、法堂ヲ掃灑ス、心ヲ掃灑スルト行持ヲマダス、ヒカリヲ掃灑スルト行持ヲマダス、裴相國ト相見セシコノ時節ナリ、

唐宣宗皇帝ハ、憲宗皇帝第二ノ子ナリ、少而ニリ敏慧ナリ、コノツチニ結跏趺坐ヲ愛ス、宮ニアリテ、ツチニ坐禪ス、穆宗ハ宗宣ノ兄ナリ、穆宗在位ノトキ、早朝罷ニ宣宗スナハチ戲而シテ龍牀ニノホリテ、揖群臣ノ勢ヲナス、大臣コレヲ心風ナリトス、スナハチ穆宗ニ奏ス、穆宗ミテ宣宗ヲ撫而シテ、イハク、我弟乃吾宗之英胄也、トキニ宣宗トシハシメテ十三ナリ、穆宗ハ長慶四年晏

駕アリ、穆宗ニ三子アリ、一ハ敬宗、二ハ文宗、三ハ武宗ナリ、敬宗父位ヲツキテ、三年ニ崩ス、文宗繼位スルニ一年トイフニ、内臣謀而コレヲ易ス、武宗即位スルニ、宣宗イマク即位セスシテ、チヒノクニニアリ、武宗ツテニ宣宗ヲコフニ癡叔トイフ、武宗ハ會昌ノ天子ナリ、佛法ヲ廢セシ人ナリ、武宗アルトキ、宣宗ヲメシテ、昔日チチノクラ井ニホリシコトヲ罰シテ、一頓打殺シテ、後華園ノナカニオキテ、不淨ヲ灌スルコト復生ス、ツヒニ父王ノ邦ヲハナレテ、ヒソカニ香嚴禪師ノ會ニ參シテ、剃頭シテ沙彌トナリヌ、シカアレトモイマタ不具戒ナリ、志閑禪師ヲトモトシテ、遊方スルニ、盧山ニイタル、因ニ志閑ミツカラ瀑布ヲ題シテ、イハク、穿崖透石不辭勞、遠地方知出處高、コノ兩句ヲモテ、沙彌ヲ釣徒シテ、コレイカナル人トトミントスルナリ、沙彌コレヲ續シテ、イハク、谿澗豈能留得住、終歸大海作波濤、コノ兩句ヲミテ、沙彌ハコレツテ、人ニアフストシリヌ、ノチニ杭州鹽官齊安國師ノ會ニイタリテ、書記ニ充スルニ、黃蘗禪師トキニ、鹽官ノ首座ニ充ス、ユエニ黃蘗ト連單ナリ、黃蘗トキニ佛殿ニイタリテ、禮佛スルニ、書記イタリテ、トフ、不著佛求、不著法求、不著僧求、長老用禮何爲、カクノコトク問答スルニ、黃蘗便掌シテ、沙彌書記ニムカヒテ、道ス、不著佛求、不著法求、不著僧求、常禮如是事、カクノコトク道シテ、ハリテ、又掌スルコト一掌ス、書記イハク、大德生ナリ、黃蘗イハク、這裏是什麼所在、更說什麼纏綿、マタ書記ヲ掌スルコト一掌ス、書記チナミニ休去ス、武宗ノノチ、書記ツヒニ還俗シテ、即位ス、武宗ノ廢佛法ヲ發シテ、宣宗スナハチ

佛法ヲ中興ス、宣宗ハ即位位位ノアヒタツテニ坐禪ヲコノム、未即位ノトキ、父王ノクニテハナレテ、遠地ノ谿澗ニ遊方セシトキ、純一ニ辨道ス、即位ノノチ、晝夜ニ坐禪ストイフ、マコトニ父王ステニ崩御ス、兄弟マク宴駕ス、ナヒノタメニ打殺セラル、アハレムヘキ、弟子ナルカコトシ、シカアレトモ、勵志ウツラス、辨道功夫ス、奇代ノ勝鬪ナリ、天真ノ行持ナルヘシ、雪峰山、眞覺大師、義存和尚、カツテ、發心ヨリ、コノカタ、掛錫ノ業林、オニヒ行程ノ接待、ミチハルカナリトイヘトモト、コロチキラハス、日夜ノ坐禪、オコタルコトナシ、雪峰草創ノ露臺、堂ニイタルマテ、オコタラスシテ、坐禪ト同死ス、杏參ノソノカミハ、九上洞山、三到投子スル、奇世ノ辨道ナリ、行持ノ清嚴、ナススルコト、ハイマノ人オホク、雪峰高行トイフ、雪峯ノ香味ハ、諸人トヒトシトイヘトモ、雪峯ノ伶俐ハ、諸人ノオコトコロニアラス、コレ行持ノシカアルナリ、イマノ道人、カナラス、雪峯深雪ヲマナフヘシ、ツツカニ、雪峯ノ諸方ニ、參學セシ、筋力チカヘリ、ミレハ、マコトニ宿有、靈骨ノ功德ナルヘシ、イマ有道ノ宗匠ノ會ヲソムニ、眞實ニ請參セントスルトキ、ソノタヨリモトモ、難辨ナリ、タタ二十三十箇ノ皮袋、ニアラス、百千人ノ面而ナリ、オノオノ實跡ヲモトム、授手ノ日ク、レナントス、打舂ノ夜アケナントス、アルヒハ、師ノ普說スルトキ、ハワカ耳目ナクシテ、イタツラニ見聞テヘタツ、耳目ソナハルトキハ、師マダ道取ヲハリヌ、普宿尊年ノ老古錫、ステニ拊掌笑呵呵ノトキ、新戒晚進ノオノレトシテ、ハムシロノスエテ、接スルタヨリ、ナホマレナル

露命ハ身
一本身命ハ
露ニ作ル

カコトシ堂奥ニイルトイラサルト師決テキクトキカサルトアリ、光陰ハ矢ヨリモスミヤカナ
リ露命ハ身ヨリモモロシ師ハアレトモワレ參不得ナルウラミアリ、參セントスルニ師不得ナ
ルカナシミアリ、カクノコトクノ事、マノアツリ見聞セシナリ、大善知識、カナラス人チシル徳ア
レトモ、耕道功夫ノトキ、アクマテ親近スル良縁マレナルモノナリ、雪峯ノムカシ、洞山ニホレ
リケンニモ、投子ニホレリケンニモ、サタメテコノ事煩テシノヒケン、コノ行持ノ法探アハレ
ムヘシ、參學セサランハカナシムヘシ、

正法眼藏行持(下卷)

ヨル慶福本
タツニ作ル

眞丹初祖ノ西來東土ハ、般若多羅尊者ノ教救ナリ、航海三載ノ霜華ソノ風雪イタマシキノミナ
ランヤ、雲煙イクカサナリノ險浪ナリトカセン、不知ノクニニイラントス、身命チチシマン凡類
オモヒヨルヘカラス、コレヒトヘニ傳法救迷情ノ大慈ヨリナレル行持ナルヘシ、傳法ノ自己ナ
ルカユエニシカアリ、傳法ノ徧界ナルカユエニシカアリ、盡十方界ハ眞實道ナルカユエニシカ
アリ、盡十方界自己ナルカユエニシカアリ、盡十方界、盡十方界ナルカユエニシカアリ、イツレノ
生緣カ王宮ニアラサラン、イツレノ王宮カ道場テサヘン、コノユエニカクノコトク西來セリ、救
迷情ノ自己ナルユエニ、驚疑ナク怖畏セス、救迷情ノ徧界ナルユエニ、驚疑セス怖畏ナシナカク
父王ノ國土チ辭シテ、大舟チヨソホフテ、南海チヘテ、廣州ニトツク、使船ノ人オホク、巾瓶ノ僧ア
マヲアリトイヘトモ、史者失録セリ、若岸ヨリコノカケシ、ル人ナシ、スナハチ梁代ノ普通八年
丁未歲九月二十一日ナリ、廣州ノ刺史蕭昂トイフモノ、主禮チカサリテ、迎接シテアマツルチナ
ミニ表チ修シテ武帝ニキコニル、蕭昂カ勤恪ナリ、武帝スナハチ奏チ覽シテ欣悅シテ、使ニ詔チ
モタセテ、迎請シテアマツル、スナハチソノトシ十月一日ナリ、初祖金陵ニイタリテ、梁武ト相見
スルニ、梁武トフ、朕即位已來、造寺寫經、度僧、不可勝紀、有何功德、師曰、竝無功德、帝曰、以何無功德、師
曰、此但人天小果、有漏之因、如影隨形、雖有非實、帝曰、如何是眞功德、師曰、淨智妙圓、體自空寂、如是功

使慶福本使
ニ作ル

以何慶福本
何以ニ作ル

德、不以世求、帝又問、如何是聖諦第一義諦、師曰、廓然無聖、帝曰、對朕者誰、師曰、不識、帝不領悟、師知機、不契、ユニユニコノ十月十九日、ヒノカニ江北ニユク、ソノトシ十一月二十三日、洛陽ニイタリヌ、嵩山少林寺ニ寓止シテ、面壁而坐、終日默然ナリ、シカアレントモ魏主モ不肖ニシテシラス、ハチツヘキ理モシラス、師ハ南天竺ノ刹利種ナリ、大國ノ皇子ナリ、大國ノ王宮、ソノ法ヒサシク慣熟セリ、小國ノ風俗ハ、大國ノ帝者ニ爲見ノハチツヘキアレントモ、初祖ウコカシムルコヨロアラス、クニチステス、人チステス、トキニ菩提流支ノ誦誦ヲ救セスニクマス、光統律師カ邪心ヲウラムルコダラス、キクニオヨハス、カクノユトクノ功德オホシトイヘトモ、東地ノ人物、タタ尋常ノ三藏オヨヒ經論師ノコトクニオモフハ、至愚ナリ、小人ナルユエナリ、アルヒハオモフ、禪宗トテ一途ノ法門ヲ開演スルガ、自餘ノ論師等ノ所云モ、初祖ノ正法モオナシカルヘキトオモフ、コレハ佛法ノ濫穢セシムル小畜ナリ、初祖ハ釋迦牟尼佛ヨリ二十八世ノ嫡嗣ナリ、父王ノ大國ヲハナレテ、東地ノ衆生ヲ救濟スル、タレノカタテヒトシクスルカアラン、モシ祖師西來ヒスハ、東地ノ衆生イカニシテカ佛正法ヲ見聞センイタツテニ名相ノ沙石ニワツラフノミナランイマワレラカコトキノ邊地遠方ノ披毛戴角マテモ、アクマテ正法ヲキクコトテエタリ、イマハ田夫農父、野老村童マテモ見聞スル、シカシナカラ祖師航海ノ行持ニスクハルルナリ、西天ト中華ト、土風ハルカニ勝劣セリ、方俗ハルカニ邪正アリ、大忍力ノ大慈ニアラヌヨリ、ハ傳持法藏ノ大聖ムカフヘ

杖音杖
之爲史一本
爲之史二作
ル

使一本便ニ
作ル

キ處在ニアラス、住スヘキ道場ナシ、知人ノ人マレナリ、シハラク嵩山ニ掛錫スルコト九年ナリ、人コレテ壁觀婆羅門トイフ、史者コレヲ習禪ノ例ニ編集スレントモシカニハアラス、佛佛嫡嫡相傳スル正法眼藏、ヒトリ祖師ノミナリ、一石門林間錄云、菩提達磨、初自梁之魏、經行於嵩山之下、倚杖於少林、而壁燕坐而已、非習禪也、久之人莫測其故、因以達磨爲習禪、夫禪那諸行之一耳、何足以盡聖人而當時之人、以之爲史者、又從而傳於習禪之列、使與枯木死灰之徒爲伍、雖然聖人非止於禪那、而亦不違禪那、如易出乎陰陽、而亦不違乎陰陽、梁武初見達磨之時、即問如何是聖諦第一義、答曰、廓然無聖、進曰、對朕者誰、又曰、不識、使達磨不通方言、則何於是時、使能爾耶、シカアレンハスナハチ梁ヨリ魏ヘニクコトアキラケシ、嵩山ニ經行シテ、少林ニ倚杖ス、面壁燕坐ストイヘトモ、習禪ニハアラサルナリ、一卷ノ經書ヲ將來セサントモ、正法傳來ノ正主ナリ、シカアルシ史者アキラメヌ、習禪ノ篇ニツラメルハ至愚ナリ、カナシムヘシカクノコトクシテ、嵩山ニ經行スルニ、犬アリ、堯ヲホユアハレムヘシ至愚ナリ、タレノココロアランカクノ慈恩ヲカロクセン、タレノココロアラシカクノ恩ヲ報セサラン、世恩ヲホワスレヌ、オモクスル人オホシコレテ人トイフ、祖師ノ大恩ハ、父母ニモスクルヘシ、祖師ノ慈愛ハ、親子ニモタクテヘサレワレシカ、尊嚴オモヒヤレハ驚怖シツヘシ、中土チミス、中華ニウマレヌ、聖チシラヌ、賢チミス、天上ニノホレル人イマタナシ、人心ヒトヘニオロカナリ、開闢ヨリコノカタ、化俗ノ人ナシ、國ナスマストマテキカスイハニルハイ

カナルカ清イカナルカ濁トシラサルニヨル二柄三才ノ木末ニクヲキユニリテカクノコトク
 ナリイハンヤ五才ノ盛衰ヲシラシヤコノ愚ハ眼前ノ景色ニクヲキユニリテナリクヲキユコト
 ハ經書ヲシラサルニヨリテナリ經書ニ師ナキニコリテナリソノ師ナシトイフハコノ經書イ
 ク十卷トイフコトヲシラスコノ經イク百偈イク千言トシラス、タタ文ノ説相ヲノミユムイ
 千偈イク方言トイフコトヲシラサルナリステニ古經ヲシラ古書テヨムガコトキハスナハチ
 慕古ノ意旨アルナリ、慕古ノココロアレハ古經キタリ眼前スルナリ、漢高祖、オヨヒ魏太祖、コレ
 ラ天象ノ偈ヲアキラメ地形ノ言ヲツクヘシ帝者ナリ、カクノコトキノ經典アキラムルトキイ
 ササカニ才アキラメキタルナリ、イマタカクノコトクノ聖君ノ化ニアハサル百姓ノトモカラ
 ハイカナル事君トナラヒ、イカナル事親トナラフトシラサレハ君子トシテモアハレムヘ
 キモノナリ、親族トシテモアハレムヘキナリ、臣トナレルモ子トナレルモ、尺璧モイタツテニス
 キヌ寸陰モイタツテニスニスルナリ、カクノコトクナル家門ニウマレテ、國土ノオモキ職ナホ
 サツクル人ナシ、カクノ官位ナホチシム、ニコレルトキナホシカアリ、スメラントキハ見聞モマ
 レナラン、カクノコトキノ邊地、カクノコトキノ卑賤ノ身命テモチナカラ、アクマテ如來ノ正法
 ナキカ、ミチニイカテカコノ卑賤ノ身命ヲテシム、ココロアラン、チシントテニニモノノ
 タメニカステントスルオモクカシコカラソナホ法ノタメニナシムヘカラス、イハンヤ卑賤ノ

一本オノ下
 ニワノ字ア
 リ

身命ヲヤタトヒ卑賤ナリトイフトモ、爲道爲法ノトコロニチシマスツルコトアラハ、上天コ
 リモ貴ナルヘシ、輪王ヨリモ貴ナルヘシ、オホヨソ天神地祇、三界衆生ヨリモ貴ナルヘシ、シカア
 ルニ初祖ハ南天竺國、香至王ノ第三皇子ナリ、ステニ天竺國ノ帝胤ナリ、皇子ナリ、高貴ノウヤマ
 フヘキ、東地邊國ニハカシツキタマツルヘキ儀モイマタシラサルナリ、香ナシ華ナシ、坐褥オ
 ロソカナリ、殿臺ツタナシ、イハンヤワカクニハ遠方ノ絶岸ナリ、イカテカ大國ノ皇ヲウヤマフ
 儀ヲシラソトヒナラフトモ迂曲シテワキマフヘカテサルナリ、諸侯ト帝者トソノ儀コトナ
 ルヘシ、ソノ禮モ輕重アレトモワキマヘシラス、自己ノ貴賤ヲシラサレハ、自己ヲ保任セス、自己
 テ保任セサレハ、自己ノ貴賤モトモアキラムヘキナリ、初祖ハ釋尊、第二十八世ノ付法ナリ、道ニ
 アリテヨリコノカタイヨイヨオモシカクノコトクナル大聖至尊ナホ師教ニヨリテ、身命ヲチ
 シマサルハ、傳法ノタメナリ、救生ノタメナリ、眞丹國ニハイマタ初祖西來ヨリサキニ、嫡嫡單傳
 ノ佛子テミス、嫡嫡面授ノ祖而チ面授セス、見佛イマタシカリキ、チニモ初祖ノ遠孫ノホカサ
 ラニ西來セサルナリ、曇華ノ一現ハヤスカルヘシ、年月チマチテ算數シツヘシ、初祖ノ西來ハフ
 タタヒアルヘカテサルナリ、シカアルニ祖師ノ遠孫ト稱スルトモカラモ、楚國ノ至愚ニエフテ
 玉石イマタワキマヘス、經師論師モ齊肩スヘキトオモヘリ、少聞薄解ニヨリテシカアルナリ、宿
 殖般若ノ正種ナキヤカラハ、祖道ノ遠孫トナラス、イタツテニ名相ノ邪路ニ踰躡スルモノアハ

一本天ノ東
ノ三字ナシ

レムヘシ、梁ノ普通ヨリノチナホ西天ニユクモノアリ、ソレナニノタメ、至愚ノハナハクシキ
ナリ、惡業ノヒクニヨリテ、佗國ニ踰躡スルナリ、步步ニ謗法ノ邪路ニオモムク、步步ニ親父ノ家
郷ヲ逃逝ス、ナンタチ西天ニイタリテ、ナンノ所得カアルタ、山水ニ辛苦スルノミナリ、西天ノ
東來スル宗旨ヲ學セズ、佛法ノ東漸テアキラメサルニヨリテ、イタツラニ西天ニ迷路スルナリ、
佛法ヲモトムル名稱アリトイヘトモ、佛法ヲモトムル道念ナキニヨリテ、西天ニシテモ正師ニ
アハス、イタツラニ論師、經師ニノミアヘリ、ソノニエハ、正師ハ西天ニモ現在セントモ、正法ヲモ
トムル正心ナキニヨリテ、正法ナンタチカ手ニイラサルナリ、西天ニイタリテ、正師チミタルト
イフタレカソノ人イマタキコエサルナリ、モシ正師ニアハハイクソハクノ名稱チモ自稱セン、
ナキニヨリテ、自稱イマタアラス、マタ真丹國ニモ、祖師西來ヨリノチ、經論ニ倚解シテ、正法ヲト
フテハサル僧侶オホシ、コレ經論ヲ披閱ストイヘトモ、經論ノ旨趣ニクテシ、コレノ黑業ハ今日ノ
業力ノミニアラス、宿生ノ惡業力ナリ、今生ツヒニ如來ノ真訣チキカス、如來ノ正法チミス、如來
ノ面授コテラサレヌ、如來ノ佛心チ使用セス、諸佛ノ家風チキカサルカナシムヘキ一生ナラン、
隋唐宋ノ諸代、カクノコトキノタクヒオホシ、タタ宿殖般若ノ種子アル人ハ、不期ニ入門セルモ
アルハ、算沙ノ業ヲ解脱シテ、祖師ノ遠孫トナリリシハ、トモニ利根ノ機ナリ、上上ノ機ナリ、正人
ノ正種ナリ、愚蒙ノヤカラヒサシク經論ノ神髓ニ止宿スルノミナリ、シカアルニカクノコトク

コノ版編本
コレニ作ル

トイハス版
編本イトハ
スニ作ル

ノ峻難アルサカヒテ辭セストイハス、初祖西來スル玄風、イマナホアフクトコロニ、ワレラカ臭
皮袋チテシンテ、ツヒニナニカセシ、香嚴禪師イハク、百計千方只爲身、不知身是塚中塵、莫言白
髮無言語、此是黃泉傳語人、シカアレハスナハチチシムニタトヒ、百計千方チモアストイフトモ、
ツヒニコレ塚中一堆ノ塵ト化スルモノナリ、イハソヤイタツラニ小國ノ王民ニツカハレテ、東
西ニ馳走スルアヒタ、千辛万苦イクハクノ身心チカクルシムル、義ニヨリテハ身命チカロクス、
殉死ノ禮ワスレサルカコトシ、思ニツカハル前途、タタ暗頭ノ雲霧ナリ、小臣ニツカハレ、民間
ニ身命チスツルモノムカシヨリオホシチシムヘキ人身ナリ、道器トナリスヘキユエニイマ正
法ニアフ、百千恒沙ノ身命チステアモ、正法チ參學スヘシ、イタツラナル小人ト、廣大深遠ノ佛法
トイツレノタメニカ身命チスツヘキ賢不肖トモニ進退ニワツラフヘカラサルモノナリ、シツ
カニオモフヘシ、正法ニニ流布セサラントキハ、身命チ正法ノタメニ抛捨センコトチチカフト
モ、アフヘカラス、正法ニアフ今日ノワレラチチカフヘシ、正法ニアフテ、身命チステサルワレラ
チ慚愧センハツヘクハコノ道理チハツヘキナリ、シカアレハ祖師ノ大恩チ報謝センコトハ、一
日ノ行持ナリ、自己ノ身命チカヘリミルコトナカレ、禽獸ヨリモオロカナル恩愛、チシンテ、ア
サルコトナカレ、タトヒ愛惜ストモ長年ノトモナルヘカラス、アクタノコトクナル家門、タノミ
テトマルコトナカレ、タトヒトマルトモツヒノ幽棲ニアフズムカシ佛祖ノカシコカリシ、

コトハ一本
コトワニ作

ミナ七寶千子ヲナケステ玉殿末樓ヲスミヤカニスツ涕唾ノコトクミル糞土ノコトクミルコ
 レヲミナ古來ノ佛祖ノ古來ノ佛祖ヲ報謝シキタレル知恩報恩ノ儀ナリ病雀ナホ恩ヲワスレ
 ス三府ノ環ヨノ報謝アリ窮絶ナホ恩ヲワスレス餘不ノ印ヨク報謝アリカナシムヘシ人面ナ
 カラ畜類ヨリモ愚劣ナランコトハイマノ見佛聞法ハ佛祖而而行持ヨリキタレル慈恩ナリ
 佛祖モシ單傳セスハイカニシテカ今日ニイタラン一句ノ恩ナホ報謝スヘシ一法ノ恩ナホ報
 謝スヘシイハンヤ正法眼藏無上大法ノ大恩コレヲ報謝セサランヤ一日ニ無量恒洞沙ノ身命
 ステンコト子カフヘシ法ノタメニステンカハテハ世世ノワレラカヘリテ禮拜供養スヘシ諸
 天龍神トモニ恭敬尊重シ守護讚歎スルトコロナリ道理ソレ必然ナルカユエニ西天竺國ニハ
 彌伽チウリ彌伽チカフ婆羅門ノ法ヒサシク風聞セリコレ聞法ノ人ノ彌伽形骸ノ功德オホキ
 コトチ尊重スルナリイマ道ノタメニ身命ヲステサレハ聞法ノ功德イタラス身命チカヘリミ
 ス聞法スルカコトキハソノ聞法成熟スルナリコノ彌伽ハ尊重スヘキナリイマワレラ道ノタ
 メニステサラン彌伽ハ佗日ニサラサレテ野外ニステラルトモタレカコレヲ禮拜センタレカ
 コレヲ買買セン今日ノ精魂カヘリテウラムヘシ鬼ノ先骨チウツアリキ天ノ先骨ヲ禮セシア
 リイタツラニ塵土ニ化スルトキチオモヒヤレハイマノ愛惜ナシノチノアハレミアリモヨホ
 サルルトコロハミソ人ノナミタノコトクナルヘシイタツラニ塵土ニ化シテ人ニイイトハレン

一本命ノ下
ニワノ字アリ

彌伽チモテ、コクサイハヒニ佛正法ヲ行持スヘシ、コノユエニ、寒苦チ、オツルコトナカレ、寒苦イ
 マタ人チヤフラス、寒苦イマク道チヤフラス、タク不修チ、オツヘシ、不修ソレ人チヤフリ道チヤ
 フル、暑熱チ、オツルコトナカレ、暑熱イマタ人チヤフラス、暑熱イマタ道チヤフラス、不修ヨク人
 チヤフリ道チヤフル、麥チウケ、蘇チトルハ、道俗ノ勝躑ナリ、血チモトメ、乳チモトメテ、鬼畜ニナ
 ラハサルヘシ、タマサニ行持ナル一日ハ、諸佛ノ行履ナリ、

一本神ノ下
ニ令ノ字アリ

眞丹第二祖、大祖正宗普覺大師ハ、神鬼トモニ嚮慕ス、道俗オナシク尊重セシ、高德ノ師ナリ、曠達
 ノ士ナリ、伊洛ニ久居シテ、群書ヲ博覽スク、コノマレナリトスルトコロ、人ノアヒカタクナリ、法
 高德重ノユエニ、神物倏見シテ、祖ニカタリテ、イフ將欲受果、何滯此耶、大道匪遠、汝其南矣、アクル
 日ニハカニ頭痛スルコト、刺アコトシ、其師洛陽龍門香山寶淨禪師、コレヲ治セントスルトキニ
 空中有聲曰、此乃換骨、非常痛也、祖遂以見神事、白于師、師視其頂骨、即如五峰秀出矣、乃曰、汝相吉祥、
 當有所證、神汝南者、斯則少林寺達磨大士、必汝之師也、コノ教チキキテ、祖スナハチ、少室峰ニ參ス、
 神ハミツカラ、久遠修道ノ、守道神ナリ、コノトキ、窮臘寒天ナリ、十二月初九夜トイフ、天大雨雪
 ナラストモ、深山高峰ノ、冬夜ハ、オモヒヤルニ、人物ノ、窓前ニ立地スヘキニアラス、竹節ナホ破ス、
 オソレツヘキ時侯ナリ、シカアルニ、大雪匝地埋山、沒峰ナリ、破雪シテ、道チモトム、イクハクノ、嶮
 難ナリトカセン、ツヒニ、祖室ニトツクトイヘトモ、入室ユルサレズ、願、願セサルカコトシ、コノ夜

一本阿セノ
下ニラレノ
二字アリ

行持

テフラス坐セスヤスムコトナシ堅立不動ニシテアクルチマツニ夜雪ナサケナキカコトシヤ
 ヤツモリテ腰ヲウツムアヒマオツルナミク滴滴コホルナミクチミルニナミクチカサヌ身ヲ
 カヘリミテ身ヲカヘリミル自惟スラク昔人求道、敲骨取髓、刺血濟飢、布髮掩泥、投崖飼虎、古尙若
 此、我又何人、カクノコトクオモフニ、志氣イヨイヨ勵志アリイマイフ古尙若此、我又何人ヲ、晚進
 モワスレサルヘキナリシハタクコレヲスルトキ、永劫ノ沈溺アルナリカクノコトク自惟
 シテ、法ヲモトメ道ヲモトムル志氣ノミカサナル、深雪ノ操ヲ操トセサルニヨリテ、シカアリケ
 ルナルヘシ、逡明ノヨルノ消息、ハカラントスルニ、肝膽モクタクヌルカコトシ、クダ身毛ノ寒怕
 セラルルノミナリ、初祖アハレミテ、味旦ニトフ、汝久立雪中、當求何事、カクノコトクキクニ、二祖
 悲涙マスマスオトシテ、イハク、惟願和尙慈悲、開甘露門、廣度群品、カクノコトクマウスニ、初祖曰
 諸佛無上妙道、曠劫精勤、難行能行、非忍而忍、豈以小德小智、輕心慢心、欲冀真乘、徒勞勤苦、コノトキ
 二祖キキテ、イヨイヨ誨勵ス、ヒソカニ利刀ヲトリ、アミツカラ左臂ヲ斷テ、置テ師前スルニ、初祖
 チナミニ、二祖コレ法器ナリトシリヌ、乃曰、諸佛最初求道、爲法忘形、汝今斷臂、吾前求亦可在、コレ
 ヨリ堂與ニイル、執侍八年、勤勞千万、マコトニコレ、人天ノ大依怙ナルナリ、人天ノ大導師ナルナ
 リ、カクノコトキノ勤勞ハ、西天ニモキカス、東地ハシメテアリ、破顏ハ古クキク、得髓ハ祖ニ學ス、
 シツカニ觀想スラクハ、初祖イク千万ノ西來アリトモ、二祖モシ行持セスハ、今日ノ飽學措大ア

清本カナシ
 ムヘシハツ
 ヘシノ十字
 ナシ
 ツフ子一本
 ツラ子ニ作
 ル

廣福本華ノ
 下ニナリノ
 二字アリ

ルヘカラス、今日ワレテ正法ヲ見聞スルタクヒトナレリ、祖ノ恩カナラス報謝スヘシ、ソノ報謝
 ハ餘外ノ法ハアタルヘカラス、身命モ不足ナルヘシ、國城モオモキニアラス、國城ハ佗人ニモウ
 ハバル、親子ニモユツル身命ハ無常ニモマカス、主君ニモマカス、邪道ニモマカス、シカアレハ、コ
 レテ舉シテ、報謝ニ擬スルニ、不道ナルヘシ、クダマサニ日日ノ行持、ソノ報謝ノ正道ナルヘシ、イ
 ハニルノ道理ハ、日日ノ生命ヲ等閑ニセス、ワタクシニツヒヤササラント、行持スルナリ、ソノユ
 エハイカン、コノ生命ハ、前來ノ行持ノ餘慶ナリ、行持ノ大恩ナリ、イソキ報謝スヘシ、カナシムヘ
 シハツヘシ、佛祖行持ノ功德分ヨリ生成セル形骸ノ、イタツテナル妻子ノツフテトナシ、妻子ノ
 モチアソヒニマカセテ、破落チテシマサランコトハ、邪在ニシテ身命ヲ名利ノ羅刹ニマカス、名
 利ハ一頭ノ大賊ナリ、名利ヲオモクセハ、名利ヲアハレムヘシ、名利ヲアハレムトイフハ、佛祖ト
 ナリスヘキ身命ヲ、名利ニマカセテ、ヤフラシメサルナリ、妻子親族アハレマンコトモ、マタカク
 ノコトクスヘシ、名利ハ夢幻空華ト學スルコトナカレ、衆生ノコトク學スヘシ、名利ヲアハレマ
 ス、罪報ヲツモラシムルコトナカレ、參學ノ正眼、アマテク諸方テミンコト、カクノコトクナルヘ
 シ、世人ノナサケアル、金銀珍玩ノ、蒙惠ナホ報謝ス、好語好聲ノ、ヨシミ、ココロアルハ、ミナ報謝ノ
 ナサケチハケム、如來無上ノ正法ヲ見聞スル大恩、タレノ人面カワスルトキ、アラン、コレナワ
 スレサラン一生ノ珍寶ナリ、コノ行持ヲ不退轉ナラン形骸、彌伽ハ、生時死時、オナシク七寶塔ニ

一本德ノ上ニ功ノ字アリ

チサメ、一切人天皆應供養ノ功德ナリ、カクノコトク大恩アリトシリナハカナラス、師露ノ命ヲイタツラニ零落セシメス、如山ノ徳ヲテシテコロニ報スヘシ、コレスナハチ行持ナリ、コノ行持ノ功ハ祖佛トシテ行持スルワレアリシナリ、オホヨソ初祖二祖、カツテ精藍ヲ草創セシ、蓮華ノ繁務ナシ、オヨヒ三祖四祖モマタカクノコトシ、五祖六祖ノ寺院ヲ自草セシ、青原南嶽モマタカクノコトシ、

石頭大師ハ、艸菴ヲ大石ニムスヒテ、石上ニ坐禪ス、晝夜ニテフラス、坐セサルトキナシ、衆務ヲ虧闕セストイヘトモ、十二時ノ坐禪、カナラスツトメキクレリ、イマ青原ノ一派ノ天下ニ流通スルコト、人天ヲ利潤セシムルコトハ、石頭大力ノ行持堅固ノシカアラシムルナリ、イマノ雲門法眼ノアキラムルトコロアル、ミナ石頭大師ノ法孫ナリ、

第三十一祖、大醫禪師ハ、十四歳ノソノカミ、三祖大師チミシヨリ、服勞九載ナリ、スアニ佛祖ノ祖風ヲ嗣續スルヨリ、攝心無寐ニシテ、脇不至席ナルコト、僅六十年ナリ、化怨親ニカウフラシメ、徳人天ニアマテシ、眞丹ノ四祖ナリ、貞觀癸卯歲、太宗嚮師道味、欲瞻風彩、詔赴京師、上表遙謝、前後三返、竟以疾辭、第四度命使曰、如果不赴、即取首來、使至山諭旨、師乃引頸就刃、神色儼然、使異之、廻以狀聞、帝彌加歎慕、就賜珍給、以遂其志、シカアレハスナハチ四祖禪師ハ、身命ヲ身命トセス、王臣ニ親近セサント行持セル行持、コレ千歳ノ一遇ナリ、太宗ハ有義ノ國主ナリ、相見ノモノウカルヘ

慶福木四ノ上ニ第ノ字アリ

キニアラサレトモ、カクノコトク先達ノ行持ハアリケルト參學スヘキナリ、人主トシテハ引頸就刃シテ、身命ヲシマサル人物ヲモナホ歎慕スルナリ、コレイタツラナルニアラス、光陰ヲナシミ、行持ヲ專一ニスルナリ、上表三返、奇代ノ例ナリ、イマ洸季ニハ、モトメテ帝者ニマミニント子カフアリ、高宗永徽辛亥歲、閏九月四日、忽垂誦門人曰、一切諸法、悉皆解脫、汝等各自護念、流化未來、言訖安坐而逝、壽七十有二、塔于本山、明年四月八日、塔戶無故自開、儀相如生、爾後門人不敢復閉、シルヘシ一切諸法、悉皆解脫ナリ、諸法ノ空ナルニアラス、諸法ノ諸法ナラサルニアラス、悉皆解脫ナル諸法ナリ、イマ四祖ニハ、未入塔時ノ行持アリ、既在塔時ノ行持アルナリ、生者カナラス滅アリト見聞スルハ、小見ナリ、滅者ハ無思覺ト、知見セルハ小聞ナリ、學道ニハコレヲノ小聞小見ナナラフコトナカレ、生者ノ滅ナキモアルヘシ、滅者ノ有思覺ナルモアルヘキナリ、

福州玄沙、宗一大師、法名師備、福州閩縣人也、姓謝氏、幼年ヨリ垂釣テコノム、小艇ヲ南臺江ニウカメテ、モロモロノ漁者ニナレキタル、唐ノ感通ノハシメ、年甫三十ナリ、タチマチニ出處ヲチカフスナハチ釣舟ヲステテ、芙蓉山、靈訓禪師ニ投シテ落髮ス、豫章開元寺道玄律師ニ具足戒ヲウク、布衲芒屨、食糲接氣、常終日宴坐、衆皆異之、與雪峰義存、本法門昆仲、而親近若師資、雪峰以其苦行、呼爲頭陀、一日雪峰問曰、何那箇是備頭陀、師對曰、終不敢誑於人、異日雪峰召曰、備頭陀何不徧參去、師曰、達磨不來東土、二祖不往西天、雪峰然之、ツヒニ象骨山ニノホルニオヨシテ、スナハチ師ト同力

清木山ノ字ナシ

締構スルニ、玄徒臻萃セリ、師ノ入室咨決スルニ、晨昏ニカハルコトナシ、諸方ノ玄學ノナカニ、所未決アルハ、カナラス師ニシタカヒテ請益スルニ、雪峰和尚イハク、備頭陀ニトフヘシ、師マサニ仁ニアタリテ、不讓ニシテコレヲツトム、拔群ノ行持ニアラスヨリハ、恁麼ノ行履アルヘカラス、終日宴坐ノ行持、マレナル行持ナリ、イタツラニ、聲色ニ馳騁スルコトハオホシトイヘトモ、終日ノ宴坐ハツトムル人マレナルナリ、イマ晩學トシテハ、ノコリノ光陰ノ、スクナキコトヲオソリテ、終日宴坐、コレヲツトムヘキナリ、

長慶ノ慧稜和尚ハ、雪峰下ノ尊宿ナリ、雪峰ト玄沙トニ往來シテ、參學スルコト僅二十九年ナリ、ソノ年月ニ蒲團二十枚ヲ坐破ス、イマノ人ノ坐禪ヲ愛スルアルハ、長慶ヲアケテ、慕古ノ勝蹟トス、シタフハオホシ、オヨフスクナシシカアルニ、三十年ノ功夫ムナシカラス、アルトキ涼簾ヲ卷起セシチナミニ、忽然トシテ大悟ス、三十來年カツテ、郷土ニカヘラス、親族ニムカハス、上下肩ト談笑セス、專一ニ功夫ス、師ノ行持ハ三十年ナリ、疑滯ヲ疑滯トセルコト三十年、サシオカサル利機トイフヘシ、大根トイフヘシ、勵志ノ堅固ナル、傳聞スルハ、或從經卷ナリ、テカフヘキチチカヒハツヘキチチハチトセン、長慶ニ相逢スヘキナリ、實ヲ論スレハ、タダ道心ナク、操行ツタナキニコレテ、イタツラニ名利ニハ繫縛セラルルナリ、

大瀉山大圓禪師ハ、百丈ノ授記ヨリ、直ニ瀉山ノ峭絕ニユキテ、鳥獸爲伍シテ、結艸修練ス、風雪ヲ

廣福本コ
ノ下ニルナ
リノ三字ナ
シ同ハルヘ
キソハルル
ニ作ル

辭勞スルコトナシ、橡栗充食セリ、堂宇ナシ、常住ナシ、シカアレトモ、行持ノ見成スルコト、四十來年ナリ、ノチニハ海内ノ名藍トシテ、龍象蹴踏スルモノナリ、梵刹ノ現成ヲ願センニモ、人情チメクラスコトナカレ、佛法ノ行持ヲ堅固ニスヘキナリ、修練アリテ、堂閣ナキハ、古佛ノ道場ナリ、露地樹下ノ風トホクキコユルナリ、コノ處在ナカク、結界トナルマサニ一人ノ行持アレハ、諸佛ノ道場ニツタハルヘキナリ、末世ノ愚人、イタツラニ堂閣ノ結構ニツカルルコトナカレ、佛祖イマタ堂閣ヲチカハス、自己ノ眼目イマタアキテメス、イタツラニ殿堂精藍ヲ結構スル、マタク諸佛ニ佛宇ヲ供養セントニハアラス、オノレカ名利ノ窟宅トセンカ、タメナリ、瀉山ノソノカミノ行持、シツカニオモヒヤルヘキナリ、オモヒヤルトイフハ、ワカイマ瀉山ニスメランカコトクオモフヘシ、深夜ノアメノ聲、コケテウカツノミナランヤ、巖石ヲ穿却スルチカラモアルヘシ、冬天ノユキノ夜ハ、禽獸モマレナルヘシ、イハシヤ人煙ノワレテシルアランヤ、命チカ、ロクシ法チオモクスル行持ニアラスハ、シカアルヘカ、ラサル活計ナリ、雜艸スミヤカナラス、土木イトナマス、タタ行持修練シ、辨道功夫アルノミナリ、アハレムヘシ、正法傳持ノ嫡祖、イクハクカ山中ノ峻嶮ニワツラフ、瀉山ヲツタヘキクニハ、池アリ、水アリ、コホリカサナリ、キリカサナルラン、人物ノ堪忍スヘキ、幽棲ニアラサレトモ、佛道ト玄奧ト化成スルコトアラタナリ、カクノコトク行持シキタレリシ、道得ヲ見聞ス、身チヤスクシテキクヘキニアラサレトモ、行持ノ勤勞スヘキ、報謝チシフ

行持

サレハ、タヤスクキクトイフトモ、ココアラソ晩學、イカアカソノカミノ、瀉山ヲ、目前ノイマノ
 コトクオモヒヤリテ、アハレマサラソノ瀉山ノ行持ノ道力化功ニヨリテ、風輪ウコカス、世界
 ヤフレス、天衆ノ宮殿オタイカナリ、人間ノ國土モ保持セルナリ、瀉山ノ遠孫ニアラサントモ、瀉
 山ハ祖宗ナルヘシ、ノチニ仰山キシリ侍奉ス、仰山モトハ百丈先師ノトコロニシテ、問十答百ノ
 驚子ナリトイヘトモ、瀉山ニ參侍シテ、サラニ看牛三年ノ功夫トナル、近來ハ斷絶シ、見聞スルコ
 トナキ行持ナリ、三年ノ看牛、ユク道得テ人ニモトメサラシム、
 芙蓉山ノ楷祖、モハラ行持、見成ノ本源ナリ、國主ヨリ定照禪師號ナラヒニ、紫袍ヲマフニ、祖ウ
 ケス、修表具辭ス、國主トカメアレントモ、師ツヒニ不受ナリ、米湯ノ法味ツタハレリ、芙蓉山ニ菴セ
 シコ、道俗ノ川溱スルモノ、僅數百人ナリ、日食粥一杯ナルユニ、オホク引去ス、師チカフテ、赴齋
 セス、アルトキ、衆ニシメスニ、イハク、夫出家者爲厭塵勞、求脫生死、休心息念、斷絕榮華、故名出家、
 豈可以等閑利養、埋沒平生、直須兩頭撒開、中間放下、遇聲遇色、如石上栽華、見利見名、似眼中著屑、況
 從無始已來、不是不曾經歷、又不是不知次第、不過翻頭作尾、止於如此、何須苦若貪戀、如今不欲更待
 何時、所以先聖教人、只要盡却今時、能盡今時、更有何事、若得心中無事、佛祖猶是冤家、一切世事、自然
 冷淡、方始那邊相應、爾不見、隱山至死、不可見人、趙州至死、不可告人、圓擔拾橡栗爲食、大梅以荷葉爲
 衣、紙衣道者、只披紙、玄太上座、只著布、石霜置枯木堂、與衆坐臥、只要死了、解心、投子使人辨米、同煮共

餐、要得省取個事、且從上諸聖、有如此榜樣、若無長處、如何甘得、諸仁者、若也於斯體究、的不虧人、若也
 不可承當、向後深恐費力、山僧行業無取、豈可坐費常住、願忘先聖付屬、今者輒欲略以古人
 爲住持體例、與諸人議定、更不下山、不赴齋、不發化主、唯將本院莊課、一歲所得、均作三百六十分、日取
 一分用之、更不隨人添減、可以備飯、則作飯、作飯不足、則作粥、作粥不足、則作米湯、漸到相見茶湯而已、
 更不煎點、唯置一茶堂、自去取用、務要省緣、專一辨道、又況活計具足、風景不陳、華解笑、烏解啼、木馬長
 鳴、石牛善走、天外之青山、寡色、耳畔之鳴泉、無聲、嶺上猿啼、露濕中霄之月、林間鶴唳、風回清曉之松、春
 風起時、枯木龍吟、秋葉凋而寒林華散、玉階鋪苔、綠之紋、人而帶煙霞之色、音塵寂爾、消息宛然、一味蕭
 條、無可趣向、山僧今日、向諸人面前說家門、已是不著便、豈可更去、陞堂入室、拈槌豎拂、東喝西棒、張眉
 怒目、如癩病發相似、不唯屈沈上座、況亦辜負先聖、爾不見、達磨西來、到少室山下、面壁九年、二祖至於
 立雪斷臂、可謂受艱辛、然而達磨不曾措了一詞、二祖不曾問著一句、還喚達磨、作不爲人得麼、喚二祖
 做不來師得麼、山僧每至說著古聖做處、便覺無地容身、慚愧後人軟弱、又況百味珍饈、遞相供養、道我
 四事具足、方可發心、只恐做手脚不迄、便是隔生隔世去也、時光似箭、流爲可惜、雖然如是、更在他人從
 長相度、山僧也強教爾不得、諸仁者、還見古人、偈麼、山田脫粟飯、野菜淡黃齋、喫則從君喫、不喫任東西、
 伏惟同道、各自努力、珍重、コレスナハチ、祖宗單傳ノ骨髓ナリ、高祖ノ行持オホシトイヘトモ、シハ
 ラクコノ一枚ヲ學スルナリ、イマワレカ、晚學ナル、芙蓉高祖ノ、芙蓉山ニ修練セシ行持、シタヒ

參學スヘシ、ソレスナハチ祇園ノ正儀ナリ、
 洪州江西開元寺大寂禪師諱道一、漢州十方縣人ナリ、南嶽ニ參侍スルコト十餘載ナリ、アルトキ
 郷里ニカヘラントシテ、半路ニイタル、半路ヨリカヘリテ、燒香禮拜スルコト、南嶽チナミニ侶ナツ
 シリテ、馬祖コトマフニイハク、勸君莫歸郷、歸郷道不行、並舍老婆子、說汝舊時名、コノ法語テタマ
 フニ、馬祖ウヤマヒタマハリテ、チカヒタイハク、ワレ生ニモ漢州ニムカハサラント誓願シテ
 漢州ニムカヒテ一步テアニマス、江西ニ一住シテ、十方ヲ往來セシム、ワツカニ即心即佛ヲ道得
 スルホカニサラニ一語ノ爲人ナシシカアリトイヘトモ、南嶽ノ嫡嗣ナリ、人天ノ命脈ナリ、イカ
 ナルカコレ莫歸郷、莫歸郷トハイカニアルヘキノ、東西南北ノ歸去來、タタコレ自己ノ倒起ナリ、
 マコトニ歸郷道不行ナリ、道不行ナル歸郷ナリトヤ行持スル、歸郷ニアラサルトヤ行持スル、歸
 郷ナニニヨリテカ道不行ナル、不行ニサヘラルトヤセシ、自己ニサヘラルトヤセシ、並舍老婆子
 ハ、說汝舊時名ナリトハイハサルナリ、並舍老婆子、說汝舊時名ナリトイフ道得ナリ、南嶽イカニ
 シテカコノ道得アル、江西イカニシテカコノ法語テケル、ソノ道理ハ、ワレ向南行スルトキハ、大地
 オナシク向南行スルナリ、餘方モマタシカアルヘシ、須彌大海ヲ量トシテ、シカアラスト疑殆シ、
 日月星辰ニ格量シテ、猶滯スルハ小見ナリ、
 第二十二祖、大滿禪師ハ、黃梅人ナリ、俗姓ハ周氏ナリ、母ノ姓ヲ稱ナリ、師ハ無父而生ナリ、タトヘ

一本シノ下
 ニシノ字アリ

ハ李老君ノコトシ、七歳傳法ヨリノチ、七十有四ニイタルマテ、佛祖正法眼藏、ヨクコレ住持シ、
 ヒソカニ衣法ヲ慧能行者ニ付屬スル、不群ノ行持ナリ、衣法ヲ神秀ニシラセシ、慧能ニ付屬スル
 ヌエニ、正法ノ壽命不斷ナルナリ、

先師天童和尚ハ、越上人事ナリ、十九歳ニシテ、教學チステ、參學スルニ、七旬ニオヨソテ、ナホ不
 退ナリ、嘉定ノ皇帝ヨリ紫衣師號チタマハルトイヘトモ、ソヒニウケテ、修表辭謝ス、十方ノ雲袂
 トモニ崇重ス、遠近ノ有識トモニ隨喜スルナリ、皇帝大悅シテ、御茶チタマフ、シレルモノハ、奇代
 ノ事ト讚歎ス、マコトニコレ眞實ノ行持ナリ、ソノユエハ、愛名ハ犯禁ヨリモアシ、犯禁ハ一時ノ
 非ナリ、愛名ハ一生ノ累ナリ、オロカニシテサレコトナカレクシテウケルコトナカレ、
 ウケサルハ行持ナリス、ツルハ行持ナリ、六代ノ祖師、オノオノ師號アルハ、ミナ滅後ノ救諭ナリ、
 在世ノ愛名ニアラス、シカアレハスミヤカニ生死ノ愛名チステテ、佛祖ノ行持チチカフヘシ、貪
 愛シテ禽獸ニヒトシキコトナカレ、オモカラサル、吾我チムサホリ愛スルハ、禽獸モノノオモヒ
 アリ、畜生モノノココロアリ、名利チヌツルコトハ、人天モマレナリトスルトコロ、佛祖イマタス
 テサルハナシ、アルカイハク、衆生利益ノタメニ、貪名變利ストイフ、オホキナル邪說ナリ、附佛法
 ノ外道ナリ、謗正法ノ魔黨ナリ、ナンテイフカコトクナテハ、不貪名利ノ佛祖ハ、利生ナキカワラ
 フヘシワラフヘシ、又不貪ノ利生アリ、イカン、又ソコハクノ利生アルコトヲ學セシ、利生ニアラ

行持

サルヲ利生ト稱スル魔類ナルヘシナンチニ利益セラレン衆生ハ、墮獄ノ種類ナルヘシ、一生ノクヲキコトヲカナシムヘシ、愚蒙ヲ利生ニ稱スルコトナカレシガアレハ師號ヲ恩賜ストモ、上表辭謝スル、古來ノ騰躡ナリ、晚學ノ參究ナルヘシ、マノアグリ先師テミルコト人ニアフナリ、先師ハ十九歳ヨリ、離郷尋師、辨道功夫スルコト、六十五歳ニイタリテ、ナホ不退不轉ナリ、帝者ニ親近セス、帝者ニミエス、丞相ト親厚ナラス、官員ト親厚ナラス、紫衣師號ヲ表辭スルノミニアラス、一生マダラナル製裘ヲ搭セス、ヨノツチニ上堂入室、ミナクロキ製裘、綴子ヲモチ、井ル衲子ヲ教訓スルニイハク、參禪學道ハ、第一有道心、コレ學道ノハシメナリ、イマ二百來年、祖師道スタレタリ、カナシムヘシ、イハシヤ一句ヲ道得セル皮袋スクナシ、某甲ソノガミ徑山ニ掛錫スルニ、光佛照ソノトキノ粥飯頭ナリキ、上堂シテ、イハク、佛法禪道、カナラスシモ、他人ノ言句ヲモトムヘカラス、タタ各自理會、カクノゴトクイヒテ、僧堂裏都、不管ナリキ、雲水兄弟也、都、不管ナリ、祇管與官客相見、起尋スルノミナリ、佛照コトニ佛法ノ機關ヲシラス、ヒトヘニ貪名愛利ノミナリ、佛法モシ各自理會ナラ、ハイカテカ、尋師訪道ノ、老古錫アラン、眞箇是光佛照、不曾參禪也、イマ諸方長老無道心ナル、タク光佛照、箇兒子也、佛法那得、佗手裏有、可惜、可惜、カクノコトクイフニ、佛照兒孫、オホクキクモノアレドウラミス、又イハク、參禪者、身心脫落也、不用燒香禮拜、念佛修懺、看經、祇管打坐始得、マコトニイマ、大宋國ノ諸方ニ、參禪ニ名宇ヲカケ、祖宗ノ遺孫ト稱スル皮袋、タタ一二百

ノミニアラス、稻麻竹葦ナリトモ、打坐ヲ打坐ニ勸誘スルトモ、カラ、タエテ風聞セサルナリ、タタ四海五湖ノアヒタ、先師天童ノミナリ、諸方モオナシク、天童ヲホム、天童諸方ヲホメス、又スヘテ天童ヲシラサル、大刹ノ主モアリ、コレハ中華ニウマレタリトイヘトモ、禽獸ノ流類ナラン、參スヘキヲ參セス、イタツラニ光陰ヲ蹉過スルカユエニアハレムヘシ、天童ヲシラサルヤカラハ、胡說亂道ヲカマヒスシク、スルチ、佛祖ノ家風ト錯認セリ、先師コノツチニ普說ス、ワレ十九歳ヨリコノカタ、アマテク諸方ノ叢林テ、フルニ、爲人師ナシ、十九歳ヨリコノカタ、一日一夜モ、不礙蒲團ノ日夜アラス、某甲未住院ヨリコノカタ、郷人トモノカタリセス、光陰ヲシキユヨリテナリ、掛錫ノ所在ニアリ、菴裏寮舍、スヘテイリテ、ミルコトナシ、イハシヤ遊山、飭水ニ功夫ヲツヒヤサンヤ、雲堂公界ノ坐禪ノホカ、アルヒハ、閣上アルヒハ、屏處ヲモトメテ、獨子ユキテ、穩便ノトコロニ坐禪ス、ツチニ袖裏ニ蒲團ヲタツサヘテ、アルヒハ、巖下ニモ坐禪ス、ツチニオモヒキ、金剛座ヲ坐破セント、コレモトムル所期ナリ、譬、肉ノ爛壞スルトキドキモ、アラキ、コノトキイヨイヨ坐禪ヲコノム、某甲今年六十五歳、老骨頭、懶、不會坐禪ナレトモ、十方兄弟、チアハレムニヨリテ、住持山門、曉諭方來、爲衆傳道ナリ、諸方長老、那裏有、什麼佛法ナルユエニ、カクノコトク上堂シ、カクノコトク普說スルナリ、又諸方ノ雲水ノ人事ノ産ナウケス、趙提舉ハ、嘉定聖主ノ胤孫ナリ、知明州軍州事管、內勸農使ナリ、先師ヲ請シテ、州府ニツキテ、陞座セシムルニ、銀子一万錠ヲ布施ス、先師陞座了ニ、

皇一本像
作ル

提學ニムカフテ謝シテイハク、某甲依例出山陞座、開演正法眼藏涅槃妙心、謹以滿福先公冥府、但
 是銀子不敢拜領、僧家不要這般物子、千万賜恩、依舊拜還、提舉イハク和尙、下官忝以皇帝陛下親族、
 到處且貴、寶貝見多、今以先父冥福之日、欲資冥府和尙、如何不納、今日多幸、大慈大悲、卒留小僧、先師
 曰、提舉台命且嚴、不敢遜謝、只有道理、某甲陞座說法、提舉聽聽得否、提舉曰、下官只聽歡喜、先師イハ
 ク、提舉聰明、照耀山語、不勝皇恩、更望台臨、鈞候方福、山僧陞座時、說得甚麼法、試道看、若道得拜領銀
 子、一万錠、若道不得、便府使收銀子、提舉起、向先師曰、卽辰伏惟和尙法候、勸止方福、先師イハク、這箇
 是舉來底、那箇是聽得底、提舉擬議、先師イハク、先公冥福圓成ナリ、囑施ハ、臣待先公台判、カクノコ
 トクイヒテスナハチ請暇スルコト、提舉イハク、未恨不領、且喜見聞、カクノコトクイヒテ、先師チオ
 クル、浙東浙西ノ道俗、オホク讚歎ス、コノコト平侍者カ日録ニアリ、平侍者イハク、這老和尙不可
 得人、那裏容易得見、タレカ諸方ニウケサル人アラン、一万錠ノ銀子、フルキ人ノイハク、金銀珠玉、
 コレチミンコト糞土ノコトクミルヘシ、タトヒ金銀ノコトクミルトモ、不受ナランハ、弟子ノ風
 ナリ、先師ニコノ事アリ、餘人ニコノコトナシ、先師ツチニイハク、三百年ヨリコノカタワカコト
 クナル知識イマタイテス、諸人審細ニ辨道功夫スヘシ、先師ノ會ニ、西蜀ノ綿州人ニテ、道昇トテ
 アリシハ、道家流ナリ、徒黨五人トモニチカフテイハク、ワレラ一生ニ佛祖ノ大道ヲ辨取スヘシ、
 サラニ鄉土ニカヘルヘカラス、先師コトニ覽喜シテ、修行道業トモニ兼備ト一知ナラシム、ソノ

排列ノトキハ、比丘尼ノシモニ排立ス、奇代ノ勝蹟ナリ、又福州ノ僧、シノ名善如チカヒタイハク、
 善如平生サラニ一步チミナミニムカヒテウツスヘカラス、モハラ佛祖ノ大道ヲ參スヘシ、先師
 ノ會ニカクノコトクノタクヒアマタアリ、マノアタリ、ミシトコロナリ、餘師ノトコロニナシト
 イヘトモ、大宋國ノ僧宗ノ行持ナリ、ワレシニコノ心探ナシ、カナシムヘシ、佛法ニアフトキナホ
 シカアリ、佛法ニアハサラントキノ身心、ハチテモアマリアリ、シツカニオモフヘシ、一生イクハ
 クニアラス、佛祖ノ語句、タトヒ三三兩兩ナリトモ、道得センハ佛祖ヲ道得セルナラン、ユエハイ
 カン、佛祖ハ身心如一ナルカユエニ、一句兩句、ミナ佛祖ノアクタクナル身心ナリ、カノ身心キタ
 リテワカ身心ヲ道得ス、正道取時、コレ道得キタリテ、ワカ身心ヲ道取スルナリ、此生道取累生
 身ナルヘシ、カルカユエニ、ホトケトナリ、祖トナルニ、佛テコエ祖ヲコユルナリ、三三兩兩ノ行持
 ノ句ソレカクノコトシイタツラナル聲色ノ名利ニ馳騁スルコトナカレ、馳騁セサレハ佛祖單
 傳ノ行持ナルヘシ、ススムラクハ大隱小隱一箇半箇ナリトモ、万事方縁ヲナケステ、行持ヲ佛
 祖ニ行持スヘシ、

正法眼藏行持

仁治三年壬寅四月五日書于觀音導利興聖寶林寺

正法眼藏海印三昧

諸佛諸祖トアルニカナラス海印三昧ナリ、コノ三昧ノ游泳ニ、説時アリ、證時アリ、行時アリ、海上行ノ功德、ソノ徹底行アリ、コレヲ深深海底行ナリト海上行スルナリ、流浪生死ヲ還源セシメ、ト願求スル、是什麼心行ニハアラス、從來ノ透關破節、モトヨリ諸佛諸祖ノ面而ナリトイヘトモ、コレ海印三昧ノ朝宗ナリ、

佛言、但以衆法、合成此身、起時唯法起、滅時唯法滅、此法起時、不言我起、此法滅時、不言我滅、前念後念、念念不相待、前法後法、法法不相對、是即名爲海印三昧、コノ佛道ヲクハシク參學功夫スヘシ、得道入證ハ、カナラスシモ多聞ニヨラス、多語ニヨラサルナリ、多聞ノ廣學ハ、サテニ四句ニ得道シ、恒沙ノ徧學、ソヒニ一句偈ニ證入スルナリ、イハシクヤイマノ道ハ、本覺ヲ前途ニモトムルニアラス、始覺ヲ證中ニ拈來スルニアラス、オホヨソ本覺等ヲ現成セシムルハ、佛祖ノ功德ナリトイヘトモ、始覺本覺等ノ諸覺ヲ佛祖トセルニハアラサルナリ、

佛言、但以衆法、合成此身、起時唯法起、滅時唯法滅、此法起時、不言我起、此法滅時、不言我滅、前念後念、念念不相待、前法後法、法法不相對、是即名爲海印三昧、イハニル海印三昧ノ時節ハ、スナハチ但以衆法ノ時節ナリ、但以衆法ノ道得ナリ、コレトキチ合成此身トイフ、衆法ヲ合成セルニ合相、スナハチ此身ナリ、此身ヲ一合相トセルニアラス、衆法合成ナリ、合成此身ヲ此身ト道得セルナリ、

起時唯法起、コノ法起カツテ起シノコスニアラス、コノユエニ起ハ知覺ニアラス知見ニアラス、コレヲ不言我起トイフ、我起ヲ不言スルニ別人ハ此法起ト見聞覺知シ思量分別スルニハアラズ、サラニ向上ノ相見ノトキ、マサニ相見ノ落便宜アルナリ起ハカナラス時節到來ナリ時ハ起ナルカユエニイカナラフカコレ起ナル起也ナルヘシステニコレ時ナル起ナリ皮肉骨髄ヲ露セシメストイフコトナシ起スナハチ合成ノ起ナルカユエニ起ノ此身ナル起ノ我起ナル但、以衆法ナリ聲色ト見聞スルノミニアラス我起ナル衆法ナリ不言ナル我起ナリ不言ハ不道ニハアラス道得ハ言得ニアラサルカユエニ起時ハ此法ナリ十二時ニアラス、此法ハ起時ナリ三界ノ競起ニアラス、古佛イハク忽然火起、コノ起ノ相待ニアラサルチ火起ト道取スルナリ古佛言起滅不停時如何シカアレハ起滅ハ我我起我我滅ナルニ不停ナリ、コノ不停ノ道取、カレニ一任シテ辨了スヘシ、コノ起滅不停時ヲ佛祖ノ命脈トシテ斷續セシム、起滅不停時ハ是誰起滅ナリ是誰起滅ハ、應以此身得度者ナリ、即現此身ナリ而爲說法ナリ、過去心不可得ナリ、汝得吾髓ナリ、汝得吾骨ナリ、是誰起滅ナルユエニ、此法滅時不言我滅、マサシク不言我滅ノトキハコレ此法滅時ナリ、滅ハ法ノ滅ナリ、滅ナリトイヘトモ法ナルヘシ、法ナルユエニ客塵ニアラス、客塵ニアラサルユエニ不染汚ナリ、タコノ不染汚、スナハチ諸佛諸祖ナリ、汝モカクノコトシトイフ、タレカ汝ニアラサラン前念後念アルハ、ミナ汝ナルハシ、吾モカクノコトシトイフ、タレカ吾ニア

福本トキノ下ニハノ字ナシ

福本念ノ下ニハノ字ナシ
所住一本無作ニ作ル

福本知有ナリノ下ニ起ワ初中後ニ相對スルニアラス相待スルニアラスノ廿二字アリ

ラサラン前念後念ハ、ミナ吾ナルカユエニ、コノ滅ニ多般ノ手眼ヲ莊嚴セリ、イハユル無上大涅槃ナリ、イハユル謂之死ナリ、イハユル執爲斷ナリ、イハユル爲所住ナリ、イハユルカクノコトクノ許多手眼、シカシナカラ滅ノ功徳ナリ、滅ノ我ナル時節ニ不言ナルト起ノ我ナル時節ニ不言ナルトハ、不言ノ同生アリトモ、同死ノ不言ニハアラサルヘシ、ステユ前法ノ滅ナリ、後法ノ滅ナリ、法ノ前念ナリ、法ノ後念ナリ、爲法ノ前後法ナリ、爲法ノ前後念ナリ、不相待ハ爲法ナリ、不相對ハ法爲ナリ、不相對ナラシメ、不相待ナラシムルハ、八九成ノ道得ナリ、滅ノ四大五蘊ヲ手眼トセル、拈アリ收アリ、滅ノ四大五蘊ヲ行程トセル、進歩アリ相見アリ、コノトキ、遍身是手眼、遍身不足ナリ、遍身是手眼、遍身不足ナリ、オホヨソ滅ハ、佛祖ノ功徳ナリ、イマ不相對ト道取アリ、不相待ト道取アルハ、シルヘシ起ハ初中後起ナリ、官不容針私前車馬ナリ、滅ヲ初中後ニ相待スルニアラス、相對スルニアラス、從來ノ滅處ニ忽然トシテ起法ストモ、滅ノ起ニハアラズ、法ノ起ナリ、法ノ起ナルユエニ、不對待相ナリ、マア滅ト滅ト相待スルニアラス、相對スルニアラス、滅モ初中後滅ナリ、相逢不拈出、寧意便知有ナリ、從來ノ起處ニ忽然トシテ滅ストモ、起ノ滅ニアラズ、法ノ滅ナリ、法ノ滅ナルカユエニ、不相對待ナリ、タトヒ滅ノ是即ニモアレ、タトヒ起ノ是即ニモアレ、但以海印三昧名爲衆法ナリ、是即ノ修證ハナキニアラス、只此不染汚名爲海印三昧ナリ、三昧ハ現成ナリ、道得ナリ、背手摸梳子ノ夜間ナリ、夜間ノカクノコトク背手摸梳子ナル、摸梳子ハ億億万劫

一本常ノヒ
ニ唯ノ字アリ

ノミニアラス、我於海中、唯帝宣說妙法華經ナリ、不言我起ナルカユエニ、我於海中ナリ、前面モ一
 波纒動方波隨ナル常宣說ナリ、後面モ方波纒動一波隨ノ妙法華經ナリ、タトヒ千尺方尺ノ絲綸
 ナ卷舒セシムトモウラムラクハコレ直下垂ナルコトチイハユル前面後面ハ、我於海面ナリ、前
 頭後頭トイハノカコトシ、前頭後頭トイフハ、頭上安頭ナリ、海中ハ有人ニアラス、我於海ハ世人
 ノ住處ニアラス、聖人ノ愛處ニアラス、我於ヒトリ海中ニアリ、コレ唯常ノ宣說ナリ、コノ海中ハ
 中間ニ屬セス、内外ニ屬セス、鎮帝在說法華經ナリ、東西南北ニ不居ナリトイヘトモ、滿船空載月
 明歸ナリ、コノ實歸ハ便歸來ナリ、タレカコレ滞水ノ行履ナリトイハノ、タタ佛道ノ界限ニ現
 成スルノミナリ、コレチ印水ノ印トス、サラニ道取ス印空ノ印ナリ、サラニ道取ス印泥ノ印ナリ、
 印水ノ印カナラスシモ印海ノ印ニハアラス、向上サラニ印海ノ印ナルヘシ、コレチ海印トイヒ、
 水印トイヒ、泥印トイヒ、心印トイフナリ、心印チ單傳シテ印水シ印泥シ印空スルナリ、
 曹山元證大師、因僧問、承教有言、大海不宿死屍、如何是海、師云、包含方有、僧曰、爲什麼不宿死屍、師云、
 絕氣者不著、僧曰、既是包含方有、爲什麼絕氣者不著、師云、方有非其功絕氣、コノ曹山ハ雲居ノ兄
 弟ナリ、洞山ノ宗旨、コノトコロニ正のナリ、イマ承教有言トイフハ、佛祖ノ正教ナリ、凡聖ノ教ニ
 アラス、附佛法ノ小教ニアラス、大海不宿死屍、イハニル大海ハ内海外海等ニアラス、八海等ニ
 ハアラサルヘシ、コレラハ學人ノウタカフトコロニアラス、海ニアラサルチ海ト認スルノミニ

問清本間ニ
作ル

アラス、海ナルチ海ト認スルナリ、タトヒ海ト強爲ストモ、大海トイフヘカテサルナリ、大海ハカ
 ナラスシモ八功德水ノ重淵ニアラス、大海ハカナラスシモ鹹水等ノ九淵ニアラス、衆法ハ合成
 ナルヘシ、大海カナラスシモ深水ノミニテアラシヤ、コノニエニイカナルカ海ト問著スルハ、大
 海ノイマタ人天ニシラレサルユエニ、大海チ道著スルナリ、コレチ問著セン人ハ、海執チ動著セ
 ントスルナリ、不宿死屍トイフハ、不宿ハ、明頭來明頭打、暗頭來暗頭打ナルヘシ、死屍ハ死灰ナリ、
 幾度逢春不變心ナリ、死屍トイフハ、スヘテ人人イマタミサルモノナリ、コノユエニシラサルナ
 リ、師イハクノ包含方有ハ、海チ道著スルナリ、宗旨ノ道得スルトコロハ、阿誰ナル一物ノ方有チ
 包含スルトハイハス、包含方有ナリ、大海ノ方有チ包含スルトイフニアラス、包含方有チ道著ス
 ルハ、大海ナルノミナリ、ナニモノトシレルニアラサントモ、シハラク方有ナリ、佛而祖面ト相見
 スルコトモ、シハラク方有チ錯認スルナリ、包含ノトキハ、タトヒ山ナリトモ、高高峰頭立ノミニ
 アラス、タトヒ水ナリトモ、深深海底行ノミニ、アラス、收ハカクノコトクナルヘシ、放ハカクノコ
 トクナルヘシ、佛性海トイヒ、毗盧藏海トイフ、タタコレ方有ナリ、海面ミニサレトモ、游泳ノ行履
 ニ疑著スルコトナシ、タトヘハ多福一叢竹チ道取スルニ、一莖兩莖曲ナリ、三莖四莖斜ナルモ、方
 有チ錯失セシムル行履ナリトモ、ナニトシテカイマタイハサル千曲万曲ナリト、ナニトシテカ
 イハサル千叢万叢ナリト、一叢ノ竹カクノコトクアル道理ワスレサルヘシ、曹山ノ包含方有ノ

秘本收放下
ノハハ共ニ
モニ作ル
ナルモ一本
ナリニ作ル

秘本サレノ
下ニハノ字
アリ

道著スナハチナホコレ万有ナリ、僧曰、爲什麼絶氣者不著ハ、アヤマリテ疑著ノ面目ナリトイフ
トモ、是什麼心行ナルヘシ、從來疑著這漢ナルトキハ、從來疑著這漢ニ相見スルノミナリ、什麼處
在ニ爲什麼絶氣者不著ナリ、爲什麼不宿死屍ナリ、這頭ニスナハチ、既是包含万有、爲什麼絶氣者
不著ナリ、シルヘシ包含ハ著ニアラス、包含ハ不宿ナリ、万有、タトヒ死屍ナリトモ、不宿ノ直須万
年ナルヘシ、不著ノ這老僧一著子ナルヘシ、曹山ノ道スラク、万有非其功絶氣、イハユルハ万有ハ
タトヒ絶氣ナリトモ、タトヒ不絶氣ナリトモ、不著ナルヘシ、死屍タトヒ死屍ナリトモ、万有ニ同
參スル行履アラソカコトキハ、包含スヘシ、包含ナルヘシ、万有ナル前程後程ソノ功アリ、コレ絶
氣ニアラス、イハユル一盲引衆盲ナリ、一盲引衆盲ノ道理ハ、サラニ一盲引一盲ナリ、衆盲引衆盲
ナリ、衆盲引衆盲ナルトキ、包含万有包含于包含万有ナリ、サラニイク大道ニモ万有ニアラサル
イマタンノ功夫現成セス、海印三昧ナリ、

正法眼藏海印三昧
仁治三年壬寅孟夏二十日記于觀音導利興聖寶林寺

正法眼藏授記

佛祖單傳ノ大道ハ授記ナリ、佛祖ノ參學ナキモノハ、夢也未見ナリ、ソノ授記ノ時節ハ、イマダ菩
提心ヲオコササルモノニモ授記ス、無佛性ニ授記ス、有佛性ニ授記ス、有身ニ授記シ、無身ニ授記
ス、諸佛ニ授記ス、諸佛ハ諸佛ノ授記ヲ保任スルナリ、得授記ノノチニ作佛スト參學スヘカラス、
作佛ノノチニ得授記スト參學スヘカラス、授記時ニ作佛アリ、授記時ニ修行アリ、コレニエニ諸
佛ニ授記アリ、佛向上ニ授記アリ、自己ニ授記ス、身心ニ授記ス、授記ニ飽學措大ナルトキ、佛道ニ
飽學措大ナリ、身前ニ授記アリ、身後ニ授記アリ、自己ニシテ授記アリ、自己ニシテ授記ハ
記アリ、他ヲシテ授記シムル授記アリ、他ヲシテ授記シメサル授記アリ、マサニシルヘシ授記ハ
自己ヲ現成セリ、授記コレ現成ノ自己ナリ、コレニエニ佛佛祖祖嫡嫡相承セルハ、コレニエニ授記
ノミナリ、サラニ一法トシテ授記ニアラサルナシ、イカニハ、ンヤ山河大地須彌五海アラソ
ヤ、サラニ一箇半箇ノ張三季四ナキナリ、カクノコトク參究スル授記ハ、道得一句ナリ、聞得一句
ナリ、不會一句ナリ、曾取一句ナリ、行取ナリ、說取ナリ、退步ヲ教令セシメ、進歩ヲ教令セシム、イマ
得坐披衣、コレ古來ノ得授記ニアラサレハ、現成セサルナリ、合掌頂戴ナルカニエニ現成ハ授記
ナリ、佛言、ソレ授記ニ多般アレトモ、シハテク要略スルニ八種アリ、イハユル一者、自己知、他不知、
己知、他不知者、發心自誓未廣及人未得、四無所畏、未得善權故、二者、衆人盡知、自己不知、衆人盡知

一本行取ノ
下ニ一句ノ
二字アリ○
取取同

福本八種ノ分註ナシ餘經以下廿一字及七分註モ亦一齊ニ之レナシ

己不知者發心廣大得無畏善權故、三者自己衆人俱知(皆知者位在七地無畏善權得空觀故)四者自己衆人俱不知(皆不知者未入七地未得無著之行)五者近覺遠不覺(遠者不覺者彌勒是也諸根具足不捨如來無著行故)六者遠覺近不覺(近者不覺者此人未能演說賢聖之行師子摩是也)七者俱覺(近遠俱覺者諸根具足不捨無著之行柔順菩薩是也)八者俱不覺(近遠俱不覺者未得善權不能知如來藏等行菩薩是也)餘經又云、近知者(從現佛得記也如彌勒等)遠知者(不從今佛從常佛得記如佛語繁廣彌勒常與汝記)遠近俱知者(今常佛俱與記也)近遠俱不知者(今常佛俱不記也)カクノエトクノ授記アリシカアレハイマコノ臭皮袋ノ精魂ニ識度セシレサルニハ授記アルヘカラスト活計スルコトナカレ未悟ノ人而ニタヤスク授記スヘカラストイフコトナカレコノツチニオモフニハ修行功滿シテ作佛決定スルトキ授記スヘシト學シキタルトイヘトモ佛道ハシカニハアラス或從知識シテ一句チキキ或從經卷シテ一句チキクコトアルハスナハチ得授記ナリコレ諸佛ノ本行ナルカユニニ百艸ノ善根ナルカユニニモシ授記ヲ道取スルニハ得記人ミナ究竟人ナルヘシシルヘシ一塵ナホ無上ナリ一塵ナホ向上ナリ授記ナソ一塵ナラサラン授記ナソ一法ナラサラン授記ナソソ方法ナラサラン授記ナソソ修證ナラサラン授記ナソソ佛祖ナラサラン授記ナソソ功夫辨道ナラサラン授記ナソソ大悟大迷ナラサラン授記ハコレ吾宗到汝大與于世ナリ授記ハコレ汝亦如是吾亦如是ナリ授記コレ標榜ナ

リ授記コレ何必ナリ授記コレ破顔微笑ナリ授記コレ生死去來ナリ授記コレ盡十方界ナリ授記コレ徧界不替藏ナリ

玄沙院宗一大師侍雪聖行次雪聖指而前地云這一片田地好造箇無縫塔玄沙曰高多少雪峰乃上下顧視玄沙曰人天福報即不無和尚靈山授記未夢見在雪聖云備作麼生玄沙曰七尺八尺イマ玄沙ノイフ和尚靈山授記未夢見在ハ雪聖ニ靈山ノ授記ナシトイフニアラヌ雪聖ニ靈山ノ授記アリトイフニアラヌ和尚靈山授記未夢見在トイフナリ靈山ノ授記ハ高著眼ナリ吾有正法眼藏涅槃妙心付屬摩訶迦葉ナリシルヘシ青原ノ石頭ニ授記セシトキノ同參ハ摩訶迦葉モ青原ノ授記ヲウク青原モ釋迦ノ授記ヲサツクルカユニニ佛佛祖祖ノ而而ニ正法眼藏付屬有在ナルコトアキラカナリココチモテ曹谿ステニ青原ニ授記ス青原ステニ六祖ノ授記ヲウクルトキ授記ニ保任セル青原ナリコノトキ六祖諸祖ノ參學正直ニ青原ノ授記ニコリテ行取シキタルナリコレテ明明百艸頭明明佛祖意トイフシカアレハスナハチ佛祖イツレカ百艸ニアラサラン百艸ナソソ吾汝ニアラサラン至愚ニシテオモフコトナカレミツカシニ具足スル法ハミツカラカナラスシルヘシトミルヘシト恁麼ニアラサルナリ自己ノ知スル法カナラスシモ自己ノ有ニアラス自己ノ有カナラスシモ自己ノミルトコロナラス自己ノシルトコロナラスシカアレハイマノ知見思量分ニアタハサレハ自己ニアルヘカラスト疑著スルコトナカレ

清本分ノ下ニ了ノ字アリ一本別ニ作ル

南清木西三
作ル

イハンヤ靈山ノ授記トイフハ、釋迦牟尼佛ノ授記ナリ、コノ授記ハ、釋迦牟尼佛ノ授記ニ
授記シキタルナリ、授記ノ未合ナルニハ授記セサル道理ナルヘシ、ソノ宗旨ハ、スアニ授記ア
ルニ授記スルニ罪礙ナシ、授記ナキニ授記スルニ剩法セサル道理ナリ、虧闕ナク剩法ニアラサ
ル、コレ諸佛祖ノ諸佛祖ニ授記シキタル道理ナリ、コノユニニ古佛イハク、古今舉拂示東南、大
意幽微、月易參、此理若無師教授、欲將何見、語支談、イマ玄沙ノ宗旨ヲ參究スルニ、無縫塔ノ高多少
ヲ量スルニ、高多少ノ道得アルヘシ、サラニ五百山旬ニアラス、八万山旬ニアラス、コレニヨリテ
上下ヲ顧視スルチキラフニアラス、タダコレ人天ノ福報ハ、即不無ナリトモ、無縫塔高ナ、顧視ス
ルハ、釋迦牟尼佛ノ授記ニハアラサルノミナリ、釋迦牟尼佛ノ授記テウルハ、七尺八尺ノ道得ア
ルナリ、眞箇ノ釋迦牟尼佛ノ授記ヲ點檢スルコトハ、七尺八尺ノ道得ヲモテ、點檢スヘキナリ、シ
カアレハ、スナハチ七尺八尺ノ道得チ、是不足セントハシ、ハラクオク、授記ハサタメテ、雪峰ノ
授記アルヘシ、玄沙ノ授記アルヘキナリ、イハンヤ授記ヲ舉シテ、無縫塔高ノ多少ヲ道得スヘキ
ナリ、授記ニアラサランテ、舉シテ佛法ヲ道得スルハ、道得ニハアラサルヘキナリ、自己ノ眞箇ニ
自己ナルチ會取シ、聞取シ、道取スレハ、サタメテ授記ノ現成スル公案アルナリ、授記ノ當陽ニ授
記ト同參スル功夫キタルナリ、授記ヲ究竟セントメニ、如許多ノ佛祖ハ、現成正覺シキタルノ授
記ノ功夫スルチカラ、諸佛ヲ推出スルナリ、コノユニニ唯以一大事因緣故出現トイフナリ、ソノ

授記一木點
授ニ作ル

レソ一木レ
ラニ作ル

宗旨ハ、向上ニハ非自己カナラス、非自己ノ授記テウルナリ、コノユニニ諸佛ハ諸佛ノ授記テウ
ルナリ、オホヨソ授記ハ一手ヲ舉シテ授記シ、兩手ヲ舉シテ授記シ、千手眼ヲ舉シテ授記シ、授記
セラルアルヒハ、優曇華ヲ舉シテ授記ス、アルヒハ金襴衣ヲ拈シテ授記ス、トモニコレ強爲ニ
アラス、授記ノ云爲ナリ、内ヨリウル授記アルヘシ、外ヨリウル授記アルヘシ、内外ヲ參究セン道
理ハ、授記ニ參學スヘシ、授記ノ學道ハ、万里一條鐵ナリ、授記ノ兀坐ハ、一念万年ナリ、
古佛イハク、相繼得成佛、轉次而授記、イハクノ成佛ハ、カナラス、相繼スルナリ、相繼スル少許ナ
成佛スルナリ、コレテ授記ノ轉次スルナリ、轉次ハ轉得轉ナリ、轉次ハ次得次ナリ、クトヘハ造次
ナリ、造次ハ漸爲ナリ、ソノ施爲ハ局量ノ造身ニアラス、局量ノ造境ニアラス、度量ノ造作ニアラ
ス、造心ニアラサルナリ、マサニ造境不造境、トモニ轉次ノ道理ニ一任シテ究辨スヘシ、造作不造
作、トモニ轉次ノ道理ニ一任シテ究辨スヘシ、イマ諸佛諸祖ノ現成スルハ、施爲ニ轉次セラルル
ナリ、五佛六祖ノ西來スル施爲ニ轉次セラルルナリ、イハンヤ蓮水般柴ハ、轉次シキタルナリ、即
心是佛ノ現生スル轉次ナリ、即心是佛ノ滅度スル、一滅度ニ滅度テメツラシクスルニアラス、如
許多ノ滅度ヲ滅度スヘシ、如許多ノ成道ヲ成道スヘシ、如許多ノ相好ヲ相好スヘシ、コレスナハ
チ相繼得成佛ナリ、相繼得滅度等ナリ、相繼得授記ナリ、相繼得轉次ナリ、轉次ハ本來ニアラス、ク
タ七通入達ナリ、イマ佛而祖而、而而ニ相見シ、而而ニ相逢スルハ、相繼ナリ、佛授記祖授記ノ轉

授記

次スル廻避ノトコロ、同際アラス、

ハ福木ノニ
作ル

古佛イハク、我今從佛聞、授記莊嚴事、及轉次受決、身心徧歡喜、
イワトコロハ、授記莊嚴事、カナラ
ス我今從佛聞ナリ、我今從佛聞ノ及轉次受決スルトイフハ、身心徧歡喜ナリ、及轉次ハ我今ナル
ヘシ過現當ノ自佗ニカカハルヘカラス、從佛聞ナルヘシ從佗聞ニアラス、迷悟ニアラス、衆生ニ
アラス、艸木國土ニアラス、從佛聞ナル授記莊嚴事ナリ、及轉次受決ナリ、轉次ノ道理、シハラクモ
一隅ニトマリスルコトナシ、身心徧歡喜シモテユクナリ、歡喜ナル及轉次受決、カナラス身ト
同參シテ徧參シ、心ト同參シテ徧參ス、サラニマダ身ハカナラス心ニ徧ス、心ハカナラス身ニ徧
スルユエニ、身心徧トイフ、スナハチコレ徧界徧方徧身徧心ナリ、コレスナハチ特地一條ノ歡喜
ナリソノ歡喜、アラハニ寐寤テ歡喜セシメ迷悟テ歡喜セシムルニ、オノオノト親切ナリトイヘ
トモ、オノオノト不染汙ナリ、カルカユエニ轉次而受決ナル、授記莊嚴事ナリ、

ス福木タニ
作ル

福木親ノト
ニトノ字ナ
シ

衆福木集ニ
作ル
四部一本四
衆ニ作ル

釋迦牟尼佛、因藥王菩薩、告八方大士、藥王、汝見是大衆中、無量諸天、龍王、夜叉、乾闥婆、阿修羅、迦樓羅、
緊那羅、摩睺羅伽、人、非人、及比丘、比丘尼、優婆塞、優婆夷、求聲聞者、求辟支佛者、求佛道者、如是等類、
咸於佛前、聞妙法華經、一偈、乃至一念、隨喜者、我皆與授記、當得阿耨多羅三藐三菩提、
シカア
レハ、スナハチイマノ無量ナル衆會、アルヒハ天王、龍王、四部、八部、所求所解、コトナリトイヘトモ、
タレカ妙法ニアラサラン、一句一偈、テキカシメ、ノイカナラン、ナンチカ乃至一念、モ佗法テ隨喜

セシメン、如是等類トイフハ、コレ法華類ナリ、咸於佛前トイフハ、咸於佛中ナリ、人、非人ノ万像
ニ錯認スルアリトモ、百艸ニ下種セルアリトモ、如是等類ナルヘシ、如是等類ハ、我皆與授記ナリ、
我皆與授記ノ頭正尾正ナル、スナハチ當得阿耨多羅三藐三菩提ナリ、

福木人ノ下
ニノノ字ア
リ
同華ノ下ニ
經ノ字アリ

釋迦牟尼佛告藥王、又如來滅度之後、若有人聞妙法華經、乃至一偈、一句、一念、隨喜者、我亦與授阿耨
多羅三藐三菩提、
イマイフ如來滅度之後、ハイツレノ時節到來ナルヘキソ、四十九年ナルカ、
八十年中ナルカ、シハラク八十年中ナルヘシ、若有人聞妙法華經、乃至一偈、一句、一念、隨喜トイフ
ハ、有智ノ所聞ナルカ、無智ノ所聞ナルカ、アママリテキクカ、アマラスシテキクカ、爲佗道セハ
若有人、所聞ナルヘシ、サラニ有智無智等ノ諸類ナリトスルコトナカレ、イフヘシ、聞法華ハ、タト
ヒ甚深無量ナル、イク諸佛智慧ナリトモ、キクニハカナラス、一句ナリ、キクニハカナラス、一句ナ
リ、キクニハカナラス、一念、隨喜ナリ、コトキ我亦與授阿耨多羅三藐三菩提、記ナルヘシ、亦與授
記アリ、皆與授記アリ、蹉過ノ張三ニ一任セシムルコトナカレ、審細ノ功夫ニ同參スヘシ、句偈隨
喜テ、若有人聞ナルヘシ、皮肉骨髓、テ頭上安頭スルニ、イトマアラス、見授阿耨多羅三藐三菩提、記
ハ、我願既滿ナリ、如許、皮袋ナルヘシ、衆望亦足ナリ、如許、若有人聞ナラン、拈松枝ノ授記アリ、拈優
曇華ノ授記アリ、拈瞬目ノ授記アリ、拈破顏ノ授記アリ、靴鞋ヲ轉授セシ、蹤跡アリ、ソコハクノ是
法非思量分別之所能解ナルヘシ、我身是也、ノ授記アリ、汝身是也、ノ授記アリ、コノ道理、ロク過去

福木許ノ下
ニ多ノ字ア
リ次下同
清木破ノ上
ニ華ノ字ア
リ

現在未來テ授記スルナリ、授記中ノ過去現在未來ナルカニニ、自授記ニ現成シ佗授記ニ現成スルナリ、

彌本世尊ノ
七ニ彌勒ノ
二字ナシ

維摩詰謂彌勒言、彌勒世尊授仁者記、一生當得阿耨多羅三藐三菩提、爲川何生得受記乎、過去耶、未來耶、現在耶、若過去生過去生已滅、若未來生未來生未至、若現在生現在生無住、如佛所說、比丘、汝今即時亦生亦老亦滅、若以無生得受記者、無生即是正位於正位中、亦無受記、亦無得阿耨多羅三藐三菩提、云何彌勒受一生記乎、爲從如生得受記耶、爲從如滅得受記耶、若以如生得受記者、如無有生、若以如滅得受記者、如無有滅、一切衆生皆如也、一切法亦如也、衆聖賢亦如也、至於彌勒亦如也、若彌勒得受記者、一切衆生亦應受記、所以者何、夫如者不二異、若彌勒得阿耨多羅三藐三菩提者、一切衆生皆亦應得、所以者何、一切衆生、即菩提相、維摩詰ノ道取スルトコロ、如來コレヲ不是トイハス、シカアルニ彌勒ノ得受記ステニ決定セリ、カルカニニ一切衆生ノ得受記、オナシク決定スヘシ、衆生ノ受決アラヌハ、彌勒ノ受記アルヘカラス、ステニ一切衆生、即菩提相ナリ、菩提ノ菩提ノ授記ヲウルナリ、受記ハ今日ノ命ナリ、シカアレハ一切衆生ハ、彌勒ト同發心スルニニ、同受記ナリ、同成道ナルヘシ、タタシ維摩道ノ於正位中亦無受記ハ、正位即授記ナシラサルカトシ、正位即菩提トイハサルカトシ、マタ過去生已滅、未來生未至、現在生無住トライフ、過去カナラスシモ已滅ニアラス、未來カナラスシモ未至ニアラス、現在カナラスシモ無住ニアラス、無住未至

彌本用ノ上
ニ不ノ字アリ

已滅等テ、過去未現ト學ストイフトモ、未至ノスナハチ過現未ナル道理、カナラス道取スヘシ、シカアレハ生滅トモニ得記スル道理アルヘシ、生滅トモニ得菩提ノ道理アルナリ、一切衆生ノ授記ヲウルトキ、彌勒モ受記ヲウルナリ、シハラクナンチ維摩ニトフ、彌勒ハ衆生ト同ナリヤ、異ナリヤ、試道看、ステニ若彌勒得記セハ、一切衆生モ得記セントイフ、彌勒ハ衆生ニアラストイハハ、衆生ハ衆生ニアラス、彌勒モ彌勒ニアラサルヘシ、イカン、正當慈愍時、マシ維摩ニアラサルヘシ、維摩ニアラスハ、コノ道得用、不著ナラン、シカアレハイフヘシ、授記ノ一切衆生テアフシムルトキ、一切衆生オヨヒ彌勒ハアルナリ、授記ヨク一切テアラシムヘシ、

正法眼藏授記

仁治三年壬寅夏四月廿五日、記于觀音導利興聖寶林寺

寛元二年甲辰正月二十日、書于越州吉峰寺侍者寮

正法眼藏觀音

也福本取
作ル

雲巖無住大師問道吾山修一大師大悲菩薩川許多手眼作麼道吾云如人夜間背手摸_二枕子雲巖曰
 我會也我會也道吾云汝作麼生會雲巖曰爾身是手眼道吾云道也太然道祇道得八九成雲巖曰某
 甲祇如此師兄作麼生道吾云通身是手眼道得觀音ハ前後ノ聞聲マモノオホシトイヘトモ雲
 巖道吾ニシカス觀音ヲ參學セントオモハハ雲巖道吾ノイマノ道也ヲ參究スヘシイマ道取ス
 ル大悲菩薩トイフハ觀世音菩薩ナリ觀自在菩薩トモイフ諸佛ノ父母トモ參學ス諸佛コリモ
 未得道ナリト學スルコトナカレ過去正法明如來ナリシカアルニ雲巖道ノ大悲菩薩用許多手
 眼作麼ノ道ヲ舉拈シテ參究スヘキナリ觀音ヲ保任ヒシムル家門アリ觀音ヲ未夢見ナル家門
 アリ雲巖ニ觀音アリ道吾ト同參セリクマ一兩ノ觀音ノミニアラス百千ノ觀音オナシク雲巖
 ニ同參ス觀音ヲ眞箇ニ觀音ナラシムルハクク雲巖會ノミナリ所以ハイカン雲巖道ノ觀音ト
 餘佛道ノ觀音ト道得不得ナリ餘佛道ノ觀音ハクク十二面ナリ雲巖シカアラス餘佛道ノ觀
 音ハワツカニ千手眼ナリ雲巖シカアラス餘佛道ノ觀音ハシハラク八万四千手眼ナリ雲巖シ
 カアラスナニテモテカシカアリトシルイハユル雲巖道ノ大悲菩薩用許多手眼ハ許多ノ道ク
 タ八万四千手眼ノミニアラスイハンヤ十二オヨヒ三十二三ノ數般ノミナランヤ許多ハイク
 ソハクトイフナリ如許多ノ道ナリ種般カキラス種般ステニカキラスハ無邊際量ニモカキル

ヘカラサルナリ、用許多ノカス、ソノ宗旨カクノコトク參學スヘシステニ無量無邊ノ邊量ヲ超
 越セルナリ、イマ雲巖道ノ許多手眼ノ道ヲ拈來スルニ、道吾ナラハ道不著トイハス、宗旨アルハ
 シ、雲巖道吾ハカツテ藥山ニ同參ノ齊肩コリステニ四十年ノ同行トシテ古今ノ因縁テ商量ス
 ルニ、不是處ハ剗却シ是處ハ證明ス、恁麼シキタレルニ今日ハ許多手眼ト道取スルニ、雲巖道取
 シ道吾證明スルシルヘシ、兩位ノ古佛オナシク道取セル許多手眼ナリ、許多手眼ハアキラカニ
 雲巖道吾同參ナリ、イマハ用作麼ヲ道吾ニ問取スルナリ、コノ問取テ經師論師ナラヒニ十聖三
 賢等ノ問取ニヒトシメサルヘシ、コノ問取ハ道取テ舉來セリ、手眼ヲ舉來セリ、イマ用許多手眼
 作麼ト道取スルニ、コノ功業ヲチカラトシテ成佛スル古佛新佛アルヘシ、使許多手眼作麼トモ
 道取シツヘシ、作什麼トモ道取シ、動什麼トモ道取シ、道什麼トモ道取アリメヘシ、道吾イハク如
 人夜間背手摸枕子、イハユル宗旨ハタトヘハ人ノ夜間ニ手ヲウシロニシテ枕子ヲ摸索スルカ
 コトシ、摸索スルトイフハサシリモトムルナリ、夜間ハクテ道得ナリ、ナホ口裏看山ト道取セ
 ンガコトシ、用手眼ハ、如人夜間背手摸枕子ナリ、コレチモテ川手眼ヲ學スヘシ、夜間ナリ、裏ヨリ
 オモヒヤルト、夜間ニシテ夜間ナルトキト、捨點スヘシスヘテ晝夜ニアラサレントキト、捨點ス
 ヘキナリ、人ノ摸枕子センタトヒコノ儀スナハチ觀音ノ用手眼ノコトクナル會取セサレントモ
 カレカコトクナル道理ノカレノカルヘキニアラス、イマイフ如人ノ人ハヒトヘニ譬論ノ言ナ

一本道ノ上
 ニイマノ二
 字ナシ

著手副本著
 取ニ作ル

八福本ノ二
 作ル

ルヘキカ、マタコノ人ハ平常ノ人ニシテ平常ノ人ナルヘカラサルカ、モシ佛道ノ平常人ナリト
 學シテ譬論ノミニアラスハ、摸枕子ニ學スヘキトコロアリ、枕子モ吾問スヘキ何形段アリ、夜間
 モ人天晝夜ノ夜間ノミナルヘカラス、シルヘシ、イマ道取スルハ、取得枕子ニアラス、牽挽枕子ニ
 アラス、推出枕子ニアラス、夜間背手摸枕子ト道取スル道吾ノ道底ヲ捨點セントスルニ、眼ノ夜
 間ヲウルミルヘシ、スコササレ、手ノマクテサクル、イマヲ制限テ著手セス、背手ノ機要ナルヘ
 クハ、背眼スヘキ機要ノアルカ、夜間テアキラムヘシ、手眼世界ナルヘキカ、人手眼ノアルカ、ヒト
 リ手眼ノミ飛露露スルカ、頭正尾正ナル手眼ノ一條兩條ナルカ、モシカクノコトクノ道理ヲ捨
 點スレハ、用許多手眼ハタトヒアリトモ、タレカコレ大慈悲薩、タタ手眼菩薩ノミキコユルカ、コ
 トシ、恁麼イハハ手眼菩薩用許多大慈悲薩作麼ト問取シツヘシ、シルヘシ、手眼ハタトヒアヒ聖
 礙セストモ、用作麼ハ恁麼用ナリ、川恁麼ナリ、恁麼道得スルカ、コトキハ、徧手眼ハ、不背藏ナリト
 モ、徧手眼ト道得スル期チマツヘカラス、不背藏ノ那手眼アリトモ、這手眼アリトモ、自己ニハア
 ラス、山海ニハアラス、日而月面ニアラス、即心是佛ニアラサルナリ、雲巖道ノ我會也、我會也、ハ道
 吾ノ道ヲ我會スルトイフニアラス、川恁麼ノ手眼ヲ道取ニ道得ナラシムルニハ、我會也、我會也
 ナリ、無端用這裏ナルヘシ、無端須入今日ナルヘシ、道吾道ノ徧作麼生會、ハイハユル我會也、タト
 ヒ我會也ナルテ、聖礙スルニアラサレントモ、道吾ニ徧作麼生會ノ道取アリ、スタニコレ我會備會

觀音

ナリ眼會手會ナカラフヤ現成ノ會ナルカ未現成ノ會ナルカ我會也ノ會ヲ我ナリトストモ備
 作麼生會ニ備アルコトヲ功夫ナラシムヘシ雲巖道ノ徧身是手眼ノ出現セルハ夜間背手摸枕
 子ヲ誦讀スルニ徧身コレ手眼ナリト道取セルト參學スル觀音ノミオホシコノ觀音ヲトヒ觀
 音ナリトモ未道得ナル觀音ナリ雲巖道ノ徧身是手眼トイフハ手眼是身徧トイフニアラス徧
 ハタトヒ徧界ナリトモ身手眼ノ正當麼麼ハ徧ノ所徧ナルヘカラス身手眼ニタトヒ徧ノ功德
 アリトモ攪奪行市ノ手眼ニアラサルヘシ手眼ノ功德ハ是ト認スル見取行取説取アラサルヘ
 シ手眼ステニ許多トイフ千ニアマリ万ニアマリ八万四千ニアマリ無量無邊ニアマルタタ徧
 身是手眼ノカクノコトクアルノミニアラス度生説法モカクノコトクナルヘシ國土放光モカ
 クノコトクナルヘシカルカユエニ雲巖道ハ徧身是手眼ナルヘシ手眼ヲ徧身ナラシムルニハ
 アラスト參學スヘシ徧身是手眼ヲ使用ストイフトモ動容進止セシムトイフトモ動著スルコ
 トナカレ道吾道取ス道也太然道祇道得八九成イハクノ宗旨ハ道得ハ太然道ナリ太然道トイ
 フハイヒアテイヒアラハスノコレ未道得ナシトイフナリイマスアニ未道得ノツヒニ道不
 得ナルヘキノコリアラサルヲ道取スルトキハ祇道得八九成ナリイフ意旨ノ參學ハタトヒ十
 成ナリトモ道未盡ナル力量ニテアラハ參究ニアラス道得ハ八九成ナリトモ道取スヘキナハ
 九成ニ道取スルト十成ニ道取スルトナルヘシ當麼麼ノ時節ニ百千万ノ道得ニ道取スヘキナ

清水原ノ下
 ニ道ノ字ナ
 シ

ト清水ノ下
 作ル

力量ノ妙ナルカユエニ些子ノ力量ヲ學シテワツカニ八九成ニ道得スルナリタトヘハ盡十方
 界ヲ百千万力ニ拈來スルアラランモ拈來ヒサルニハスクルヘシシカアルチ一カニ拈來センハ
 ヌノツテノ力量ナルヘカラスイマ八九成ノココロカクノコトシシカアルチ佛祖ノ祇道得八
 九成ノ道ヲキキテハ道得十成ナルヘキニ道得イタラスシテ八九成トイフト會取ス佛法モシ
 カクノコトクナラハ今日ニイタルヘカラスイハユルノ八九成ハ百千トイハソカコトシ許多
 トイハソカコトク參學スヘキナリステニ八九成ト道取スハカリシリヌ八九ニカキルヘカラ
 ストイフナリ佛祖ノ道話カクノコトク參學スルナリ雲巖道ノ某甲祇如是師兄作麼生ハ道吾
 ノイフ道得八九成ノ道ヲ道取セシムルカユエニ祇如是ト道取スルナリコレ不留朕跡ナリト
 イヘトモステハチ臂長衫袖短ナリワカ適來ノ道ヲ道未盡ナカラサシオクテ某甲祇如是トイ
 フニハアラス道吾イハク通身是手眼イハユル道ハ手眼ヲカヒニ手眼トシテ通身ナリトイフ
 ニアラス手眼ノ通身ヲ通身是手眼トイフナリシカアレハ身ハコレ手眼ナリトイフニハアラ
 ス用許多手眼ハ用手用眼ノ許多ナルニハ手眼カナラス通身是手眼ナルナリ川許多身心作麼
 ト問取センニハ通身是作麼ナル道得モアルヘシイハソヤ雲巖ノ徧ト道吾ノ通ト道得盡道未
 盡ニハアラスナリ雲巖ノ徧ト道吾ノ通ト比量ノ論ニアラストイヘトモオノオノ許多手眼
 ハ麼麼ノ道取アルヘシシカアレハ釋迦老子ノ道取スル觀音ハワツカニ千手眼ナリ十二面ナ

リ、三十三身、八万四千ナリ、雲巖道吾ノ觀音ハ、許多手眼ナリ、シカアレントモ多少ノ道ニハアラス、雲巖道吾ノ許多手眼ノ觀音ヲ參學スルトキ、一切諸佛ハ、觀音ノ三昧ヲ成八九成スルナリ、

正法眼藏觀音

爾時仁治三年壬寅四月二十六日示衆

イマ佛法西來ヨリコノカタ佛祖オホク觀音ヲ道取ストイヘトモ、雲巖道吾ニオヨハサルユエニヒトリコノ觀音ヲ道取ス、永嘉真覺大師ニ、不見一法名如來方、得名爲觀自在ノ道アリ、如來ト觀音ト、即現此身ナリトイヘトモ、佗身ニハアラサル證明ナリ、麻谷臨濟ニ、正手眼ノ相見アリ、許多ノ一ナリ、雲門ニ、見色明心、聞聲悟道ノ觀音アリ、イツレノ聲色カ見聞ノ觀世音菩薩ニアラサラン、百丈ニ入理ノ門アリ、楞嚴會ニ、圓通觀音アリ、法華會ニ、普門示現觀音アリ、ミナ與佛同參ナリ、與山河大地同參ナリトイヘトモ、ナホコソ許多手眼ノ一ニナルヘシ、

一一福木
二二作ル

正法眼藏阿羅漢

諸漏已盡、無復煩惱、逮得已利、盡諸有結、心得自在、コレ大阿羅漢ナリ、學佛者ノ極果ナリ、第四果トナツク、佛阿羅漢ナリ、諸漏ハ、沒柄破木杓ナリ、用來ステニ多時ナリトイフトモ、已盡ハ、木杓ノ渾身跳出ナリ、逮得已利ハ、頂額ニ出入スルナリ、盡諸有結ハ、盡十方界不會藏ナリ、心得自在ノ形段、コレテ高處自高平、低處自低平ト參究ス、コノユエニ、墻壁瓦礫アリ、自在トイフハ、心也、全機現ナリ、無復煩惱ハ、未生煩惱ナリ、煩惱被煩惱礙、チイフ、阿羅漢ノ神通智慧、禪定說法、化導放光等、サラニ外道天魔等ノ論ニヒトシカルヘカラス、見百佛世界等ノ論、カナラス、凡夫ノ見解ニ準スヘカラス、將謂胡鬚赤、更有赤鬚胡ノ道理ナリ、入涅槃ハ、阿羅漢ノ入拳頭裏ノ行業ナリ、コノユエニ涅槃妙心ナリ、無迴避處ナリ、入鼻孔ノ阿羅漢、チ、眞阿羅漢トス、イマダ鼻孔ニ出入セサルハ、阿羅漢ニアラス、

古云、我等今日、眞阿羅漢、以佛道聲、令一切聞、イマ令一切聞トイフ宗旨ハ、令一切諸法佛聲ナリ、アニタタ諸佛及弟子ノミテ拏拈センヤ、有識有知、有皮有肉、有骨有髓、ノヤカラミナキカシムルヲ令一切トイフ、有識有知トイフハ、國土卿木牆壁瓦礫ナリ、搖落盛衰、生死去來、ミナ聞著ナリ、以佛道聲、令一切聞ノ由來ハ、渾界チ耳根ト參學スルノミニアラス、釋迦牟尼佛言、若我弟子、自謂阿羅漢、辟支佛者、不聞不知諸佛如來、但教化菩薩事、此非佛弟子、非阿